

岡山県院内がん登録報告書

2020 年版

2023 年 3 月

発行：岡山県がん診療連携協議会事務局（岡山大学病院）

写真提供：岡山県観光連盟

目 次

はじめに	2
岡山県院内がん登録の概況	3
2020 年岡山県院内がん登録集計対象等	5
参加施設（13 施設）・担当者	6
岡山大学病院	8
岡山済生会総合病院	11
岡山赤十字病院	14
岡山医療センター	17
倉敷中央病院	20
川崎医科大学附属病院	23
津山中央病院	26
金田病院	29
高梁中央病院	32
岡山労災病院	35
岡山市立市民病院	38
川崎医科大学総合医療センター	41
倉敷成人病センター	44
岡山県院内がん登録 初回治療数 集計結果	48
胃	60
大腸	66
肝臓	72
肺	78
乳房	84
膵臓	90
子宮（頸部）	94
子宮（体部）	98
前立腺	102
血液腫瘍	106
小児・AYA 世代	112
希少がん	116
（奥付）	

はじめに

昨年に続き、岡山県院内がん登録報告書（2020年版）を上梓致します。我が国においては、平成18年6月に成立したがん対策基本法に基づき平成19年6月に第1期がん対策推進基本計画が、平成24年6月には第2期がん対策推進基本計画が策定され一定の成果が得られていますが、新たな課題として、がん種、世代、就労等の患者それぞれの状況に応じたがん医療や支援がなされていないこと、がんの罹患をきっかけとした離職者の割合が改善していないことが指摘されており、希少がん、難治がん、小児がん、AYA（Adolescent and Young Adult）世代のがんへの対策が必要であること等があきらかとなっており、次期の第4期がん対策推進基本計画でもこれらの課題の解決に取り組むことが求められています。2020年度版でもこのことをふまえ、昨年に引き続き希少がん、小児がん、AYA世代のがんについて統計を追加しています。本報告書が岡山県のがん対策推進のための現況評価の一助となることを祈念いたしております。末尾になりましたが、本報告書の作成にご尽力を頂きました、岡山県がん診療連携協議会がん登録部会、および岡山大学病院関係者の皆様に深謝申し上げます。

岡山大学病院腫瘍センター

センター長 田端 雅弘

岡山県院内がん登録の概況

【全体の動向】

2020 年の全登録数は 17,780 件、うち初回治療数は 14,241 件と、2019 年の全登録数 18,227 件より、447 件減少しています。ここ数年登録数の増加が観察されていたことを考慮すると、新型コロナウイルス感染症流行による受診控えの影響もあるのかもしれません。

【初回治療：全体の動向】

部位別でみると、全体では大腸がん、肺がん、胃がん、乳がん、血液腫瘍の順に多く、男性では大腸がん、肺がん、胃がん、前立腺がん、血液腫瘍の順、女性では乳がん、大腸がん、肺がん、子宮がん（頸部）、血液腫瘍の順と、順位が異なってきます。

年齢階級別にみると、男女ともに 70 - 74 歳の年齢階級でがんの初回治療数が最も多く、また初回治療数全体の約 80%（男性 87.5%、女性 69.3%）を 60 歳以上の登録数が占めており、高齢化に伴って今後もがん患者の増加が予想されます。

男性では、初回治療を受ける方は、多くのがんで 70 - 79 歳の年齢階級で多く、肺がん、大腸がん、胃がん、前立腺がんにおいては 70 - 79 歳の年齢階級で 4 割弱から 5 割程度にのぼります。一方、女性では、がんによりばらつきがありますが、多くのがんでは 70 - 79 歳の年齢階級で初回治療を受ける方が多くなります。女性特有のがんにおけるボリュームゾーンは、乳がん 40 - 79 歳、子宮がん（頸部）は 30 - 49 歳、子宮がん（体部）は 50 - 69 歳、卵巣がんは 45 - 79 歳と、女性特有の発生分布を呈しており、それを考慮した予防や検診が必要になってくると思われます。

希少がんは 1,045 件で全体の 7.3%、小児がん（15 歳未満）は 45 件で全体の 0.3% となっています。

二次保健医療圏別にみると、県南東部・県南西部保健医療圏で約 78% の登録があります。どの圏域でも、上位 4 種類のがんのうち、胃がん、大腸がん、乳がんは 2 ～ 3 割程度、肺がんは、1 ～ 2 割程度が、がん検診・健康診断・人間ドック（以下、がん検診等）によって発見されています。

【初回治療：がん種別の動向】

60 頁からは、がんそれぞれの記述が紹介されています。

胃がんは、男女ともに 75 - 79 歳で発見される方が最も多くなっています。Ⅰ期に発見される方が 67.6% を占めており、がん検診等で発見される割合は約 2 割（20.3%）となっています。2020 年は、過去 2 年と比べて登録数が少なく、特にがん検診等で発見される患者が少なくなっていました。

大腸がんは、男女ともに 65 - 69 歳を境に発症数が急速に増加します。大腸がんでは、胃がんとは対照的に、Ⅱ期以降で発見される割合が増えています。進行がんとなる前の早期発見・早期治療が大きな課題となっています。胃がんと同様に約 2 割（21.9%）の患者が、がん検診等で発見されています。

肝臓がんは、男性では 70 - 74 歳に、女性では 75 - 79 歳に発見のピークがあります。全体の 73.5% が他疾患経過観察中に偶然発見され、その 38.4% がⅡ期以上のがんであることから、肝機能障害を有するなどのハイリスク高齢者の一般診療においては、定期的な検査が望まれます。

肺がんは、男女とも 70 - 79 歳に発見される方が多くなっています。がん検診等で発見される患者の

67.5%が早期がん（0期・Ⅰ期・Ⅱ期）で発見されていますが、有症状受診等で発見される患者の80.5%がⅢ期以上の進行がんとなっています。2020年は、過去2年と比べてがん検診等で発見される患者が少なくなっていました。

乳がんは40歳代から急増し、45－49歳と65－74歳に発見のピークがあります。がん検診等で発見される割合は29.9%で、他のがんよりは多く、その76.1%が0期又はⅠ期で発見されています。一方で、有症状受診等では18.7%がⅢ期以上の進行がんとなっています。

膵臓がんは、男女とも65歳から増え始めています。発見時Ⅲ期以上の進行がんが半数近くを占め、早期発見が困難となっています。がん検診等で発見される患者は4.7%しかおらず、有症状受診等では62.3%がⅢ期以上の進行がんとなっています。

子宮がん（頸部）は、20歳代後半から増え始め、患者の多くが30～40歳代に集中していますが、幅広い年齢で罹患しています。がん検診等で発見される割合は35.5%で、他のがんよりは多く、その90.8%が0期又はⅠ期での発見となっています。一方、有症状受診等での発見では40.8%がⅡ期以上のがんとなっています。早期での発見のために、検診受診率の向上が望まれます。

子宮がん（体部）は、40歳代から増加し、50～60歳代をボリュームゾーンとして、70～80歳代でも多く発見されています。Ⅰ期に発見される患者が74.6%を占めており、有症状受診等で発見される割合が69.8%と高くなっています。自覚症状を放置せず、早期発見につなげることが重要です。

前立腺がんは、50歳代後半から増え始め、70－74歳で発見される方が最も多くなっています。Ⅰ期に発見される患者が41.9%を占めており、がん検診等で発見される割合は21.9%となっています。

血液腫瘍の内訳は、悪性リンパ腫が51.8%、白血病が18.3%、多発性骨髄腫が8.3%となっています。60～80歳代がボリュームゾーンとなっていますが、幅広い年齢で罹患しています。発見時Ⅲ期以上の進行がんが半数近くを占め、がん検診等で発見される割合は7.8%となっています。

小児・AYA世代のがんとしては、20歳までは男女差はありませんが、20歳以降で、女性の罹患率が徐々に増えています。20歳代後半から子宮がん（頸部）が増えることから、女性のがんの発見が増加しています。

岡山大学大学院医歯薬学総合研究科 疫学・衛生学分野

教授 頼藤 貴志

2020 年岡山県院内がん登録集計対象等

○参加施設（13 施設）

がん診療連携拠点病院（7 施設）

- ・岡山大学病院
- ・社会福祉法人 恩賜財団済生会支部岡山県済生会 岡山済生会総合病院
- ・総合病院 岡山赤十字病院
- ・独立行政法人 国立病院機構 岡山医療センター
- ・公益財団法人 大原記念倉敷中央医療機構 倉敷中央病院
- ・学校法人 川崎学園 川崎医科大学附属病院
- ・一般財団法人 津山慈風会 津山中央病院

地域がん診療病院（2 施設）

- ・社会医療法人 緑社会 金田病院
- ・医療法人 清梁会 高梁中央病院

がん診療連携推進病院（4 施設）

- ・独立行政法人 労働者健康安全機構 岡山労災病院
- ・地方独立行政法人 岡山市立総合医療センター 岡山市立市民病院
- ・学校法人 川崎学園 川崎医科大学総合医療センター
- ・一般財団法人 倉敷成人病センター

○集計対象期間は診断日が 2020 年 1 月 1 日～2020 年 12 月 31 日までの症例

○集計対象症例は「国際疾病分類－腫瘍学第 3 版（3.2）」（ICD-O-3）において性状コード 2（上皮性悪性腫瘍）もしくは性状コード 3（悪性腫瘍）の症例（例外として脳・中枢神経系腫瘍の性状コード 0（良性）と性状コード 1（良悪性の別不詳）の症例と胃腸間質腫瘍（GIST）の性状コード 0（良性）と性状コード 1（良悪性の別不詳）の症例、一部の卵巣腫瘍の性状コード 1 の症例）

また、ICD-O-3.1 から ICD-O-3.2 への移行に伴い、性状コードが 3 から 1 に変更となった形態コードについては全て登録集計対象とした

○UICC「TNM 悪性腫瘍分類 第 8 版」を適用

UICC 病期分類が存在しない部位や取り扱われない組織型のステージは「該当せず」で登録

○施設における対象症例は入院・外来を問わず自施設における新規初回症例もしくは初診症例で、初発・再発例ともに含まれるが、登録済みの症例について経過観察中に再発を来した症例は登録対象とはならない

○原則、1 腫瘍 1 登録、多重がんの判断は国立がんセンターの登録ルールに基づき登録

○同一患者が複数の施設を受診し、それぞれの施設で重複登録された症例では集計参加施設のがん診療情報を明らかにするため名寄せは行わず、各施設で計上

○小児がんについては、診断時年齢 15 歳未満、AYA 世代については 15 歳から 39 歳に発生した上記条件の悪性および良性の新生物で集計

○希少がんについては、我が国において明確な定義はなく、本報告書ではヨーロッパの定義をもとに 56 ページにあげられている症例を集計

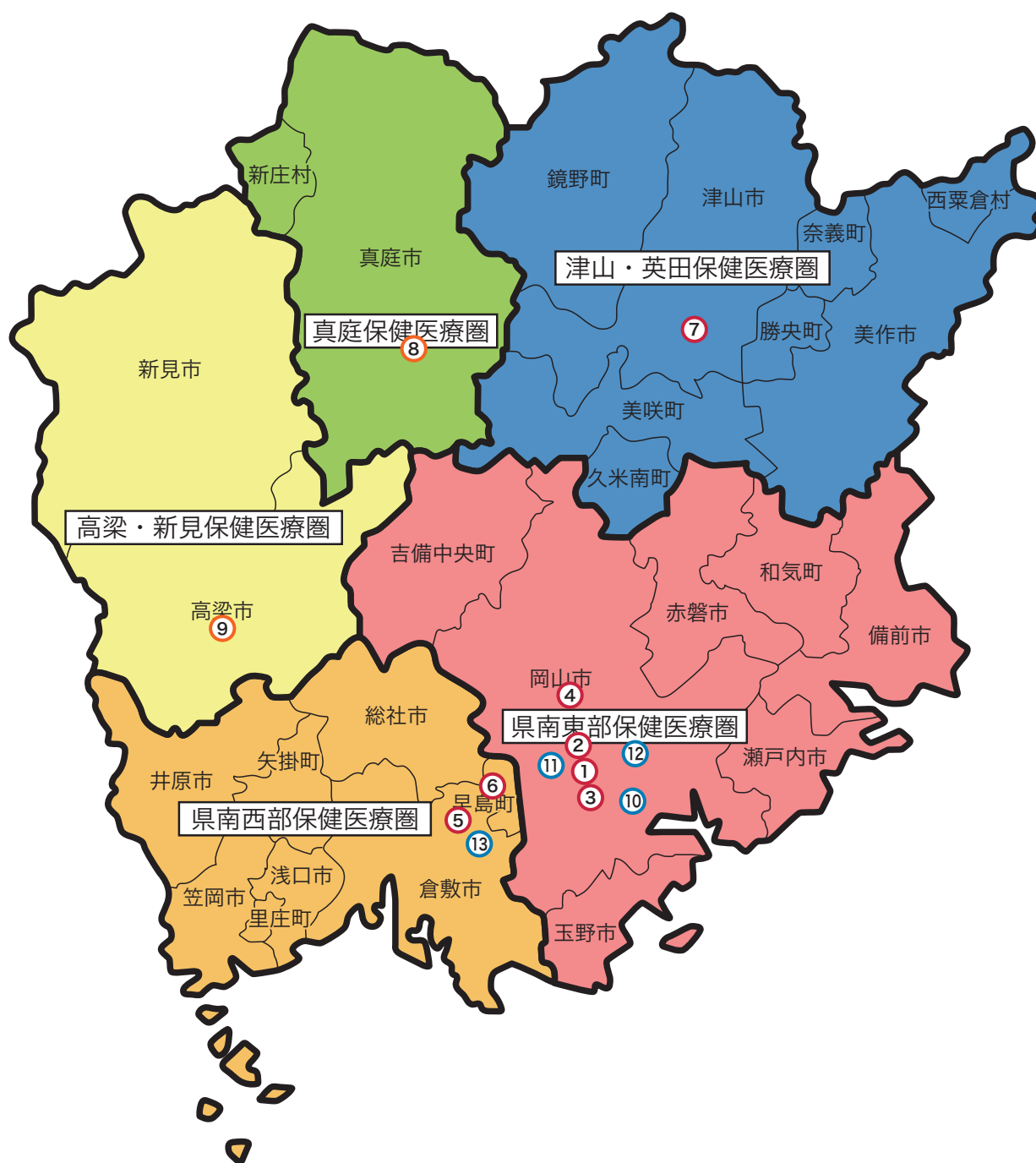
○表の中で 10 未満の数値については「1～3、4～6、7～9」で表記

参考

国立がん研究センター がん情報サービス

http://ganjoho.jp/reg_stat/statistics/brochure/hosp_c_registry.html

参加施設（13 施設）・担当者



地域がん診療病院（2 施設）

- ⑧ 社会医療法人 緑社会 金田病院
海野正俊 田澤利政 長田寛子 高田真奈美
- ⑨ 医療法人 清梁会 高梁中央病院
滝澤宏和

がん診療連携拠点病院（7施設）

① 岡山大学病院

田端雅弘 郷原英夫 榎本剛 山本晃 瀬浪尚子 上原亜希 大塚理可
杉野理紗子 大木康佑 中谷正美 貝原沙紀

② 社会福祉法人 恩賜財団済生会支部岡山県済生会 岡山済生会総合病院

赤在義浩 塩出純二 高畑隆臣 近藤裕香

③ 岡山赤十字病院

藤井総一郎 別所昭宏 小田美恵 田中裕子

④ 独立行政法人 国立病院機構 岡山医療センター

市川孝治 藤原慶一 戸村悦子 清水由里恵

⑤ 公益財団法人 大原記念倉敷中央医療機構 倉敷中央病院

河本和幸 岡部道雄 山部幸子 長久倫子 成友麻紀 木村郁美
白根澤沙由里 諸上加代子 矢野春奈 伊藤友美 武並修平

⑥ 学校法人 川崎学園 川崎医科大学附属病院

上野富雄 中田昌男 湯浅加奈子 小西和子 浅雄真由美 白川愛未
岡崎綾乃

⑦ 一般財団法人 津山慈風会 津山中央病院

林同輔 神崎洋光 富岡貴美男 出原雄太 小西祐太

がん診療連携推進病院（4施設）

⑩ 独立行政法人 労働者健康安全機構 岡山労災病院

古澤卓也 原修宙 山本瑞穂

⑪ 地方独立行政法人 岡山市立総合医療センター 岡山市立市民病院

能祖一裕 西村守 佃和憲 山本和彦 木村雅一 田尾友哉

⑫ 学校法人 川崎学園 川崎医科大学総合医療センター

岸野由紀子

⑬ 一般財団法人 倉敷成人病センター

松本なみ 富田恭平

岡山大学病院

基 本 情 報	
病 院 名	岡山大学病院
所 在 地	〒700-8558 岡山県岡山市北区鹿田町 2-5-1
電話（代表）	086-223-7151
ホームページ	https://www.okayama-u.ac.jp/user/hospital/
交通アクセス	岡山駅より車で 5 ～ 10 分、バスで約 10 分

集計期間：2021 年 4 月 1 日～2022 年 3 月 31 日

診 療 案 内			
診 療 科 ^{※1}	総合内科・総合診療科、消化器内科、血液・腫瘍内科、呼吸器・アレルギー内科、腎臓・糖尿病・内分泌内科、リウマチ・膠原病内科、循環器内科、脳神経内科、感染症内科、消化管外科、肝・胆・膵外科、呼吸器外科、乳腺・内分泌外科、泌尿器科、心臓血管外科、小児外科、小児心臓血管外科、整形外科、形成外科、皮膚科、眼科、耳鼻咽喉科、精神科神経科、脳神経外科、麻酔科蘇生科、小児科、小児循環器科、小児血液・腫瘍科、小児神経科、小児麻酔科、小児放射線科、小児心身医療科、産科婦人科、放射線科、救命救急科、病理診断科、緩和支援医療科、臨床遺伝子診療科、歯科 総合歯科部門 / 保存歯科部門 / 歯周科部門 / 口腔インプラント科部門 / 補綴科部門 / 予防歯科部門 / 歯科放射線科部門 / 歯科麻酔科部門、口腔外科 顎口腔再建外科部門 / 口腔顎顔面外科部門、矯正歯科、小児歯科 合計 50 診療科		
病 床 数 ^{※1}	853 床	平均在院日数 ^{※2}	10.6 日
入院患者延べ数 ^{※3}	204,132 人	外来患者延べ数 ^{※4}	518,404 人
院内がん登録実務者数 (研修終了者数) ^{※1}	実務者 6 名（中級者 3 名、初級者 3 名）		

※1 2022 年 11 月 1 日現在

※2 在院患者延べ数 ÷ [(新入院患者数 + 退院患者数) × 0.5]、小数点第 2 位四捨五入

※3 在院患者延べ数（24 時時点）

※4 初再診合わせた患者延べ数



OKAYAMA
UNIVERSITY
HOSPITAL





岡山大学病院 病院長

前田 嘉信

1. がん診療連携拠点病院としての基本方針

岡山大学病院は平成 18 年 8 月に厚生労働大臣より岡山県の「都道府県がん診療連携拠点病院」に指定され、地域における質の高いがん医療体制の整備、地域医療機関との診療連携の推進、がん患者と家族に対する相談支援及び情報提供に取り組んで参りました。

岡山大学病院の理念は、「高度な医療をやさしく提供し、優れた医療人材を育て、社会・地域の持続的な健康増進に貢献する」です。当院は、1870（明治 3）年の岡山藩医学館大病院が開設して以来、150 年を超える長い歴史と伝統を受け継いできた病院ですが、私達は、これまでも、そしてこれからも患者さんに最良な医療を届けていきたいと考えています。

2. がん診療・治療の特徴

本院は臓器移植、小児心臓外科、幹細胞移植などの高度先進医療の推進、遺伝子細胞治療などの先端的治療の開発において、全国で最も進んだ施設です。今後も新しい医療の開発を続け、他の施設ではみられない先進的な医療を創造し、実践して参りたいと存じます。そのために、本院ではさまざまなセンターを立ち上げております。腫瘍センター、乳がん治療・再建センター、頭頸部がんセンター、臓器移植医療センター、ゲノム医療総合推進センターを始めとする大学病院のユニークな診療科連携を活かした集学的チーム治療を提供するとともに、サルコーマセンター、メラノーマセンター、小児医療センターでは希少がんに対しても大学病院ならではの特性を活かした、わかりやすく高度な医療を提供したいと存じます。また、2021 年には遺伝性の骨・軟部腫瘍の患者さんを診療する専門外来を全国で初めて開設しました。

3. 今後の課題と展望

岡山大学病院はがんの個別化医療、遺伝子細胞治療、臓器・幹細胞移植などの高度先進医療を進めるとともに、がんゲノム医療を担う専門医療人の育成に努めます。さらに、中国四国地方で唯一の厚生労働省の臨床研究中核病院、がんゲノム医療中核拠点病院として、日本発の革新的な医薬品・医療機器等及び医療技術の開発を創出する体制の構築を目指します。

取り組みのひとつとしては、新たながん遺伝子パネル検査（TSO500）に関する厚生労働省・先進医療技術【先進医療 B】研究として、「国内完結型個別化医療に向けたマルチプレックス遺伝子パネル検査研究」が厚生労働省より承認され、2020 年 12 月 1 日より、岡山大学病院が全国で初めて実施し、ゲノム医療総合推進センターを中心に、腫瘍センター、バイオバンク、臨床遺伝子診療科などが一体となって、がんゲノム医療の発展に取り組んでいます。

これからも職員一丸となって患者さんと社会・地域からの期待に応えられるよう全力で取り組んで参りますので、今後とも岡山大学病院をよろしくお願いいたします。

二次医療圏別 全登録数と登録割合

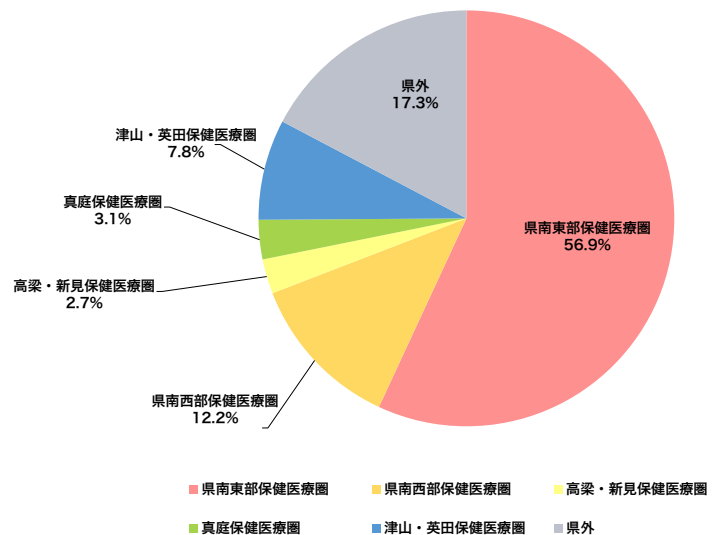
医療圏	登録数	登録割合	市町村	登録数
県南東部保健医療圏	1,820	56.9%	岡山市北区	539
			岡山市中区	328
			岡山市南区	300
			岡山市東区	236
			玉野市	135
			備前市	85
			瀬戸内市	77
			赤磐市	75
			和気郡和気町	24
			加賀郡吉備中央町	21
県南西部保健医療圏	391	12.2%	倉敷市	248
			笠岡市	26
			井原市	24
			総社市	38
			浅口市	27
			都窪郡早島町	13
			浅口郡里庄町	4～6
			小田郡矢掛町	7～9
高梁・新見保健医療圏	86	2.7%	高梁市	45
			新見市	41
真庭保健医療圏	98	3.1%	真庭市	97
			真庭郡新庄村	1～3
津山・英田保健医療圏	250	7.8%	津山市	151
			美作市	30
			苫田郡鏡野町	12
			勝田郡勝央町	20
			勝田郡奈義町	4～6
			英田郡西粟倉村	1～3
			久米郡久米南町	7～9
			久米郡美咲町	25
県外	553	17.3%		553
			合計	3,198

担当医療圏

担当医療圏
岡山県全域

県内患者住所の割合
82.7%

県外患者住所の割合
17.3%



岡山済生会総合病院

基 本 情 報	
病 院 名	岡山済生会総合病院
所 在 地	〒700-8511 岡山県岡山市北区国体町2番25号
電話（代表）	086-252-2211
ホームページ	http://www.okayamasaiseikai.or.jp/
交通アクセス	岡山駅（運動公園口）より北に徒歩9分、岡山インターチェンジより国道53号を岡山方面へ約15分

集計期間：2021年4月1日～2022年3月31日

診 療 案 内			
診 療 科 ^{※1}	内科、呼吸器内科、消化器内科、循環器内科、糖尿病内科、内分泌内科、腎臓内科、リウマチ科、外科、呼吸器外科、消化器外科、乳腺・内分泌外科、食道外科、肝臓・胆のう・膵臓外科、血管外科、整形外科、脳神経外科、形成外科、美容外科、心療内科、精神科、神経内科、小児科、皮膚科、泌尿器科、産婦人科、眼科、耳鼻咽喉科、リハビリテーション科、放射線科、放射線治療科、麻酔科、救急科、病理診断科、緩和ケア内科 合計 35 診療科		
病 床 数 ^{※1}	473 床	平均在院日数 ^{※2}	10.1 日 (緩和ケア内科除く)
入院患者延べ数 ^{※3}	120,917 人	外来患者延べ数 ^{※4}	34,835 人
院内がん登録実務者数 (研修終了者数) ^{※1}	実務者 1 名 (中級者 1 名 初級者 0 名)		

※1 2022年11月1日現在

※2 在院患者延べ数÷[(新入院患者数+退院患者数)×0.5]、小数点第2位四捨五入

※3 在院患者延べ数(24時時点)

※4 初再診合わせた患者延べ数



岡山済生会総合病院
OKAYAMA SAISEIKAI GENERAL HOSPITAL



岡山済生会総合病院 院長

塩 出 純 二



岡山済生会総合病院は2002年に県下で初めて「地域がん診療連携拠点病院」の指定を受けました。当院にはその4年前に開設した緩和ケア病棟（1998年開設）と健診センターが2ヶ所ありますので、がんの早期発見から診断、治療、緩和まで一貫したがん診療を長年行っています。

2020年の院内がん登録件数は、総数1,551件で前年の5%減となりました。内訳を見ますと主に60歳代と70歳代の検診発見例が減少していますので、新型コロナウイルス感染症（以下、コロナ）の影響で検診受検者が減少したのではないかと推測しています。

部位別症例数については、大腸がんが333例と最も多く、次いで胃がん231例でした。肝臓がん121例、膵臓がん98例、胆のう・胆管がん32例を含む消化器がんが計876例と、全体の過半数（56.5%）を占めているのが当院の特徴と言えます。その他の臓器では肺がん175例、乳がん123例、前立腺がん78例が多く、これらは近年増加傾向にあります。

がん発見経緯別では、がん検診・健診が14.9%で前年より減少しています。他疾患経過観察中の発見が49.1%あり、診療所・病院からの紹介が多くを占めています。

治療法については、胃と大腸は手術あるいは内視鏡が大半を占めますが、その他の部位では薬物療法、放射線療法など複数の治療法の組み合わせが多くなっています。そのような症例では複数の診療科や複数の専門職による合同カンファレンスやカンサーボードで適切な治療法を選択します。ロボット支援手術については2019年10月直腸がんで導入し、2020年に前立腺がんと膵腫瘍、2021年に肺がん、2022年に肝腫瘍に対して開始しています。今後さらに他の臓器にも広がっていくものと思います。

ステージ別生存率では、Ⅲ期およびⅣ期の大腸がんとⅣ期の肺がん（NSCLC）において当院患者の平均年齢が高いにも関わらず他施設に比べて良好な治療成績が得られました。今後は高齢者が確実に増えますので、高齢者特有の併存疾患に対しても同時に対応していく必要があると考えています。

緩和医療については、一般病棟での緩和ケアチームによる治療介入と緩和ケア病棟での専門スタッフによるケアを行っています。コロナによって面会制限が多くなったため、終末期に一時退院される患者さんが増えました。このほか、がん相談支援センターでの相談受付、がんサロン、家族会、遺族会の開催や就労支援なども行っています。

当院は「地域から信頼される病院であり続ける」ことをビジョンに掲げ、がん診療を重点目標に位置付けています。来年度はがんゲノム医療連携病院を目指して準備しているところです。

二次医療圏別 全登録数と登録割合

医療圏	登録数	登録割合	市町村	登録数
県南東部保健医療圏	1,385	89.3%	岡山市北区	656
			岡山市中区	279
			岡山市南区	56
			岡山市東区	123
			玉野市	16
			備前市	56
			瀬戸内市	49
			赤磐市	112
			和気郡和気町	27
			加賀郡吉備中央町	11
県南西部保健医療圏	53	3.4%	倉敷市	21
			笠岡市	1～3
			井原市	1～3
			総社市	19
			浅口市	1～3
			都窪郡早島町	1～3
			浅口郡里庄町	1～3
			小田郡矢掛町	1～3
高梁・新見保健医療圏	21	1.4%	高梁市	7～9
			新見市	14
真庭保健医療圏	10	0.6%	真庭市	10
			真庭郡新庄村	0
津山・英田保健医療圏	63	4.1%	津山市	24
			美作市	7～9
			苫田郡鏡野町	1～3
			勝田郡勝央町	0
			勝田郡奈義町	1～3
			英田郡西粟倉村	0
			久米郡久米南町	7～9
			久米郡美咲町	20
県外	19	1.2%		19
			合計	1,551

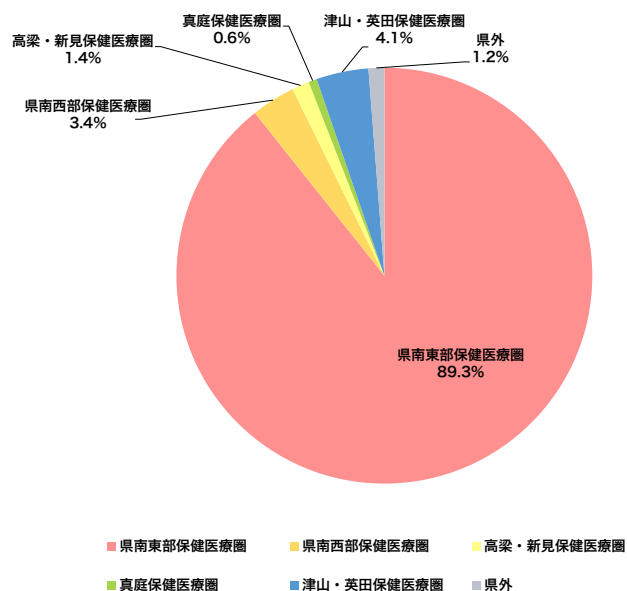
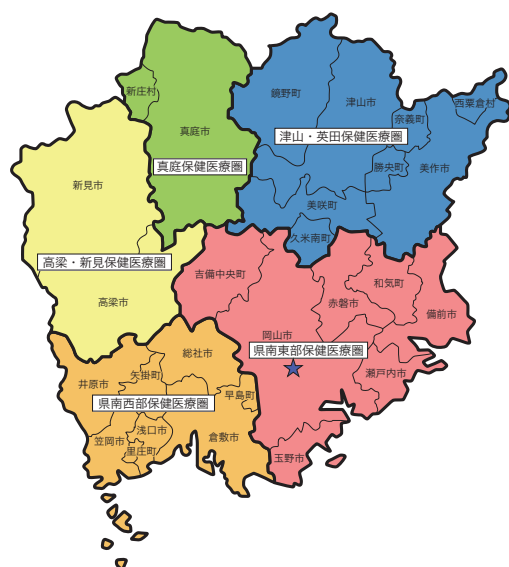
担当医療圏

担当医療圏
県南東部保健医療圏

担当医療圏内における
患者住所の割合
89.3%

県内担当医療圏外の割合
9.5%

県外患者住所の割合
1.2%



岡山赤十字病院

基 本 情 報	
病 院 名	岡山赤十字病院
所 在 地	〒700-8607 岡山県岡山市北区青江 2-1-1
電話（代表）	086-222-8811
ホームページ	https://www.okayama-med.jrc.or.jp/
交通アクセス	岡山駅より車で約 15 分、バスで約 20 分

集計期間：2021 年 4 月 1 日～2022 年 3 月 31 日

診 療 案 内			
診 療 科※1	総合内科、血液内科、糖尿病・内分泌内科、肝臓内科、腎臓内科、消化器内科、呼吸器内科、循環器内科、脳神経内科、緩和ケア科、膠原病・リウマチ内科、脳卒中科、精神神経科、小児科、外科、消化器外科、呼吸器外科、乳腺・内分泌外科、心臓血管外科、整形外科、リウマチ関節外科、脳神経外科、脳血管治療外科、皮膚科、泌尿器科、産婦人科、眼科、耳鼻咽喉科、リハビリテーション科、形成外科、放射線科、麻酔科、ペインクリニック科、歯科、救急科、病理診断科 合計 36 診療科		
病 床 数※1	500 床	平均在院日数※2	11.1 日
入院患者延べ数※3	137,172 人	外来患者延べ数※4	265,859 人
院内がん登録実務者数 (研修終了者数)※1	実務者 6 名（中級者 2 名 初級者 4 名）		

※1 2022 年 11 月 1 日現在

※2 在院患者延べ数÷{(新入院患者数+退院患者数)×0.5}、小数点第 2 位四捨五入

※3 在院患者延べ数（24 時時点）

※4 初再診合わせた患者延べ数





岡山赤十字病院 院長
辻 尚 志

地域がん診療連携拠点病院としての基本方針

岡山赤十字病院は、基幹災害拠点病院、救命救急センター、地域がん診療連携拠点病院という3本柱に加え、患者さんのニーズに合わせて、さまざまな疾患・症状に対応できるよう、36の診療科を構えて病院機能の充実を図っています。

「信頼され親しまれる病院に」をモットーに、地域の『マザーホスピタル』として愛と心が通う医療を提供していきます。

がん診療・治療の特徴

●患者さんの治療も生活も支援できる体制づくり

地域がん診療連携拠点病院として、高度な医療の提供と共に、チーム医療によるがん診療の充実と患者さんのトータルケアを目指します。

院内にはがんセンターを設置しており、遺伝子検査を含めた正確な組織診断とエビデンスに基づいて、質が高く、そして個々の患者さんに合った最適な治療を行っています。

また、令和4年6月よりがんゲノム外来を開始しています。当院でのIC・患者登録と検査後、情報は岡山大学病院がんゲノムセンターと共有され、適切な治療の検討とエキスパートパネルが行われます。当院でのがん腫では、膵がんが多く、胃がん、大腸がん、肺がん、乳がん、原発不明がんが登録されました。今後も登録数の増加が見込まれます。

手術においては、鏡視下手術を積極的に行っていますが、本年2月からダヴィンチ手術も実施できるようになりました。合併症などの対応が難しい症例に対しても、36診療科の総合力で、必要に応じた積極的な治療を実施しています。

外来化学療法室では、患者さんが家庭や社会生活を維持しながら、QOLを損なうことなく治療に専念できる環境を整え、年間延べ約4000件の治療を行っています。また放射線治療室ではリニアックも導入し、強度変調放射線治療（IMRT）、体幹部定位放射線治療（SBRT）なども実施し、約1400件の入院治療と、約2300件の外来治療を行っています。

独立型緩和ケア病棟では、多職種で患者さんのサポートを行い、がんの進行によって生じる体のつらさ、気持ちのつらさを和らげ、生きることを考える治療とケアを提供しています。また、地域の先生方との連携を大事に考え、患者さんが病院と家の行き来ができる関係を作っており、体調がづらい時には入院し、病状が落ち着いたら家に帰り、その時々体調に適した生活の場を一緒に考えていきます。暮らしやすい場所でその人らしく生きることを大事にして、地域住民のよりよい生活を支えていくことを使命と考えています。

今後の課題と展望

がんで命を落とす人を少しでも減らすために、またウィズコロナ時代でも患者さんの不安が増すことのないようしっかりとしたコロナ対策に加えて、がん検診体制のさらなる充実と、住民への啓発活動を継続し、有効な新規治療も積極的に取り入れていきます。そして、仮にがん罹患したとしても治療と仕事の両立に向けた支援をすべく、就労を含む療養環境の調整などに係る窓口の充実も重要と考えます。

二次医療圏別 全登録数と登録割合

医療圏	登録数	登録割合	市町村	登録数
県南東部保健医療圏	1,313	94.4%	岡山市北区	220
			岡山市中区	139
			岡山市南区	457
			岡山市東区	122
			玉野市	208
			備前市	45
			瀬戸内市	105
			赤磐市	11
			和気郡和気町	4~6
			加賀郡吉備中央町	0
県南西部保健医療圏	23	1.7%	倉敷市	19
			笠岡市	0
			井原市	1~3
			総社市	1~3
			浅口市	0
			都窪郡早島町	0
			浅口郡里庄町	0
			小田郡矢掛町	0
高梁・新見保健医療圏	1~3	0.2%	高梁市	1~3
			新見市	1~3
真庭保健医療圏	1~3	0.2%	真庭市	1~3
			真庭郡新庄村	0
津山・英田保健医療圏	7~9	0.6%	津山市	4~6
			美作市	1~3
			苫田郡鏡野町	0
			勝田郡勝央町	0
			勝田郡奈義町	0
			英田郡西粟倉村	0
			久米郡久米南町	1~3
			久米郡美咲町	0
県外	40	2.9%		40
			合計	1,391

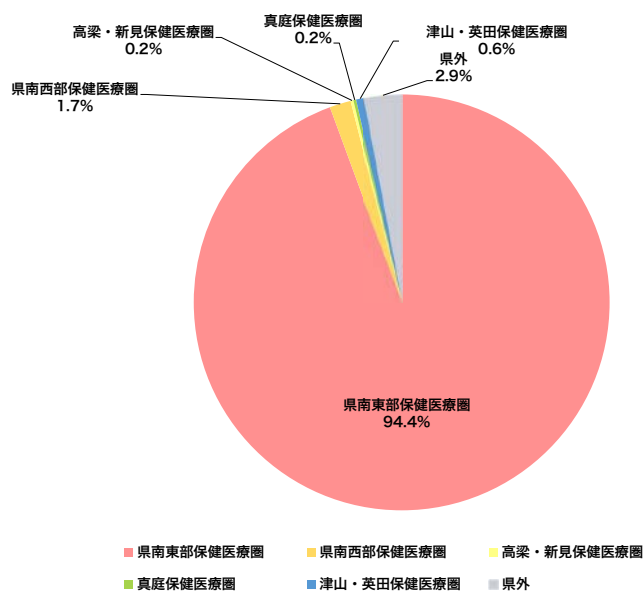
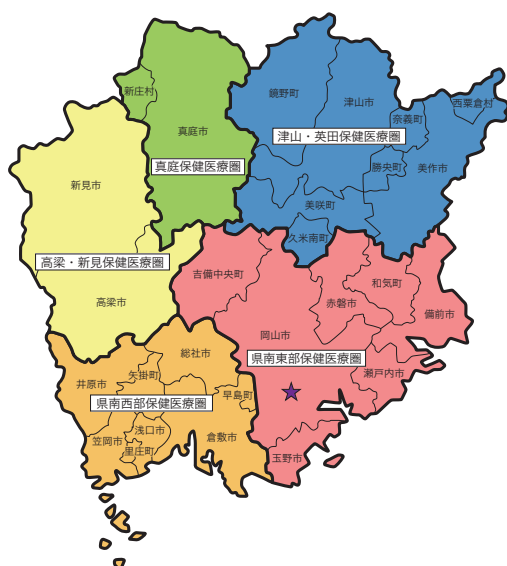
担当医療圏

担当医療圏
県南東部保健医療圏

担当医療圏内における
患者住所の割合
94.4%

県内担当医療圏外の割合
2.7%

県外患者住所の割合
2.9%



岡山医療センター

基 本 情 報	
病 院 名	岡山医療センター
所 在 地	〒701-1192 岡山県岡山市北区田益 1711-1
電話（代表）	086-294-9911
ホームページ	https://okayama.hosp.go.jp
交通アクセス	バスの場合、岡山駅より約 25 分 車の場合、山陽自動車道 岡山インターより約 2 分

集計期間：2021 年 4 月 1 日～2022 年 3 月 31 日

診 療 案 内			
診 療 科※1	内科、血液内科、腎臓内科、糖尿病・代謝内科、精神科、脳神経内科、呼吸器内科、消化器内科、循環器内科、小児科、外科、整形外科、形成外科、脳神経外科、呼吸器外科、心臓血管外科、小児外科、皮膚科、泌尿器科、産科、婦人科、眼科、耳鼻いんこう科、リハビリテーション科、放射線科、歯科、麻酔科、病理診断科、緩和ケア内科、感染症内科、救急科、リウマチ科、小児神経内科 合計 33 診療科		
病 床 数※1	609 床	平均在院日数※2	10.9 日
入院患者延べ数※3	89,397 人	外来患者延べ数※4	103,606 人
院内がん登録実務者数 (研修終了者数)※1	実務者 2 名（中級者 1 名 初級者 1 名）		

※1 2022 年 11 月 1 日現在

※2 在院患者延べ数÷{(新入院患者数+退院患者数)×0.5}、小数点第 2 位四捨五入

※3 在院患者延べ数（24 時時点）

※4 初再診合わせた患者延べ数



岡山医療センター 院長

久保俊英



岡山医療センターは県南東部及び北部真庭保健医療圏の医療を支える、全 33 診療科を有する総合病院です。平成 20 年に「地域がん診療連携拠点病院」に指定され、がん診療の均てん化を目標に地域におけるがん診療連携体制の構築、相談支援及び情報提供等に取り組んでいます。

当院では、がん専門医が多種多様な「がん」に対して先進的で高度な診療に取り組んでいます。泌尿器科では、腹腔鏡下での膀胱全摘術を行って早期退院へとつなげています。呼吸器内科では悪性腫瘍に対する呼吸器インターベンションを行っており、がんによる気道狭窄に対するインターベンションとして、硬性鏡や気管支鏡を用いた「ステント」治療にも積極的で、他県からの患者も受け入れています。また、消化器外科では腹腔鏡下手術がほぼ応用され、3D 内視鏡システムによるハイレベルの手術手技を行っており、消化器内科とタイアップして難治の進行膵臓がんに対する術前化学療法の導入にも取り組んでいます。更に、皮膚科ではセンチネルリンパ節生検が可能です。昨年度から新たに小児内科の専門医も迎え、小児外科とタイアップして小児領域でのがん診療もさらに充実してきています。今後は AYA 世代のがんへの取り組みも積極的に行っていきたいと考えています。

しかし、当院におけるがん診療の一番の特徴は、「がん診療を総合的に支える」の一言に尽きます。がん患者さんはがんを患っているだけでなく、多くの場合、循環器疾患や糖尿病など様々な疾患を併せて抱えています。そうした患者さんへのがん診療においては、専門的ながん診療だけでなく、様々な疾患を診療できる医療機関としての総合力が求められます。上述しましたように、当院は全 33 診療科を有する総合病院であり、総合病院の特長を活かして、各専門家が多種多様ながんに対して診療・治療を行うのはもちろん、がんの状態に応じて複数の診療科が協力し、がん診療・治療を行う万全の体制が整っています。また、がんに関連した身体的苦痛や精神的苦痛などの緩和を担い、がん患者さんに対しトータルな診療を提供できるよう努めている「緩和ケアチーム」が、各診療科を横断し活動しています。一般的ながんに関する相談については「がん相談支援センター」を設置しており、提供可能な地域医療連携施設の紹介や、がん患者さんやご家族の不安・悩みなどに対応しています。さらに、当院で診療を受けておられるがん患者さんやご家族を対象に、交流や情報交換をする場であるがんサロンとして、「ほのぼのサロン」を開設しています。同じ病気を体験したがん患者さんやご家族などが、『仲間＝ピア』として『体験を共有し、ともに考える』ことで支援していくピアサポートも開設しており、少しでもがん患者さんやご家族の不安感や孤独感など様々な思いが和らげられるよう努めています。

令和 2 年には岡山大学病院の協力病院として、がんゲノム医療連携病院の指定を受け、対象患者さんの数が飛躍的に伸びています。

今後も一層先進的ながん診療に取り組みつつも、当院の理念である「今、あなたに、信頼される病院」をモットーに全人的な診療に力を注いでいきたいと思っています。

二次医療圏別 全登録数と登録割合

医療圏	登録数	登録割合	市町村	登録数
県南東部保健医療圏	745	63.9%	岡山市北区	387
			岡山市中区	38
			岡山市南区	20
			岡山市東区	41
			玉野市	4~6
			備前市	53
			瀬戸内市	23
			赤磐市	86
			和気郡和気町	51
			加賀郡吉備中央町	41
県南西部保健医療圏	41	3.5%	倉敷市	25
			笠岡市	1~3
			井原市	0
			総社市	7~9
			浅口市	1~3
			都窪郡早島町	1~3
			浅口郡里庄町	0
			小田郡矢掛町	1~3
高梁・新見保健医療圏	38	3.3%	高梁市	11
			新見市	27
真庭保健医療圏	95	8.1%	真庭市	94
			真庭郡新庄村	1~3
津山・英田保健医療圏	201	17.2%	津山市	97
			美作市	34
			苫田郡鏡野町	15
			勝田郡勝央町	15
			勝田郡奈義町	4~6
			英田郡西粟倉村	1~3
			久米郡久米南町	14
			久米郡美咲町	21
県外	46	3.9%		46
			合計	1,166

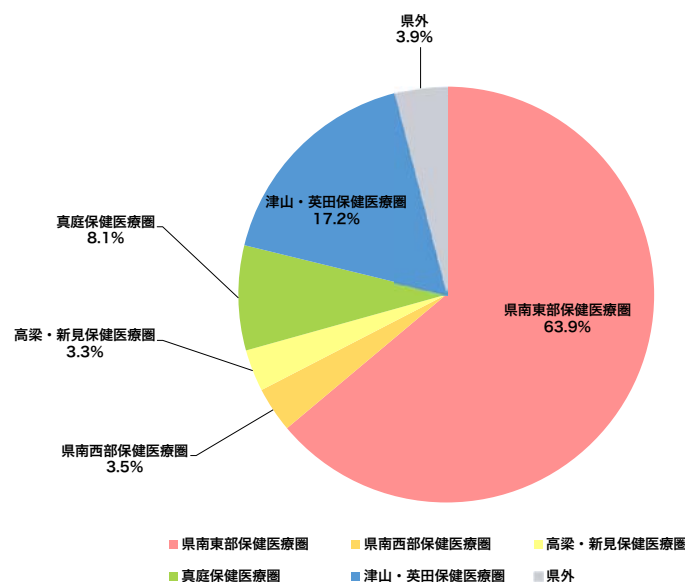
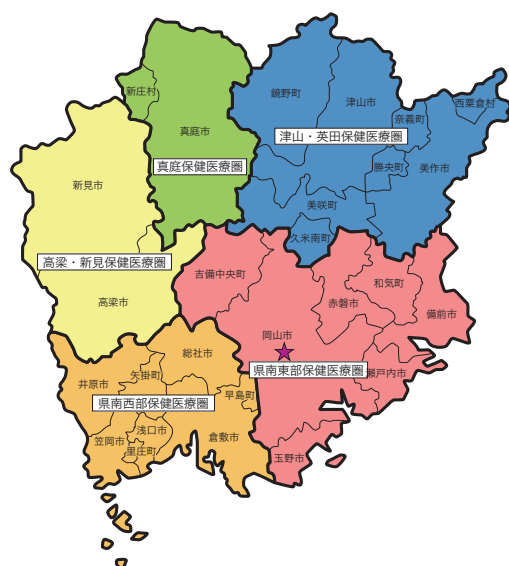
担当医療圏

担当医療圏
県南東部保健医療圏

担当医療圏内における
患者住所の割合
63.9%

県内担当医療圏外の割合
32.2%

県外患者住所の割合
3.9%



倉敷中央病院

基 本 情 報	
病 院 名	公益財団法人 大原記念倉敷中央医療機構 倉敷中央病院
所 在 地	〒710-8602 岡山県倉敷市美和 1-1-1
電話（代表）	086-422-0210
ホームページ	https://www.kchnet.or.jp/
交通アクセス	倉敷駅より徒歩 10 分、山陽自動車道倉敷 IC より車で 10 分

集計期間：2021 年 4 月 1 日～2022 年 3 月 31 日

診 療 案 内			
診 療 科※1	内科、精神科、小児科、外科、整形外科、脳神経外科、皮膚科、泌尿器科、産婦人科、眼科、耳鼻咽喉科、放射線科、麻酔科、形成外科、心臓血管外科、呼吸器外科、循環器内科、歯科、矯正歯科、小児歯科、歯科口腔外科、脳神経内科、リハビリテーション科、美容外科、消化器内科、呼吸器内科、糖尿病内科、腎臓内科、血液内科、内分泌・代謝内科、リウマチ科、救急科、放射線診断科、放射線治療科、緩和ケア外科、臨床検査科、病理診断科、消化器外科、乳腺外科、小児外科、頭頸部外科、腫瘍内科 合計 42 診療科		
病 床 数※1	1,172 床	平均在院日数※2	11.5 日
入院患者延べ数※3	344,860 人	外来患者延べ数※4	620,836 人
院内がん登録実務者数 (研修終了者数)※1	実務者 7 名（中級者 4 名 初級者 2 名）		

※1 2022 年 11 月 1 日現在

※2 在院患者延べ数÷{(新入院患者数+退院患者数)×0.5}、小数点第 2 位四捨五入

※3 在院患者延べ数（24 時時点）

※4 初再診合わせた患者延べ数



公益財団法人 大原記念倉敷中央医療機構

倉敷中央病院





倉敷中央病院 院長

山形 専

当院は、岡山県の地域がん診療連携拠点病院としてがんに関する診療体制や設備、情報提供、他の医療機関との連携などについて国が定めた基準を満たし、質の高いがん医療の提供に努めています。診療科や部門の隔てなく存在する患者さんのいろいろな課題に対して、専門的な知識やスキルを持ったさまざまな職種で構成される専門医療チーム「ボーダレス医療チーム」が治療やケアに参加し、病院として全人医療を提供しています。がん診療においては、「オンコロジーセンター・サポートチーム」が、がんの治療方針やケア全般に関して職種横断的に柔軟かつ迅速に対応するチームを目指し活動しています。

2019年4月にはがんゲノム医療連携病院の指定を受け、がんゲノム医療中核拠点病院である岡山大学病院と連携して、がんゲノム医療を提供できる体制づくりを構築しています。がん細胞の遺伝子情報（がんゲノム）が、がん治療において重要な役割を果たすことが明らかになり、がんゲノムの解析に基づく「がんゲノム医療」が展開されてきています。同じ臓器に発生したがんでも、がん細胞が持っているゲノム異常は患者さんごとに違いがあります。がん細胞が持つその多種多様なゲノム異常を、「がん遺伝子パネル検査」で同時に調べることができるようになったことで、臓器ごとの抗がん薬治療ではなく、がんの原因であるゲノム異常に合わせた治療の提供が可能となりました。

院内がん登録においては、がん登録認定試験に合格した専任の診療情報管理士が登録業務を行っており、精度の高いがん情報を登録することで、がん診療の精度向上に寄与できるよう活動しています。がん登録数においては、2018年3,721件、2019年3,755件、2020年3,778件と年々増加しており、コロナ禍においても当院のがん診療はあまり影響を受けることなく継続できていることを、このがん登録件数からも裏付けることができます。医療圏別では、県南西部が84.3%を占めています。社会の高齢化を反映して、70歳代がもっとも多く、次いで60歳代、80歳代と続っていますが、全年齢層にわたって多くのがん患者さんを受け入れています。

高齢化が進む中、誰もがが必要な医療を受けられるよう、倉敷中央病院附属予防医療プラザとの連携による予防医療（健診）、診断、治療、緩和医療に至るまで総合的ながん診療を行うことを目指しています。そして、患者さんやご家族が、安心してがん治療を受けられるよう努力しています。

「100年紡ぐ 想いがある」100年前、創立者である大原孫三郎から託された理念を継承し、時を越え歩んできました。当院は1923年に開設され、まもなく100周年を迎えます。よりよい医療を目指し、常に絶やさず紡いできた創造と変革の精神は、厳しい時代を乗り越える力となりました。私たちの使命である、世界水準の医療を通じて、人々の健康を支え、安心して暮らせる毎日を届けるよう、これからも挑戦し進歩し続けます。

二次医療圏別 全登録数と登録割合

医療圏	登録数	登録割合	市町村	登録数
県南東部保健医療圏	209	5.5%	岡山市北区	58
			岡山市中区	14
			岡山市南区	70
			岡山市東区	4~6
			玉野市	35
			備前市	4~6
			瀬戸内市	4~6
			赤磐市	4~6
			和気郡和気町	0
			加賀郡吉備中央町	12
県南西部保健医療圏	3,183	84.3%	倉敷市	2,295
			笠岡市	191
			井原市	66
			総社市	345
			浅口市	152
			都窪郡早島町	39
			浅口郡里庄町	46
			小田郡矢掛町	49
高梁・新見保健医療圏	187	4.9%	高梁市	131
			新見市	56
真庭保健医療圏	18	0.5%	真庭市	17
			真庭郡新庄村	1~3
津山・英田保健医療圏	23	0.6%	津山市	14
			美作市	1~3
			苫田郡鏡野町	4~6
			勝田郡勝央町	0
			勝田郡奈義町	1~3
			英田郡西粟倉村	1~3
			久米郡久米南町	0
			久米郡美咲町	0
県外	158	4.2%		158
			合計	3,778

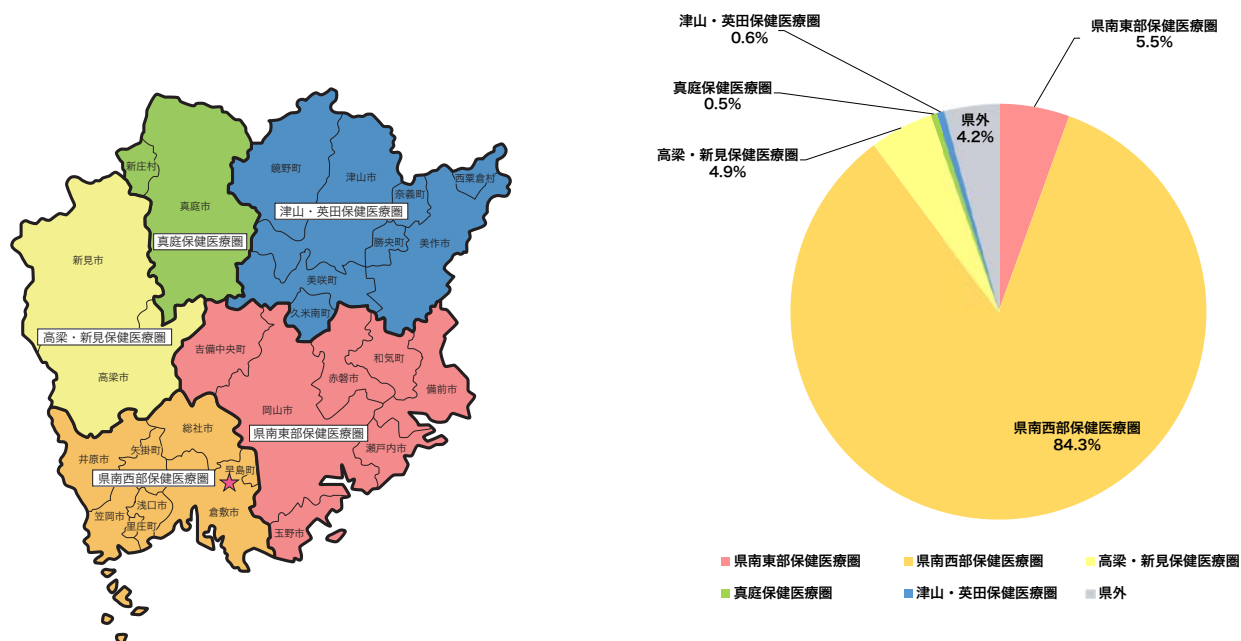
担当医療圏

担当医療圏
県南西部保健医療圏

担当医療圏内における
患者住所の割合
84.3%

県内担当医療圏外の割合
11.6%

県外患者住所の割合
4.2%



川崎医科大学附属病院

基 本 情 報	
病 院 名	川崎医科大学附属病院
所 在 地	〒701-0192 岡山県倉敷市松島 577
電話（代表）	086-462-1111
ホームページ	https://h.kawasaki-m.ac.jp/
交通アクセス	JR 山陽本線・伯備線「中庄（なかしょう）駅」下車、徒歩 10 分

集計期間：2021 年 4 月 1 日～2022 年 3 月 31 日

診 療 案 内			
診 療 科※1	総合診療科、救急科、臨床感染症科、臨床腫瘍科、循環器内科、呼吸器内科、心臓血管外科、呼吸器外科、腎臓内科、泌尿器科、血液内科、糖尿病・代謝・内分泌内科、脳神経内科、脳卒中科、脳神経外科、心療科、小児科、小児外科、産婦人科、乳腺甲状腺外科、皮膚科、リウマチ・膠原病科、整形外科、形成外科・美容外科、リハビリテーション科、消化器内科、消化器外科、眼科、耳鼻咽喉・頭頸部外科、歯科・口腔外科、麻酔・集中治療科、放射線科（画像診断）、放射線科（治療）、放射線科（核医学診療）、健康診断センター 合計 35 診療科		
病 床 数※1	1,182 床	平均在院日数※2	13.2 日
入院患者延べ数※3	202,264 人	外来患者延べ数※4	404,794 人
院内がん登録実務者数 （研修終了者数）※1	実務者 5 名（中級者 4 名 初級者 1 名）		

※1 2022 年 11 月 1 日現在

※2 在院患者延べ数÷[(新入院患者数+退院患者数)×0.5]、小数点第 2 位四捨五入

※3 在院患者延べ数（24 時時点）

※4 初再診合わせた患者延べ数





川崎医科大学附属病院 病院長

永井 敦

当院におけるがん診療

当院は1973（昭和48）年12月に開院し、まもなく開設50周年を迎えます。「医療は患者のためにある」という病院の基本理念を継承し、がんを含むすべての疾患に対してチーム医療を展開し、安心・安全な医療を心がけています。2008年には地域がん診療連携拠点病院に指定されており、すべての領域のがん診療に対応できる体制を整備しています。

当院の特徴ですが、外来と病棟が臓器疾患・機能別編成となっていて、診療科間の垣根を低くし、がん診療においても良好な協力体制が構築されています。ロボット支援下手術は2017年に導入され、悪性腫瘍に対する治療は、前立腺がん、腎がん、膀胱がん、胃がん、直腸がん、そして子宮がんに対して実績があります。2018年にはがんゲノム医療連携病院、遺伝性乳癌卵巣癌総合診療基幹施設に指定され、遺伝子情報に基づいた医療に対応しています。また、同年にはがん患者のQOL向上を目指し緩和ケア病棟を開設しました。残念ながら新型コロナウイルス感染症に対応するため、現在は緩和ケア病棟を一時的に閉鎖していますが、感染状況が落ち着けば再開の予定です。

当院のがん登録

当院のがん登録件数は2017年1,684件、2018年1,792件、2019年1,827件と年々増加していましたが、新型コロナウイルスの影響を受けたこともあり、2020年は1,741件、2021年が1,752件と減少しました。2021年の医療圏別登録数は、当院の存在する岡山県南西部からの患者割合が59.8%と最も多く、次いで県南東部の15.8%、県北部3医療圏の13.7%の順でした。岡山県外からの受診は10.7%でした。紹介患者数は全体の61.5%を占めていました。

2021年の部位別がん登録件数は乳がんが241件、大腸がんが226件と多く、次いで肺がん160件、血液腫瘍150件、胃がんが142件でした。

今後の課題

新型コロナウイルス感染症による受診・検診控えはようやく落ち着いたように思います。やはり、がんの早期発見や早期治療の機会を逸することにならないよう、検診受診率の向上をはかり、がん患者さんの命を守ることが継続した課題だと思っています。また、岡山県においてもがん治療の充実した医療施設の偏在化があります。医療施設の少ない圏域でのがん医療を充実させることも重要な課題の一つだと思います。地域の医療機関と連携を強化することも大切です。2024年に迫った医師の働き方改革と地域医療の充実をどうするか、これも大きな課題ではありますが、医師の過重労働を避けながら、患者の命を守る適切な方策について知恵を出す必要があると考えています。

二次医療圏別 全登録数と登録割合

医療圏	登録数	登録割合	市町村	登録数
県南東部保健医療圏	226	13.0%	岡山市北区	127
			岡山市中区	19
			岡山市南区	47
			岡山市東区	4~6
			玉野市	11
			備前市	4~6
			瀬戸内市	1~3
			赤磐市	1~3
			和気郡和気町	1~3
			加賀郡吉備中央町	7~9
県南西部保健医療圏	1070	61.5%	倉敷市	686
			笠岡市	70
			井原市	29
			総社市	137
			浅口市	85
			都窪郡早島町	34
			浅口郡里庄町	14
			小田郡矢掛町	15
高梁・新見保健医療圏	134	7.7%	高梁市	62
			新見市	72
真庭保健医療圏	41	2.4%	真庭市	37
			真庭郡新庄村	4~6
津山・英田保健医療圏	70	4.0%	津山市	29
			美作市	11
			苫田郡鏡野町	10
			勝田郡勝央町	4~6
			勝田郡奈義町	0
			英田郡西粟倉村	0
			久米郡久米南町	4~6
			久米郡美咲町	12
県外	200	11.5%		200
			合計	1,741

担当医療圏

担当医療圏

県南西部保健医療圏

担当医療圏内における
患者住所の割合

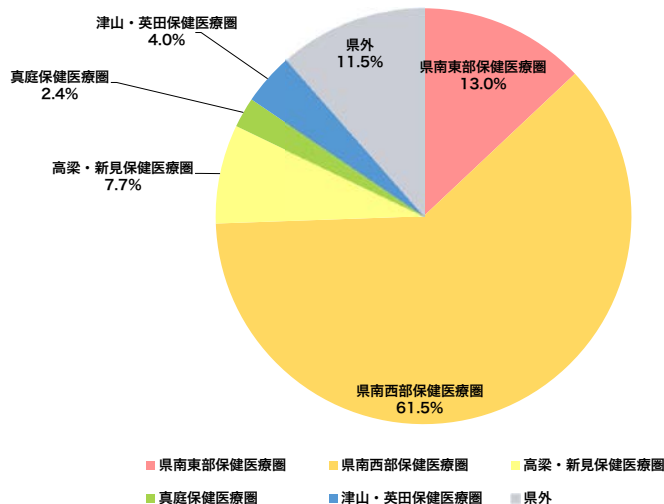
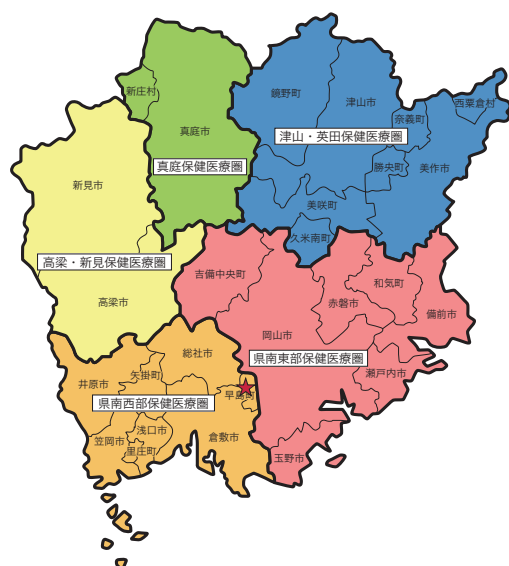
61.5%

県内担当医療圏外の割合

27.1%

県外患者住所の割合

11.5%



津山中央病院

基 本 情 報	
病 院 名	一般財団法人津山慈風会 津山中央病院
所 在 地	岡山県津山市川崎 1756
電 話 (代 表)	0868-21-8111
ホームページ	http://www.tch.or.jp/
交通アクセス	津山駅より車で 15 分、津山 IC より車で 5 分

集計期間：2021 年 4 月 1 日～2022 年 3 月 31 日

診 療 案 内			
診 療 科 ^{※1}	内科、消化器内科、消化器外科、循環器内科、呼吸器内科、感染症内科、糖尿病内科、神経内科、小児科、外科、乳腺・内分泌外科、心臓血管外科、呼吸器外科、脳神経外科、整形外科、産婦人科、皮膚科、形成外科、泌尿器科、耳鼻咽喉科、救急科、眼科、歯科、歯科口腔外科、放射線科、病理診断科、麻酔科、リハビリテーション科、ペインクリニック内科、ペインクリニック外科 合計 30 診療科		
病 床 数 ^{※1}	515 床	平均在院日数 ^{※2}	13.0 日
入院患者延べ数 ^{※3}	135,580 人	外来患者延べ数 ^{※4}	222,449 人
院内がん登録実務者数 (研修終了者数) ^{※1}	実務者 4 名 (中級者 2 名 初級者 2 名)		

※1 2022 年 11 月 1 日現在

※2 在院患者延べ数÷[(新入院患者数+退院患者数)×0.5]、小数点第 2 位四捨五入

※3 在院患者延べ数 (24 時時点)

※4 初再診合わせた患者延べ数





津山中央病院 院長

林 同 輔

津山中央病院は、1954年に県北初の総合病院として誕生し、その後1999年12月に現在の津山市川崎に新築移転し、県北唯一の救命救急センターを併設した高度急性期病院として発展してきました。開設当初から「お断りしない救急」と「最先端のがん診療の提供」を2本の柱としており、2010年には「地域がん診療連携拠点病院」の指定も受け、がんの早期発見から検査・診断・治療・緩和まで一貫したがん診療に取り組んでいます。院内がん登録数も年々増加して来ましたが、新型コロナウイルスの影響により2020年の登録数は1,491例と若干減少しました。

当院は移転後に様々な設備投資を行い、がん診療のための施設充実を図ってきましたが、大きな目玉として「がん陽子線治療センター」があります。岡山大学と共同運用しており、「身体にやさしいがん治療」「切らずに治すがん治療」をキャッチフレーズに運用を行っています。2022年度の診療報酬改定により、従来の小児がん・骨軟部腫瘍・非扁平上皮の頭頸部がん・前立腺がんに加え、肝細胞がん（長径4cm以上）・肝内胆管がん・局所進行性膵がん・局所大腸がん（手術後の再発）の4疾患が新たに保険適応となりました。これまで高額な治療費がネックとなり、陽子線治療を受けられなかった患者さんには朗報となりました。肺がんや食道がんなど、引き続き更なる適応拡大が望まれます。また、新型コロナのために休止状態となっていた医療インバウンドも、2022年になり少しずつ復活しており、より多くの患者さんに恩恵を届けられるよう努めていきたいと考えます。

がん手術の低侵襲化も進んでおり、多くのがん手術に内視鏡手術を適用すると共に、2019年より開始したロボット手術も順調に増加しています。増設した新手術室にはロボット手術用の広い部屋を確保しており、前立腺がん・腎がん・肺がん・胃がん・直腸がんなどを中心に症例を増やしています。また、早期の食道がんや胃がん・大腸がんに対しては、内視鏡的切除を積極的に行っており、患者さんのQOLの維持に努めています。

がん治療だけでなく、併設した健診センターで早期発見に勤めると共に、患者さんの身体的・精神的苦痛を和らげるための緩和ケアにも力を入れており、緩和ケアチームを中心とした入院患者さんのサポートや外来緩和ケア相談窓口の運用、がんサロン「なごみ」の開催等、医師・看護師・臨床心理士・医療ソーシャルワーカー・薬剤師等の多職種が協力して行っています。また、新病棟には14床の緩和ケア病棟を設置しており、開設の具体的な準備を行っているところです。

今後の課題としては、がんゲノム診療の推進が挙げられ、現在着々と準備を進めているところです。引き続き地域の医療機関と連携しながら県北の医療を支えていきたいと考えていますので、なお一層のご支援をよろしくお願いいたします。

二次医療圏別 全登録数と登録割合

医療圏	登録数	登録割合	市町村	登録数
県南東部保健医療圏	35	2.6%	岡山市北区	11
			岡山市中区	1～3
			岡山市南区	4～6
			岡山市東区	4～6
			玉野市	1～3
			備前市	0
			瀬戸内市	0
			赤磐市	4～6
			和気郡和気町	1～3
加賀郡吉備中央町	1～3			
県南西部保健医療圏	13	1.0%	倉敷市	7～9
			笠岡市	1～3
			井原市	1～3
			総社市	1～3
			浅口市	0
			都窪郡早島町	0
			浅口郡里庄町	0
			小田郡矢掛町	0
			高梁・新見保健医療圏	10
新見市	7～9			
真庭保健医療圏	134	9.9%	真庭市	133
			真庭郡新庄村	1～3
津山・英田保健医療圏	1082	80.0%	津山市	602
			美作市	171
			苫田郡鏡野町	84
			勝田郡勝央町	72
			勝田郡奈義町	37
			英田郡西粟倉村	10
			久米郡久米南町	18
			久米郡美咲町	88
			県外	78
			合計	1,352

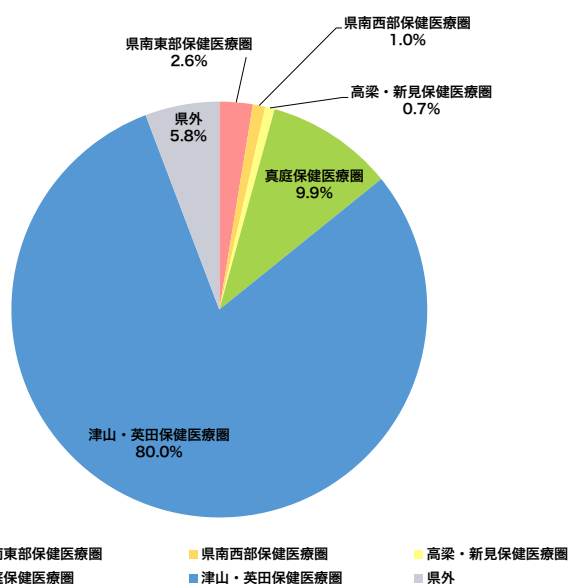
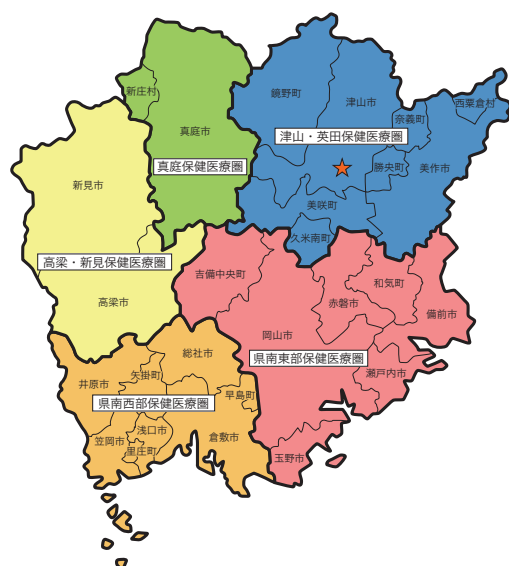
担当医療圏
津山・英田保健医療圏

担当医療圏内における
患者住所の割合
80.0%

県内担当医療圏外の割合
14.2%

県外患者住所の割合
5.8%

担当医療圏



金田病院

基 本 情 報	
病 院 名	金田病院
所 在 地	岡山県真庭市西原 63 番地
電 話 (代 表)	0867-52-1191
ホームページ	https://www.kaneda-hp.or.jp
交通アクセス	美作落合駅から徒歩 5 分 まにわくん・さくらバス金田病院前からすぐ

集計期間：2021 年 4 月 1 日～2022 年 3 月 31 日

診 療 案 内			
診 療 科※1	内科、循環器内科、糖尿病内科、脳神経内科、腎臓内科、リウマチ科、外科、脳神経外科、整形外科、泌尿器科、皮膚科、乳腺外科、眼科、心臓血管外科、リハビリテーション科、放射線科、麻酔科 合計 17 診療科		
病 床 数※1	160 床	平均在院日数※2	29.2 日
入院患者延べ数※3	38,447 人	外来患者延べ数※4	67,739 人
院内がん登録実務者数 (研修終了者数)※1	実務者 2 名 (中級者 2 名 初級者 0 名)		

※1 2022 年 11 月 1 日現在

※2 在院患者延べ数÷[(新入院患者数+退院患者数)×0.5]、小数点第 2 位四捨五入

※3 在院患者延べ数 (24 時時点)

※4 初再診合わせた患者延べ数



金田病院 院長

水 島 孝 明



日本では2人に1人はがんを患い、3人に1人はがんで死亡される時代となり、全国どこでも標準的ながん診療を受けられる事を目的にがん診療拠点病院制度ができました。また、わが国のがん診療の質を高める事を目的に、がん対策基本法が施行されました。これらの理念は、当院の理念と合致するものです。

当院は、岡山県北部の真庭市西原（落合地区）に72年前に開設され、平成24年4月1日より、がん診療連携推進病院に認定され、県内のがん治療拠点病院と連携して、真庭地域を中心としたがん患者の診療に取り組んでまいりました。平成27年4月1日からは岡山県北部真庭地域の地域がん診療病院に認定され、独立行政法人岡山医療センターおよび一般財団法人津山慈風会津山中央病院と連携し、がんの検査、治療、手術、化学療法に加え、緩和ケアの提供や緩和ケア研修会の開催、がん相談支援、セカンドオピニオン、がん情報提供、一般向けや医療者向けの講演会、患者会、がん登録を行っております。現在の許可病床は160床で、内科、外科、脳神経外科、整形外科の診療科を中心に、急性期一般病床、地域包括ケア病床、医療療養病床で構成しております。また岡山大学や川崎医科大学等からの非常勤医師の派遣により、多くの診療科に対応する体制を整えております。地域の病院・診療所と連携を取りながら、院内の勉強会、地区医師会の研究会の開催などを通じて、様々な状況の患者さんに対して適切な医療を提供できるよう体制を整えていきたいと思っております。

当院は、人間ドック学会認定の人間ドック健診施設を併設しており、がんの早期発見、治療も力を入れて取り組んでおります。

あらゆるがん患者さんの治療に関し、外科、内科専門医のカンファレンスを通し、また、高難度症例に対しては専門病院と連携を行い、患者さんとそのご家族に対し、最善かつ質を重視した治療を行うように心がけております。

さらに在宅におけるがん医療や緩和ケア、相談支援など一層の充実が課題となっている中で、訪問診療、みどり訪問看護ステーション、居宅介護支援事業所みどり、美咲町西川診療所と連携し、在宅の患者さんに対するがん治療についても取り組んでおります。

また医学部学生、看護学生、初期臨床研修医、内科学会総合内科専門医研修専攻医、外科学会専門医研修専攻医、日本プライマリケア連合学会専門医研修専攻医の受け入れを行っており、地域におけるがん診療を行う医師、看護師等の養成にも取り組んでおります。

最後に医科の皆様におかれましては、より一層のご鞭撻をお願い申し上げます。

二次医療圏別 全登録数と登録割合

医療圏	登録数	登録割合	市町村	登録数
県南東部保健医療圏	0	0.0%	岡山市北区	0
			岡山市中区	0
			岡山市南区	0
			岡山市東区	0
			玉野市	0
			備前市	0
			瀬戸内市	0
			赤磐市	0
			和気郡和気町	0
			加賀郡吉備中央町	0
県南西部保健医療圏	0	0.0%	倉敷市	0
			笠岡市	0
			井原市	0
			総社市	0
			浅口市	0
			都窪郡早島町	0
			浅口郡里庄町	0
			小田郡矢掛町	0
高梁・新見保健医療圏	10	6.6%	高梁市	1～3
			新見市	7～9
真庭保健医療圏	122	80.8%	真庭市	121
			真庭郡新庄村	1～3
津山・英田保健医療圏	19	12.6%	津山市	14
			美作市	0
			苫田郡鏡野町	0
			勝田郡勝央町	1～3
			勝田郡奈義町	1～3
			英田郡西粟倉村	0
			久米郡久米南町	0
			久米郡美咲町	1～3
県外				0
			合計	151

担当医療圏

真庭保健医療圏

担当医療圏内における
患者住所の割合

80.8%

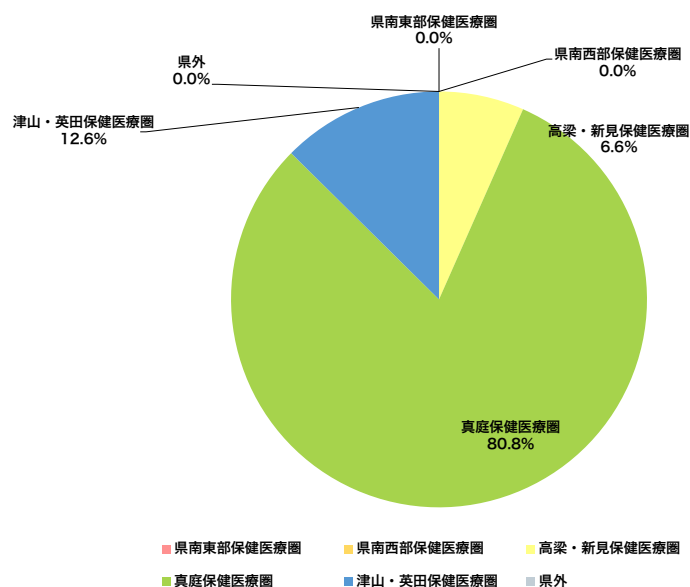
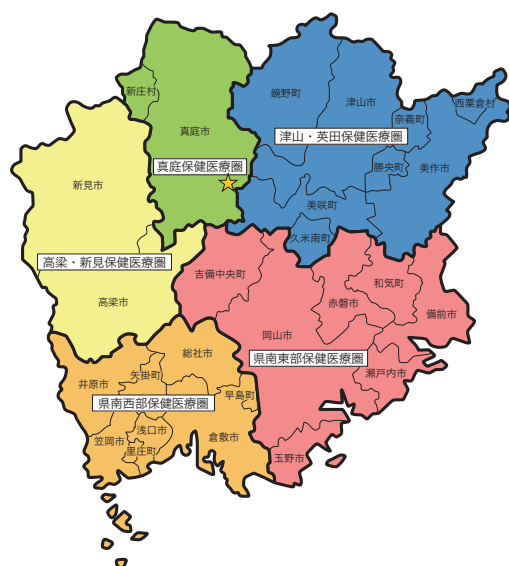
県内担当医療圏外の割合

19.2%

県外患者住所の割合

0.0%

担当医療圏



高梁中央病院

基 本 情 報	
病 院 名	医療法人清梁会 高梁中央病院
所 在 地	岡山県高梁市南町 53
電 話 (代 表)	086-22-3636
ホームページ	https://seiryokai.jp/
交通アクセス	備中高梁駅より徒歩 5 分

集計期間：2021 年 4 月 1 日～2022 年 3 月 31 日

診 療 案 内			
診 療 科※1	内科、外科、消化器内科、消化器外科、脳神経外科、肛門外科、整形外科、泌尿器科、放射線科、眼科、循環器内科、皮膚科、心療内科、精神科、呼吸器内科、リハビリテーション科、腎臓内科、糖尿病内科、内分泌内科、呼吸器外科、リウマチ科、肝臓内科、胆のう・膵臓内科、耳鼻咽喉科、乳腺・内分泌外科、婦人科 合計 26 診療科		
病 床 数※1	160 床	平均在院日数※2	35.8 日
入院患者延べ数※3	54,783 人	外来患者延べ数※4	101,234 人
院内がん登録実務者数 (研修終了者数)※1	実務者 1 名 (中級者 1 名 初級者 0 名)		

※1 2022 年 11 月 1 日現在

※2 在院患者延べ数÷{(新入院患者数+退院患者数)×0.5}、小数点第 2 位四捨五入

※3 在院患者延べ数 (24 時時点)

※4 初再診合わせた患者延べ数



SEIRYO GROUP

医療法人 清梁会 高梁中央病院

見つめているのは命、未来。



高梁中央病院 院長

戸 田 桂 介

平素より当院に格別なご支援、ご協力を賜り心より御礼申し上げます。当院は岡山県における高梁・新見保健医療圏において中核病院としての役割を担っており、地域に根ざした病院としてより質の高い医療の提供と連携を目指し、地域医療への貢献に努めています。

病床の規模としては急性期一般、地域包括ケア、障害者施設等一般、医療療養のケア・ミックス型で構成されています。平成 20 年には地域災害医療センターとして指定を受け、平成 23 年にはおかやま DMAT 指定医療機関を拝命する等、地域の災害医療にも対応できるよう体制を整えています。

そして平成 27 年より地域がん診療病院の指定を受け、当該地域におけるがん診療を更に幅広く担うこととなりました。当院の役割としては、がん診療連携拠点病院とよばれる高度ながん診療を行うことができる医療機関とグループ指定を結ぶことで、当院が所属する医療圏内における患者さんを連携してカバーできる体制作りが主となります。当該地域にお住まいの患者さんの初期診療から、連携している拠点病院で高度ながん診療を終えてからのフォローまで当院で行えるという連携体制をとっています。また、患者さんの悩みに幅広く対応する窓口としてがん相談支援センターを立ち上げ、患者さんやご家族と気兼ねなく話し合える「がんサロンたかはし」を定期的に開催しています。

中枢のメンバーとして院内にがん診療推進室を立ち上げ、緩和ケア、化学療法、がん相談支援、がん登録など、それぞれ役割に応じたチームを編成し、地域がん診療病院としてのがん診療の質の向上を図るため日々業務に取り組んでいます。本誌における院内がん登録では、実務者を中心としたがん登録チームが平成 25 年の症例より運用を開始しています。実務内容としては、例年の国立がん研究センターでの院内がん登録全国集計への参加・統計分析協力と並行して、岡山県の地域がん登録（現在は全国がん登録）においても同様の協力をさせて頂いています。

医療分野においてもビッグデータ等による分析が求められている昨今、情報活用におけるがん登録事業は非常に重要な意味を持っています。今やがんは国民病とも呼ばれ、がん診療は各地域になくてはならないものとして認識され、各地域に整備されています。

当院は令和 4 年度より新体制でスタートしています。今後も地域の皆さんと個々との通い合う信頼関係を築いていくため、がん診療における当院の役割をしっかりと果たせるよう職員一同、尽力して参存です。

二次医療圏別 全登録数と登録割合

医療圏	登録数	登録割合	市町村	登録数
県南東部保健医療圏	14	11.7%	岡山市北区	0
			岡山市中区	0
			岡山市南区	0
			岡山市東区	0
			玉野市	0
			備前市	0
			瀬戸内市	0
			赤磐市	0
			和気郡和気町	0
			加賀郡吉備中央町	14
県南西部保健医療圏	4~6	3.3%	倉敷市	0
			笠岡市	0
			井原市	0
			総社市	4~6
			浅口市	0
			都窪郡早島町	0
			浅口郡庄町	0
			小田郡矢掛町	0
高梁・新見保健医療圏	100	83.3%	高梁市	94
			新見市	4~6
真庭保健医療圏	1~3	1.7%	真庭市	1~3
			真庭郡新庄村	0
津山・英田保健医療圏			津山市	0
			美作市	0
			苫田郡鏡野町	0
			勝田郡勝央町	0
			勝田郡奈義町	0
			英田郡西粟倉村	0
			久米郡久米南町	0
			久米郡美咲町	0
県外				0
			合計	120

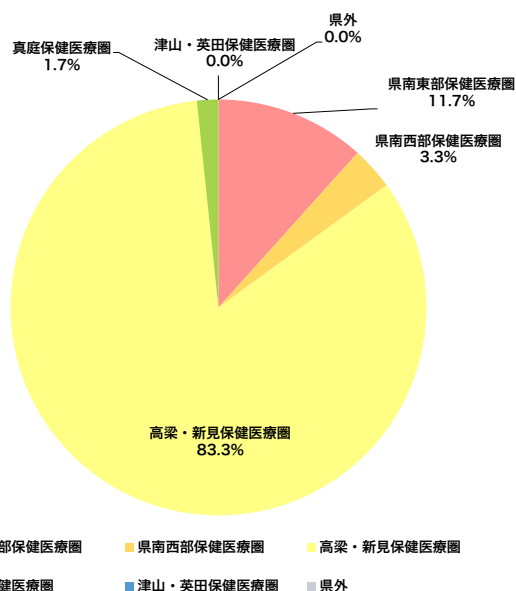
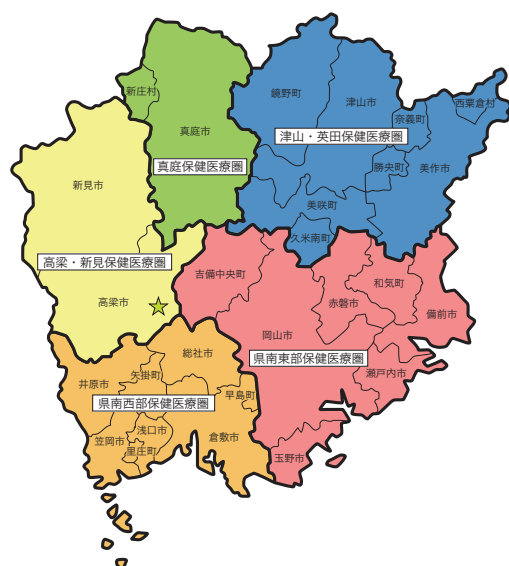
担当医療圏
高梁・新見保健医療圏

担当医療圏内における
患者住所の割合
83.3%

県内担当医療圏外の割合
16.7%

県外患者住所の割合
0.0%

担当医療圏



岡山労災病院

基 本 情 報	
病 院 名	岡山労災病院
所 在 地	〒702-8055 岡山県岡山市南区築港緑町 1-10-25
電話（代表）	086-262-0131
ホームページ	https://www.okayamah.johas.go.jp/
交通アクセス	岡山駅より岡電バス「岡山ろうさい病院」行きに乗車後 35 分程度

集計期間：2021 年 4 月 1 日～2022 年 3 月 31 日

診 療 案 内			
診 療 科※1	内科、精神科、心療内科、呼吸器内科、循環器内科、消化器内科、腫瘍内科、小児科、外科、整形外科、形成外科、脳神経外科、皮膚科、泌尿器科、婦人科、眼科、耳鼻咽喉科、リハビリテーション科、放射線科、麻酔科、病理診断科 合計 21 診療科		
病 床 数※1	358 床	平均在院日数※2	15.3 日
入院患者延べ数※3	84,040 人	外来患者延べ数※4	228,884 人
院内がん登録実務者数 (研修終了者数)※1	実務者 3 名（中級者 1 名 初級者 1 名）		

※1 2022 年 11 月 1 日現在

※2 在院患者延べ数÷[(新入院患者数+退院患者数)×0.5]、小数点第 2 位四捨五入

※3 在院患者延べ数（24 時時点）

※4 初再診合わせた患者延べ数





岡山労災病院 院長代理

片 山 伸 二

岡山労災病院の2020年がん登録についてご報告申し上げます。

岡山労災病院は南区に位置する公的総合病院であり、岡山県指定の「がん診療連携推進病院」の一つです。

2020年の悪性腫瘍全登録数は640例であり、2019年の登録数を24例下回りました。自施設診断・自施設初回治療開始は476例であり、他施設診断・自施設初回治療開始は59例でした。

当院は21診療科からなる総合病院であり、放射線治療機器も有しており、ほとんどの腫瘍の診断並びに外科的治療、化学療法、放射線治療を行っています。臓器別腫瘍の全登録数と初回治療数は、食道癌・胃癌・大腸癌・肝胆膵などの消化器系癌が254例と215例と最も多く、肺癌・胸腺・胸膜・縦隔などの呼吸器系腫瘍が117例と103例、泌尿器系が111例と94例、乳癌・甲状腺癌が52例と45例、血液系腫瘍が33例と28例、皮膚癌・軟部組織腫瘍が14例と13例、脳腫瘍が13例と9例、女性生殖器系癌が10例と8例、頭頸部癌が7例と4例、その他が29例と16例でした。2019年を下回る登録数でしたが、臓器別の比率割合は概ね前年と同様でした。

当院は全国の労災病院の中で、唯一アスベスト研究・研修センターを有しており、アスベスト関連胸膜疾患が全国から紹介されてきます。悪性胸膜中皮腫の治療実績は全国トップクラスです。

外科的処置においては低侵襲を心掛けており、食道癌・胃癌・大腸癌などの消化管系粘膜内癌に対しては、内視鏡的粘膜下層切開剥離術（ESD）を行っています。比較的早期の消化管系癌・肺癌・縦隔腫瘍においては腹腔鏡や胸腔鏡を用いた切除術を行っています。完全胸腔鏡下肺葉切除術も行っています。進行癌に対しては標準的な開腹・開胸術を行いますが、必要に応じて放射線治療科、腫瘍内科と共に集学的治療も行っています。

外科治療の適応のない進行癌では化学療法・分子標的薬剤やチェックポイント阻害剤を用いた新たな薬物治療も行っています。また、外来に化学療法センターを設置し、可能な限り患者さんのQOLを保ちながら外来化学療法を行っています。

全国の労災病院は治療と就労の両立支援に力を入れて取り組んでおり、当院は癌治療のモデル施設として、毎日相談窓口を開いています。

二次医療圏別 全登録数と登録割合

医療圏	登録数	登録割合	市町村	登録数
県南東部保健医療圏	609	95.2%	岡山市北区	26
			岡山市中区	31
			岡山市南区	343
			岡山市東区	14
			玉野市	172
			備前市	7～9
			瀬戸内市	7～9
			赤磐市	1～3
			和気郡和気町	4～6
			加賀郡吉備中央町	4～6
県南西部保健医療圏	12	1.9%	倉敷市	7～9
			笠岡市	1～3
			井原市	0
			総社市	1～3
			浅口市	0
			都窪郡早島町	0
			浅口郡里庄町	0
			小田郡矢掛町	0
高梁・新見保健医療圏	1～3	0.2%	高梁市	0
			新見市	1～3
真庭保健医療圏	1～3	0.3%	真庭市	1～3
			真庭郡新庄村	0
津山・英田保健医療圏			津山市	0
			美作市	0
			苫田郡鏡野町	0
			勝田郡勝央町	0
			勝田郡奈義町	0
			英田郡西粟倉村	0
			久米郡久米南町	0
			久米郡美咲町	0
県外	16	2.5%		16
			合計	640

担当医療圏

担当医療圏

県南東部保健医療圏

担当医療圏内における
患者住所の割合

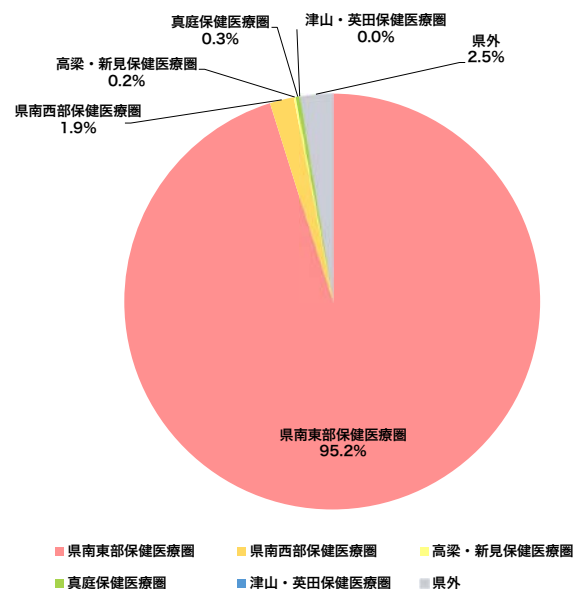
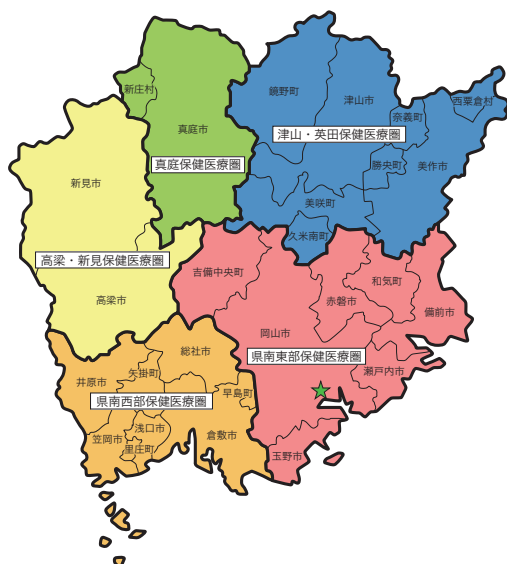
95.2%

県内担当医療圏外の割合

2.3%

県外患者住所の割合

2.5%



岡山市立市民病院

基 本 情 報	
病 院 名	地方独立行政法人 岡山市立総合医療センター 岡山市立市民病院
所 在 地	岡山県岡山市北区北長瀬表町 3-20-1
電 話 (代 表)	086-737-3000
ホームページ	https://okayama-gmc.or.jp/shimin/
交通アクセス	山陽本線で岡山駅より北長瀬駅まで約 4 分

集計期間：2021 年 4 月 1 日～2022 年 3 月 31 日

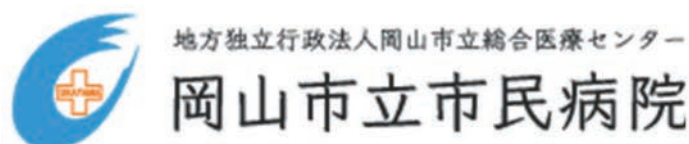
診 療 案 内			
診 療 科※1	内科、消化器内科、呼吸器内科、アレルギー科、循環器内科、血液内科、糖尿病内科、腎臓内科、神経内科、心療内科、精神科、外科、呼吸器外科、消化器外科、血管外科、心臓血管外科、整形外科、形成外科、脳神経外科、産婦人科、眼科、耳鼻いんこう科、小児科、皮膚科、泌尿器科、麻酔科、放射線科、リハビリテーション科、リウマチ科、病理診断科、救急科 合計 31 診療科		
病 床 数※1	400 床	平均在院日数※2	12.7 日
入院患者延べ数※3	103,725 人	外来患者延べ数※4	133,659 人
院内がん登録実務者数 (研修終了者数)※1	実務者 1 名 (中級者 1 名 初級者 0 名)		

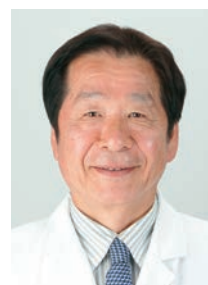
※1 2022 年 11 月 1 日現在

※2 在院患者延べ数÷{(新入院患者数+退院患者数)×0.5}、小数点第 2 位四捨五入

※3 在院患者延べ数 (24 時時点)

※4 初再診合わせた患者延べ数





岡山市立市民病院 院長

松 本 健 五

当院は自治体病院、公立病院として岡山市とその近郊の方々の健康を守るために日々診療を行っています。総合病院としてさまざまな症状を抱える患者さんを受け入れるため、各疾患の専門的なスタッフや高度な設備を備え対応しています。具体的には専門的なチーム医療を提供するために臓器別・疾患別のセンター化を採用しています。中でも専門医が多数在籍する脳疾患センターが高い技術を誇るほか、各センター、専門科にも多くの医師が加わり、がん診療も更に充実しています。

当院は平成24年に「がん診療連携推進病院」の指定を受け、質の高いがん治療を提供すべく積極的に取り組んでいます。がん登録数も年々増加しており、2020年は773例を登録しました。年齢分布では70歳以上が約64%を占めています。部位別の登録件数上位5部位では血液腫瘍、大腸、胃、肺、肝臓の順になっております。

血液腫瘍については当院の血液・腫瘍センターが対応し、岡山市だけでなく、岡山県全域など広範な地域より紹介患者を受けております。岡山大学病院と医療連携を進め、それぞれの得意分野を活かした診療を行っています。胃がん、大腸がんについては消化器内科と消化器外科が一緒になった消化器疾患センターが対応しております。内科と外科が密な連携を取り、診療が一貫して行えるよう体制を整えております。

また、今後のがん治療の更なる推進や患者さんへのサポートの強化を図る必要性があると考え、平成29年にがん治療サポートセンターを創設しました。

がん治療サポートセンターでは、患者支援、地域・市民への支援、がん診療に携わる医師への支援、他の医療従事者への支援（スタッフ支援）を4本の柱とした支援体制をとっています。地域住民の皆様に対しては、がんについての理解を深めていただくため、市民公開講座やWEBマガジン等を通じて情報提供を行うなど、開かれた医療の実現を目指しております。また患者さんやご家族に対しては、交流の場としてのがんサロンを定期的に開催し、治療や闘病生活に関する悩みや不安を気軽に相談できる場を設けています。個別の相談に対しては専門スタッフが担当するなど、安心して治療を受けていただける体制をとっております。

今度も良質ながん治療の提供のため病院挙げてハード・ソフト両面からがん診療の充実を図り、がん診療連携拠点病院との連携体制の充実にも努めてまいります。

二次医療圏別 全登録数と登録割合

医療圏	登録数	登録割合	市町村	登録数
県南東部保健医療圏	674	87.2%	岡山市北区	347
			岡山市中区	92
			岡山市南区	128
			岡山市東区	45
			玉野市	17
			備前市	7～9
			瀬戸内市	13
			赤磐市	13
			和気郡和気町	7～9
			加賀郡吉備中央町	1～3
県南西部保健医療圏	37	4.8%	倉敷市	29
			笠岡市	1～3
			井原市	0
			総社市	1～3
			浅口市	1～3
			都窪郡早島町	1～3
			浅口郡里庄町	1～3
			小田郡矢掛町	0
高梁・新見保健医療圏	7～9	1.2%	高梁市	7～9
			新見市	1～3
真庭保健医療圏	7～9	1.0%	真庭市	7～9
			真庭郡新庄村	0
津山・英田保健医療圏	29	3.8%	津山市	14
			美作市	4～6
			苫田郡鏡野町	1～3
			勝田郡勝央町	1～3
			勝田郡奈義町	0
			英田郡西粟倉村	0
			久米郡久米南町	1～3
			久米郡美咲町	1～3
県外	16	2.1%		16
			合計	773

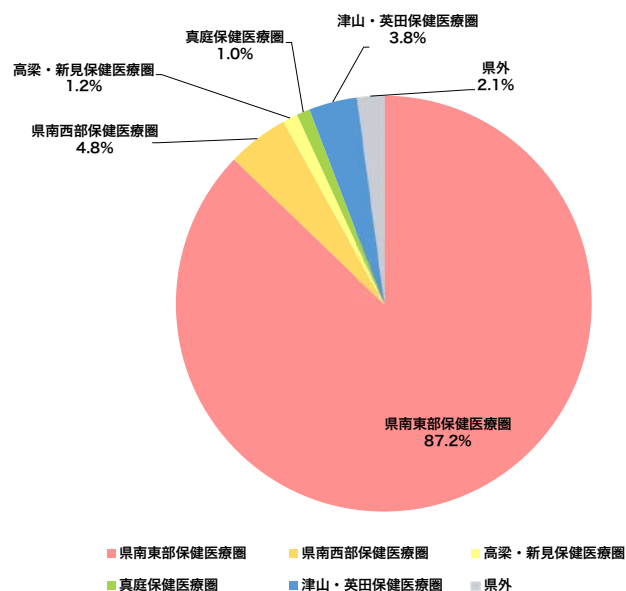
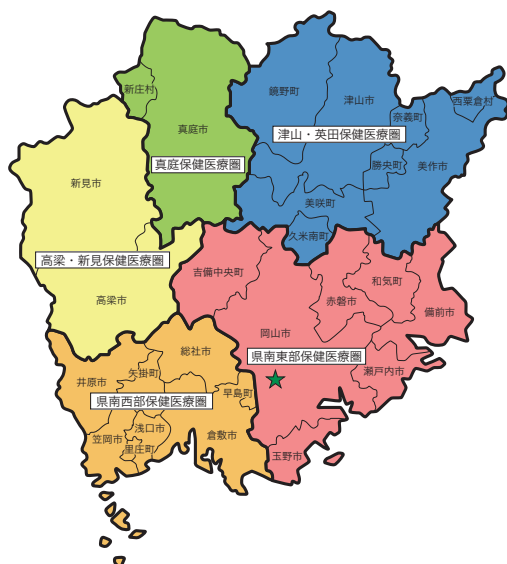
担当医療圏

担当医療圏
県南東部保健医療圏

担当医療圏内における
患者住所の割合
87.2%

県内担当医療圏外の割合
10.7%

県外患者住所の割合
2.1%



川崎医科大学総合医療センター

基 本 情 報	
病 院 名	川崎医科大学総合医療センター
所 在 地	〒700-8505 岡山県岡山市北区中山下二丁目6番1号
電話（代表）	086-225-2111
ホームページ	https://g.kawasaki-m.ac.jp/
交通アクセス	岡山駅よりバス、タクシー、路面電車で約5～10分

集計期間：2021年4月1日～2022年3月31日

診 療 案 内			
診 療 科※1	救急科、内科、脳神経内科、循環器内科、内視鏡内科、老年内科、外科、消化器外科、心臓血管外科、整形外科、小児科、精神科、心療内科、耳鼻咽喉科、眼科、泌尿器科、形成外科、皮膚科、産婦人科、脳神経外科、リハビリテーション科、放射線科、麻酔科、臨床検査科、病理診断科、歯科、歯科口腔外科 合計 27 診療科		
病 床 数※1	647 床	平均在院日数※2	13.7 日
入院患者延べ数※3	110,879 人	外来患者延べ数※4	197,952 人
院内がん登録実務者数 (研修終了者数)※1	実務者 2 名（中級者 2 名 初級者 0 名）		

※1 2022年11月1日現在

※2 在院患者延べ数÷[(新入院患者数+退院患者数)×0.5]、小数点第2位四捨五入

※3 在院患者延べ数(24時時点)

※4 初再診合わせた患者延べ数



川崎医科大学 総合医療センター



川崎医科大学総合医療センター 病院長

猶 本 良 夫

「がん登録への想い」

2019年1月17日、「初めて『全国がん登録制度』によるデータがまとめられ、2016年に「がん」と診断された人は995,131例でした」というニュースが、新聞やテレビで報道されました。私はこのニュースを「がん」に携わってきた一医師として、感慨深く聞いていました。

この報道に疑問を感じた人もいたと思います。今までも、わが国の「がん」に関する統計データの話はありました。例えば、「2～3人に1人はがんになる」等です。2019年のニュースとなったデータ（2016年～）と、2019年よりも前のデータ（～2015年）とでは、何が異なるのでしょうか？

2019年よりも前のデータ（～2015年）は、「地域がん登録制度」を基に作成されていました。この制度だと、県を跨いだ多重登録や登録を行わない医療機関の存在などにより、わが国の「がん」の正しい情報を得るのは難しいと言われていました。そこで法律などを整備し「全国がん登録制度」を作ったのです。実際のデータを見てみると、2014年に新たに診断された「がん（罹患全国合計値）」は867,408例です。その2年後の「全国がん登録制度」の集計では、995,131例ですので、2年間で13万人も「がん」になる人が増えたことになります。正しい数値は「全国がん登録制度」から得られた値ですので、2015年までの「がん統計」はかなりの誤差を含んでいることがわかります。これくらいの誤差は仕方ないのでしょうか？

「がん登録」の必要性は以下のように説明されます。

「がん」に対する正確なデータを基に、どの程度の医療施設をどの地域に配置が必要か、どのような技術を持った医師がどの程度必要か、がん検診の対象年齢は何歳から何歳までが妥当か、などの計画や対策を行うことができます。

それだけでしょうか？

私個人は、消化器がんの外科的治療に日々邁進してきました。一外科医が1日に治療（手術）できる患者は1人です。

私の治療は本当に有益なのか？間違っていないか？

答えの出ないかもしれない疑問や不安に対し自問自答しながら、毎日の診療を行ってきました。

医師個人や施設の治療成績は、算出することは可能です。しかし、そのデータが地域や国にどのように反映されているのか、貢献しているのかを知るすべはありません。

私個人は、治療成績、例えば5年生存率の改善を「がん登録」データで確認することで、自分自身を鼓舞してきました。「がん」に携わる医師は、それら罹患率や治療成績に一喜一憂し、己の進んできた道やこれから進むべき道を確認めます。その道標となるのが「がん」に対する正確な情報です。私たちは2016年から、ようやく「全国がん登録制度」を開始し、2019年によりやうく我が国の「がん」の実態を知ることができました。これは、非常に大きな第一歩です。

この「がん登録」が、次の時代への大きなマイルストーンとなることを願っています。

二次医療圏別 全登録数と登録割合

医療圏	登録数	登録割合	市町村	登録数
県南東部保健医療圏	823	78.5%	岡山市北区	270
			岡山市中区	250
			岡山市南区	76
			岡山市東区	78
			玉野市	19
			備前市	39
			瀬戸内市	42
			赤磐市	30
			和気郡和気町	16
			加賀郡吉備中央町	1~3
県南西部保健医療圏	82	7.8%	倉敷市	47
			笠岡市	10
			井原市	4~6
			総社市	7~9
			浅口市	1~3
			都窪郡早島町	4~6
			浅口郡里庄町	1~3
			小田郡矢掛町	1~3
高梁・新見保健医療圏	28	2.7%	高梁市	7~9
真庭保健医療圏	20	1.9%	新見市	19
			真庭市	20
津山・英田保健医療圏	38	3.6%	真庭郡新庄村	0
			津山市	14
			美作市	7~9
			苫田郡鏡野町	1~3
			勝田郡勝央町	1~3
			勝田郡奈義町	4~6
			英田郡西粟倉村	1~3
			久米郡久米南町	1~3
			久米郡美咲町	4~6
県外	57	5.4%		57
			合計	1,048

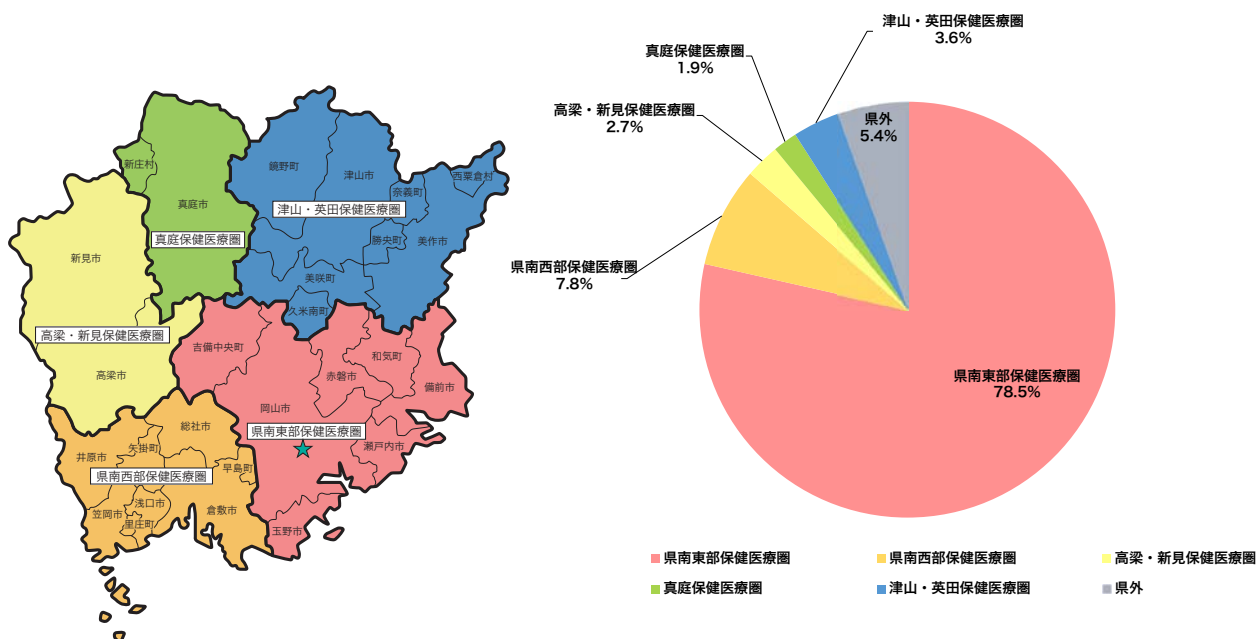
担当医療圏

担当医療圏
県南東部保健医療圏

担当医療圏内における
患者住所の割合
78.5%

県内担当医療圏外の割合
16.0%

県外患者住所の割合
5.4%



倉敷成人病センター

基 本 情 報	
病 院 名	一般財団法人 倉敷成人病センター
所 在 地	岡山県倉敷市白楽町 250 番地
電話（代表）	086-422-2111
ホームページ	http://www.fkmc.or.jp/
交通アクセス	倉敷駅より徒歩約 20 分、バスまたはタクシーで約 5 分

集計期間：2021 年 4 月 1 日～2022 年 3 月 31 日

診 療 案 内			
診 療 科※1	内科、呼吸器内科、循環器内科、消化器内科、外科、呼吸器外科、消化器外科、乳腺外科、整形外科、麻酔科、リウマチ科、小児科、皮膚科、泌尿器科、産科、婦人科、眼科、リハビリテーション科、放射線科、病理診断科、放射線治療科、女性泌尿器科、緩和ケア内科、腫瘍内科、臨床検査科 合計 25 診療科		
病 床 数※1	269 床	平均在院日数※2	6.1 日
入院患者延べ数※3	72,926 人	外来患者延べ数※4	271,193 人
院内がん登録実務者数 (研修終了者数)※1	実務者 2 名（中級者 1 名 初級者 1 名）		

※1 2022 年 11 月 1 日現在

※2 在院患者延べ数÷{(新入院患者数+退院患者数)×0.5}、小数点第 2 位四捨五入

※3 在院患者延べ数(24 時時点)

※4 初再診合わせた患者延べ数





倉敷成人病センター 病院長

梅 川 康 弘

当院は2012年に「がん診療連携推進病院」の指定を受け、婦人科、泌尿器科、外科、乳腺外科などを中心に質の高いがん診療を提供すべく積極的に取り組んでいます。

2021年に導入した放射線治療（高精度放射線治療装置：True Beam）は乳がん、子宮頸がん、前立腺がん、肺がん、食道がんなどの根治治療や幅広い緩和照射に対応しています。また、前立腺がんに対しては、岡山県内では2施設のみが実施している密封小線源療法を取り入れるなど低侵襲治療にも力を入れています。

2022年2月には、包括的ながん治療を提供するために倉敷市では3施設目となる緩和ケア病棟を全室個室（部屋代無料）で開設しました。緩和照射も活用しながら、緩和ケア病床が不足している県南西部エリアの状況改善に貢献していきたいと考えています。

2022年8月には呼吸器外科を新たに開設し、呼吸器内科と呼吸器外科、放射線治療科が連携して肺がん・転移性肺腫瘍にも対応できる体制を強化しました。

新棟へ拡大移転した通院治療センターでは、患者さんやご家族がゆっくり過ごしていただけるようプライバシーに配慮した治療ブースを構え、治療当日の院内移動を最小限にとどめられるよう診察室や検査室を併設しています。医師はもちろんのこと、薬剤師、看護師、診療放射線技師はがんに特化した専門スタッフを配置し、チーム医療で患者さんをサポートしています。

手術領域では術前・術中の患者さんのストレス軽減を目指した「ロボット先端手術センター」4室で手術支援ロボット“ダ・ヴィンチ”を2台体制に強化して、婦人科と泌尿器科を中心に低侵襲手術を提供しています。今後は、直腸がんおよび肺がんでもロボット手術を導入する計画です。

2023年度は消化器領域の充実を目指し、早期大腸がんの内視鏡的粘膜下層剥離術（ESD）、胆膵領域ではERCP、EUSによる診断からステント留置など専門医を中心に幅広く診療を展開する予定です。

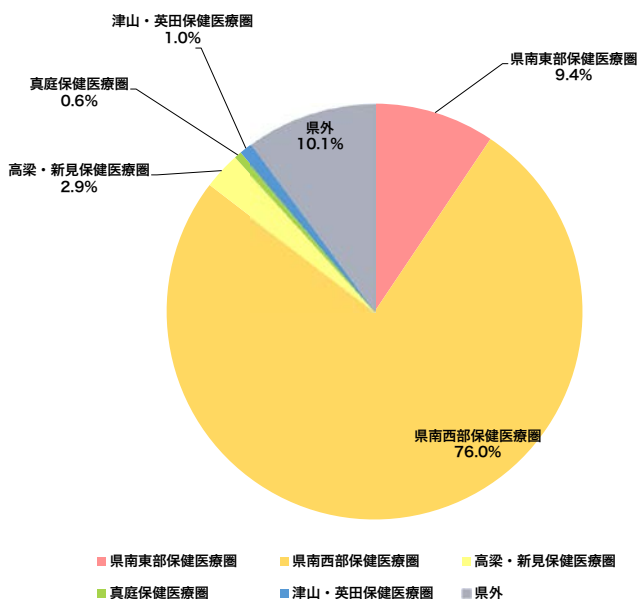
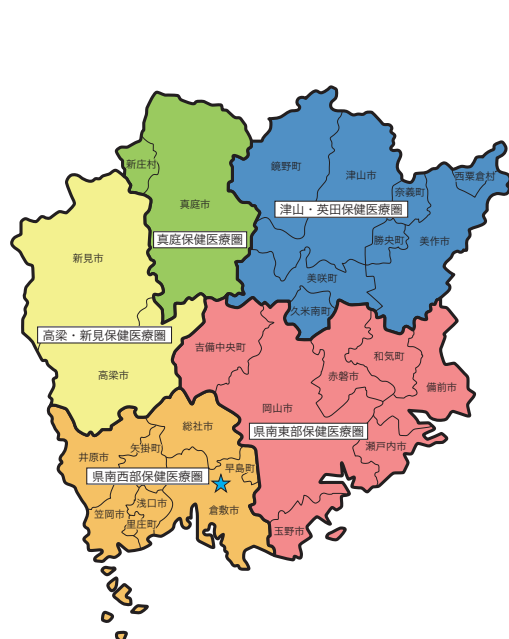
今後も当院の特色を活かした質の高いがん診療を提供していくとともに、がん診療拠点病院と密に連携して岡山県内のがん診療の推進およびがん医療水準の向上に貢献できるよう努力して参る所存です。

二次医療圏別 全登録数と登録割合

医療圏	登録数	登録割合	市町村	登録数
県南東部保健医療圏	82	9.4%	岡山市北区	24
			岡山市中区	7~9
			岡山市南区	23
			岡山市東区	4~6
			玉野市	13
			備前市	0
			瀬戸内市	1~3
			赤磐市	4~6
			和気郡和気町	0
			加賀郡吉備中央町	4~6
県南西部保健医療圏	662	76.0%	倉敷市	522
			笠岡市	19
			井原市	4~6
			総社市	53
			浅口市	29
			都窪郡早島町	17
			浅口郡里庄町	1~3
			小田郡矢掛町	13
高梁・新見保健医療圏	25	2.9%	高梁市	18
			新見市	7~9
真庭保健医療圏	4~6	0.6%	真庭市	4~6
			真庭郡新庄村	0
津山・英田保健医療圏	7~9	1.0%	津山市	4~6
			美作市	1~3
			苫田郡鏡野町	1~3
			勝田郡勝央町	0
			勝田郡奈義町	0
			英田郡西粟倉村	0
			久米郡久米南町	0
			久米郡美咲町	0
県外	88	10.1%		88
			合計	871

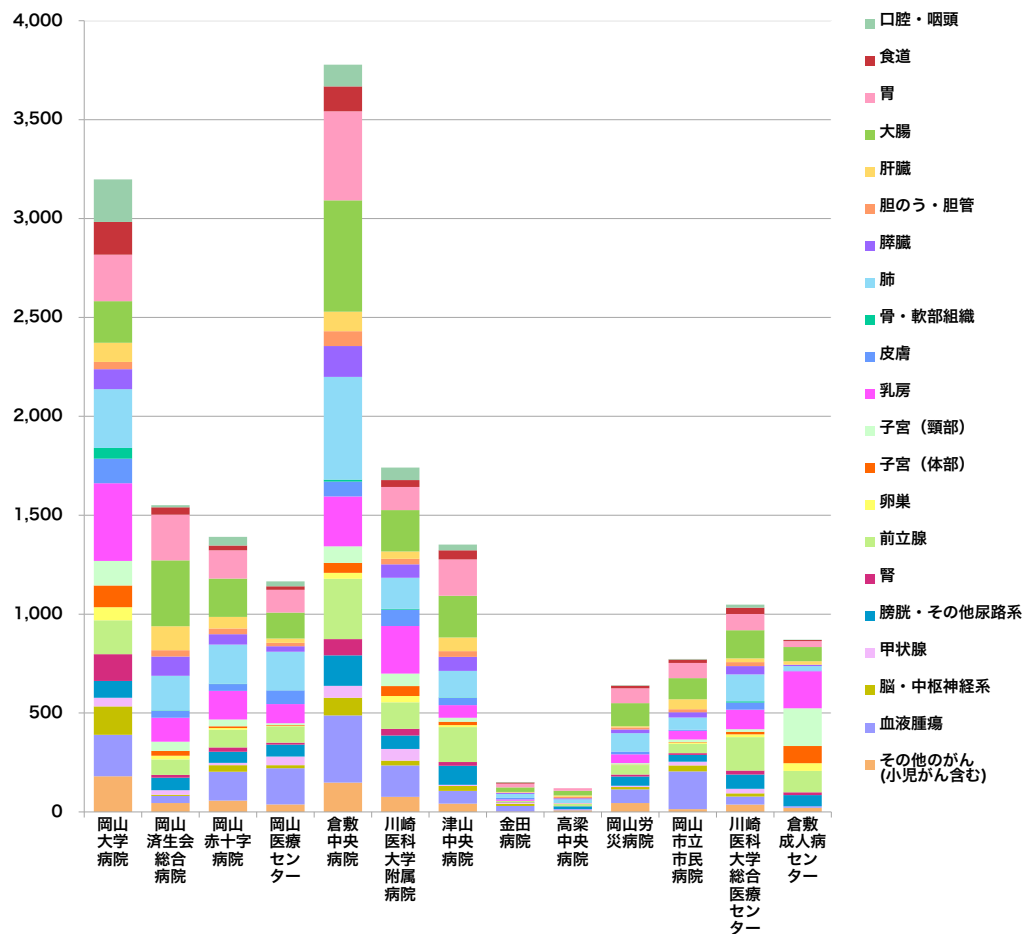
担当医療圏

担当医療圏
県南西部保健医療圏
担当医療圏内における患者住所の割合
76.0%
県内担当医療圏外の割合
13.9%
県外患者住所の割合
10.1%



岡山県院内がん登録 初回治療数 集計結果

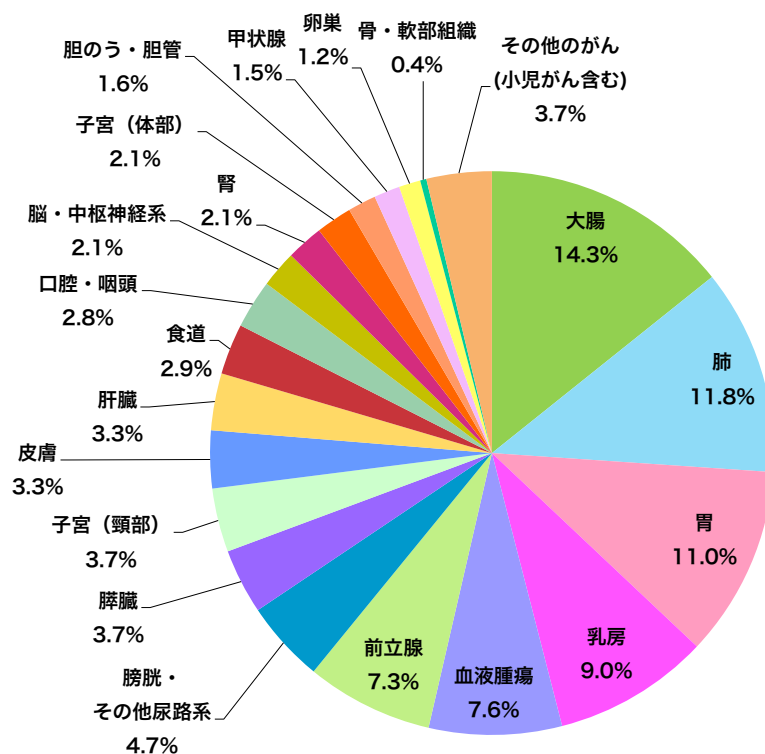
施設別 初回治療数



部位	岡山大学病院	岡山済生会総合病院	岡山赤十字病院	岡山医療センター	倉敷中央病院	川崎医科大学附属病院	津山中央病院	金田病院	高梁中央病院	岡山労災病院	岡山市立市民病院	川崎医科大学総合医療センター	倉敷成人病センター
口腔・咽頭	215	11	44	25	110	63	29	1~3			1~3	1~3	15
食道	166	37	24	18	126	35	46	4~6			13	17	32
胃	235	231	143	115	450	117	184	19	13	75	77	82	30
大腸	210	333	194	131	563	209	211	23	24	117	107	143	72
肝臓	97	121	58	22	99	37	69	1~3	7~9	4~6	50	19	18
胆のう・胆管	37	32	29	17	75	28	29	1~3	7~9	10	15	20	
膵臓	101	98	53	28	156	68	71	4~6	4~6	19	27	42	7~9
肺	297	175	198	195	519	157	135	20	19	93	62	136	22
骨・軟部組織	54	1~3	1~3	1~3	10	4~6	1~3					4~6	
皮膚	124	35	34	69	75	83	36	7~9			14	4~6	36
乳房	393	121	145	97	252	241	64	7~9	1~3	44	44	99	187
子宮（頸部）	124	47	34	7~9	84	63	20				7~9	13	191
子宮（体部）	110	24	7~9	4~6	50	50	17				1~3	1~3	87
卵巣	66	19	7~9	1~3	30	32	10		1~3	1~3	7~9	14	39
前立腺	171	78	90	83	305	134	177	7~9	12	48	47	169	108
腎	136	14	22	10	82	34	19	1~3	1~3	10	7~9	20	14
膀胱・その他尿路系	85	63	56	60	155	68	96	1~3	13	47	34	72	56
甲状腺	44	23	12	44	60	59	4~6	4~6	1~3	4~6	19	23	
脳・中枢神経系	143	4~6	33	15	89	24	25	11		12	30	16	
血液腫瘍	210	36	146	183	340	159	64	28	4~6	69	191	41	7~9
その他のがん（小児がん含む）	180	45	57	38	148	76	42	1~3	7~9	45	14	37	21
総計	3,198	1,551	1,391	1,166	3,778	1,741	1,352	151	120	640	773	1,048	871

部位別 初回治療数

部位別 全体

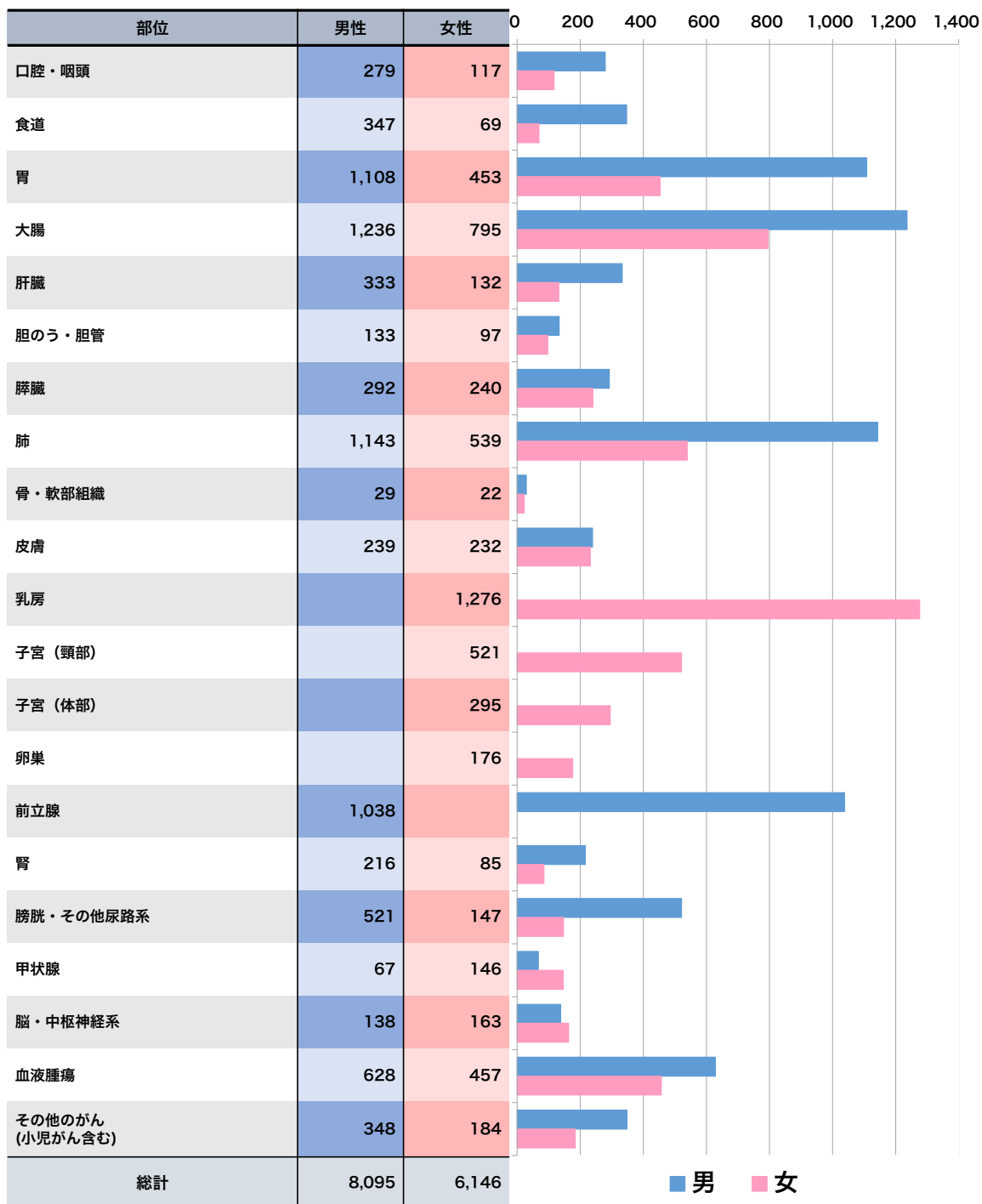


部位	登録数
大腸	2,031
肺	1,682
胃	1,561
乳房	1,276
血液腫瘍	1,085
前立腺	1,038
膀胱・その他尿路系	668
脾臓	532
子宮（頸部）	521
皮膚	471
肝臓	465
食道	416
口腔・咽頭	396
脳・中枢神経系	301
腎	301
子宮（体部）	295
胆のう・胆管	230
甲状腺	213
卵巣	176
骨・軟部組織	51
その他のがん（小児がん含む）	532
総計	14,241

その他のがん 内訳

部位	登録数
小児がん	45
その他のがん	487
総計	532

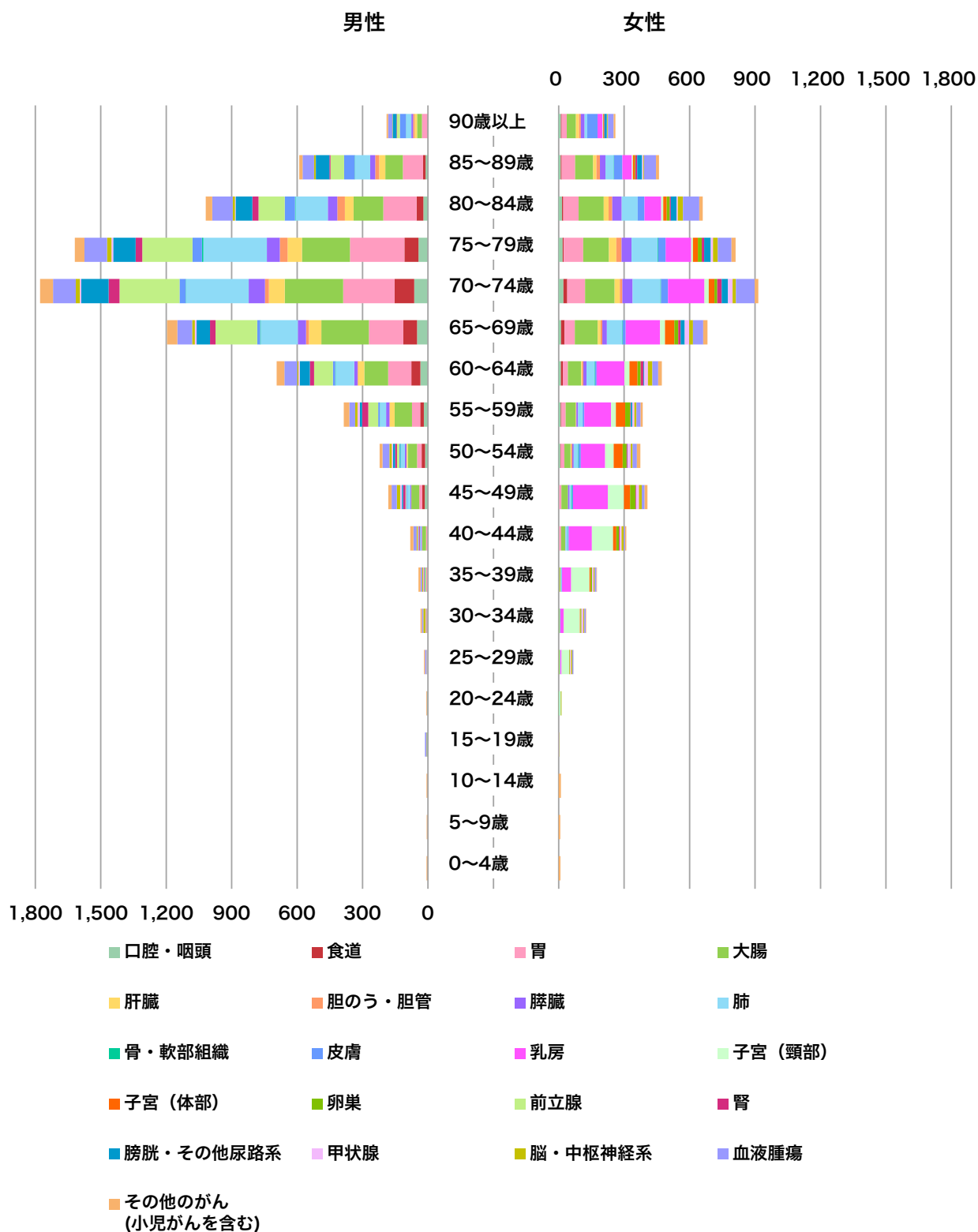
部位別 性別



その他のがん 内訳

部位	男性	女性
小児がん	20	25
その他のがん	328	159
総計	348	184

部位別 年齢階級別 性別



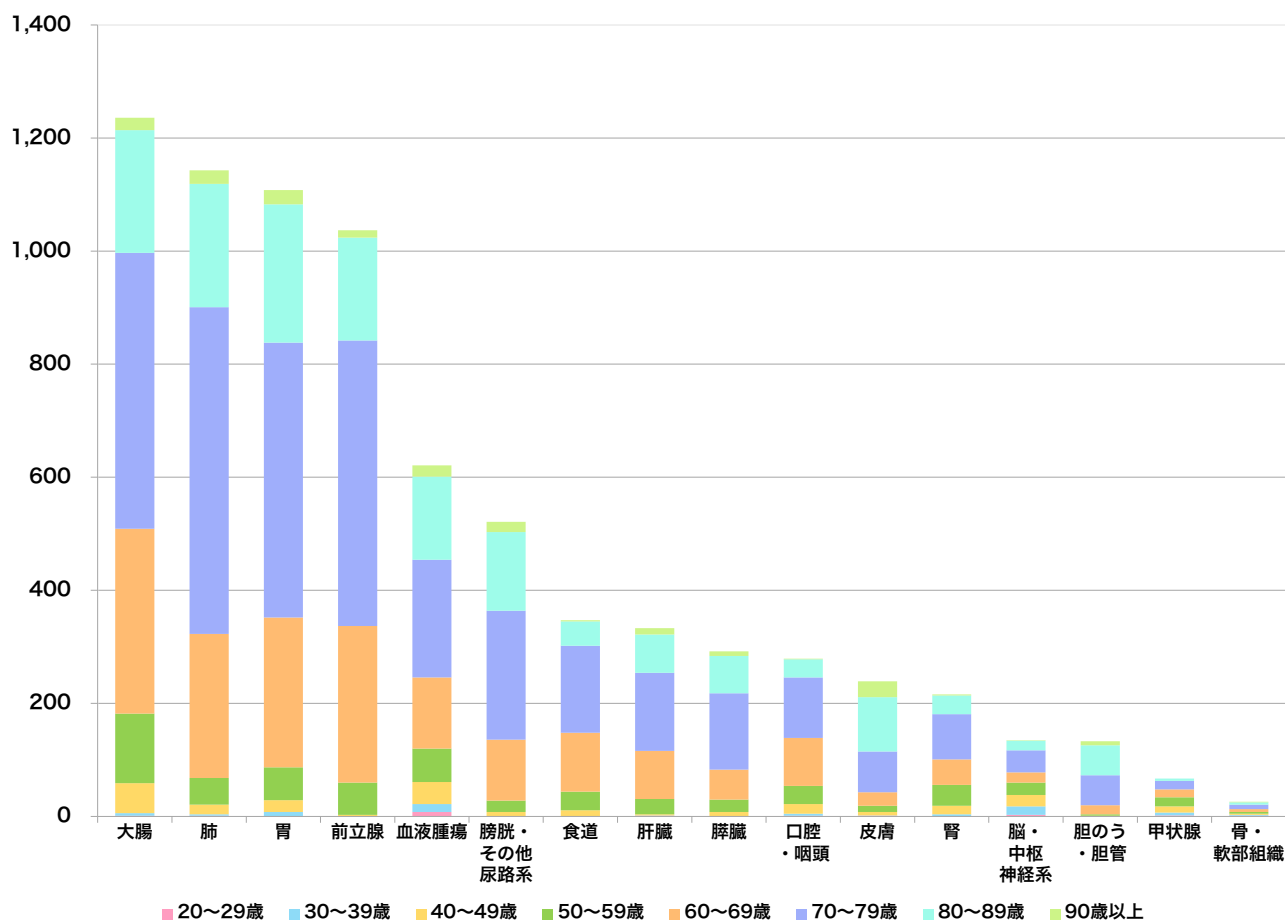
部位別 年齢階級別 男性

	口腔・咽頭	食道	胃	大腸	肝臓	胆のう・胆管	膵臓	肺	骨・軟部組織	皮膚	前立腺	腎	膀胱・その他泌尿系	甲状腺	脳・中枢神経系	血液腫瘍	(小児がん含む) その他のがん	合計
90歳以上	1~3	1~3	25	22	11	7~9	7~9	24	1~3	28	13	1~3	18		1~3	20	7~9	190
85~89歳	11	12	92	81	28	18	23	70	1~3	49	62	4~6	62	1~3	7~9	53	15	590
80~84歳	21	31	153	136	40	35	43	148	1~3	47	120	28	77	1~3	10	94	30	1,019
75~79歳	44	64	250	220	66	35	60	291	4~6	44	230	30	103	7~9	20	104	44	1,619
70~74歳	63	90	236	268	72	18	75	287	1~3	28	275	50	125	7~9	19	104	59	1,778
65~69歳	50	63	158	218	57	13	38	170	1~3	13	191	25	62	7~9	12	68	47	1,196
60~64歳	35	41	107	109	28	1~3	15	85	1~3	11	86	20	46	4~6	4~6	58	36	694
55~59歳	19	17	37	80	22	1~3	15	28	1~3	7~9	46	28	11	10	11	27	25	386
50~54歳	13	16	21	43	4~6	1~3	7~9	19	1~3	4~6	11	7~9	7~9	4~6	11	32	13	222
45~49歳	15	11	14	36		1~3	4~6	14	1~3	4~6	1~3	11	4~6	7~9	15	24	15	182
40~44歳	1~3		7~9	17	1~3		4~6	1~3	1~3	1~3		4~6	1~3	1~3	4~6	15	14	81
35~39歳	1~3		4~6	1~3	1~3			1~3	1~3	1~3		1~3		1~3	4~6	7~9	10	44
30~34歳	1~3		1~3	1~3				1~3				1~3		1~3	10	7~9	4~6	34
25~29歳	1~3				1~3					1~3				1~3	1~3	7~9	4~6	18
20~24歳				1~3				1~3	1~3						1~3	1~3	1~3	7~9
15~19歳									1~3		1~3				1~3	7~9		14
10~14歳																	7~9	7~9
5~9歳																	4~6	4~6
~4歳																	7~9	7~9
総計	279	347	1,108	1,236	333	133	292	1,143	29	239	1,038	216	521	67	138	628	348	8,095

部位別 年齢階級別 女性

	口腔・咽頭	食道	胃	大腸	肝臓	胆のう・胆管	膵臓	肺	骨・軟部組織	皮膚	乳房	子宮(頸部)	子宮(体部)	卵巣	腎	膀胱・その他泌尿系	甲状腺	脳・中枢神経系	血液腫瘍	(小児がん含む) その他のがん	合計
90歳以上	10	4~6	23	42	14	7~9	18	11		48	23	1~3	1~3	1~3	1~3	11	1~3	4~6	26	7~9	260
85~89歳	7~9	4~6	61	83	15	16	25	38	1~3	39	43	4~6	7~9	1~3	7~9	22	4~6	4~6	55	14	460
80~84歳	15	4~6	70	115	23	16	44	73		31	77	7~9	16	14	4~6	26	4~6	24	74	16	660
75~79歳	18	4~6	89	118	34	24	46	119	1~3	34	117	7~9	23	18	11	30	10	22	63	19	811
70~74歳	22	17	82	135	24	12	47	127	1~3	32	167	20	26	13	20	29	21	15	86	17	915
65~69歳	11	16	47	105	13	7~9	21	70	1~3	14	158	22	43	18	11	19	20	17	47	20	682
60~64歳	10	7~9	23	61	4~6	4~6	14	38	1~3	7~9	127	23	37	15	13	1~3	17	20	27	17	473
55~59歳	7~9	4~6	19	46	1~3	1~3	7~9	20	1~3	7~9	123	22	43	23	1~3	4~6	10	7~9	20	7~9	385
50~54歳	7~9	1~3	16	28	1~3	4~6	7~9	20	1~3	10	112	39	41	18	4~6	1~3	14	7~9	19	16	374
45~49歳	1~3		10	31			7~9	7~9	1~3	4~6	159	74	28	25	1~3		13	13	13	13	407
40~44歳	1~3		7~9	19			1~3	7~9	1~3	4~6	106	97	15	12	4~6		7~9	10	4~6	4~6	310
35~39歳	1~3		1~3	4~6	1~3			1~3	1~3	1~3	42	84	4~6	4~6			7~9	4~6	7~9	1~3	175
30~34歳	1~3		1~3	1~3			1~3	1~3	1~3		16	74	1~3	4~6			7~9	4~6	7~9	1~3	126
25~29歳			1~3	4~6				1~3			4~6	35	1~3	1~3	1~3		4~6	4~6	4~6		67
20~24歳				1~3					1~3			7~9	1~3	1~3				1~3	1~3		13
15~19歳																	1~3	1~3	1~3		1~3
10~14歳																				10	10
5~9歳																				7~9	7~9
~4歳																				7~9	7~9
総計	117	69	453	795	132	97	240	539	22	232	1,276	521	295	176	85	147	146	163	457	184	6,146

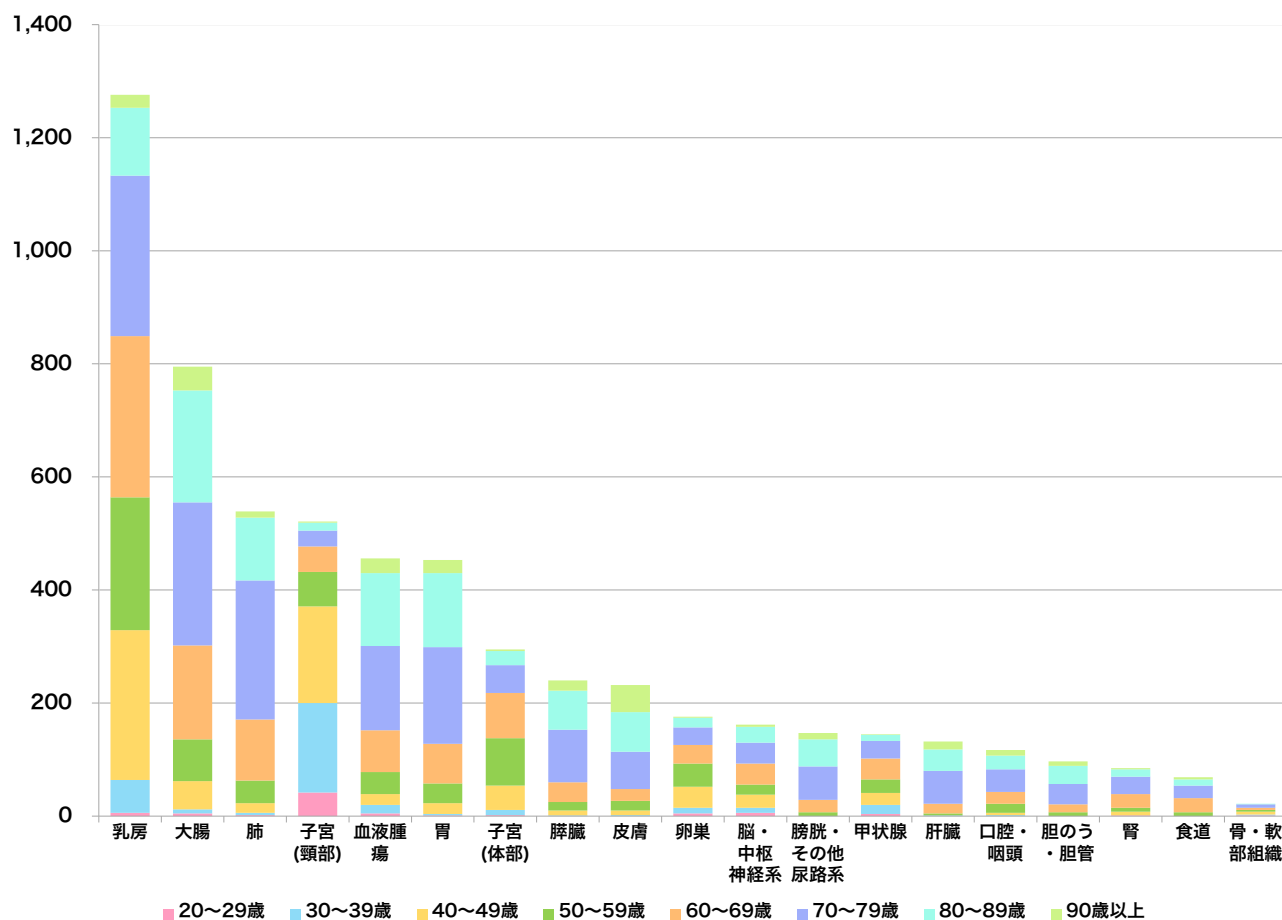
部別 年齢階級別 男性



	20~29歳	30~39歳	40~49歳	50~59歳	60~69歳	70~79歳	80~89歳	90歳以上	合計
大腸	1~3	4~6	53	123	327	488	217	22	1,236
肺	1~3	1~3	17	47	255	578	218	24	1,143
胃		7~9	21	58	265	486	245	25	1,108
前立腺			1~3	57	277	505	182	13	1,037
血液腫瘍	7~9	14	39	59	126	208	147	20	621
膀胱・ その他尿路系			7~9	20	108	228	139	18	521
食道			11	33	104	154	43	1~3	347
肝臓	1~3	1~3	1~3	27	85	138	68	11	333
膵臓			7~9	22	53	135	66	7~9	292
口腔・咽頭	1~3	4~6	17	32	85	107	32	1~3	279
皮膚	1~3	1~3	4~6	11	24	72	96	28	239
腎		4~6	15	37	45	80	33	1~3	216
脳・ 中枢神経系	1~3	15	20	22	18	39	17	1~3	135
胆のう・胆管			1~3	1~3	16	53	53	7~9	133
甲状腺	1~3	4~6	11	16	14	15	4~6		67
骨・軟部組織	1~3	1~3	1~3	1~3	4~6	7~9	4~6	1~3	26
その他のがん	7~9	16	29	38	83	103	45	7~9	328
総計	26	78	263	608	1,890	3,397	1,609	190	8,061

注) その他のがんについては数値のみ表記

部位別 年齢階級別 女性

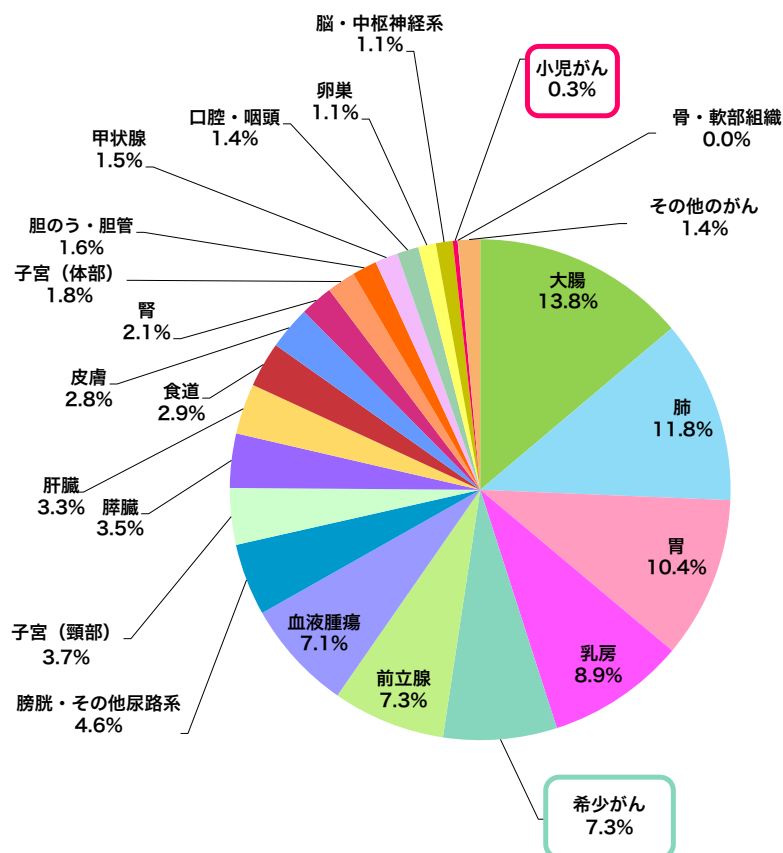


	20~29歳	30~39歳	40~49歳	50~59歳	60~69歳	70~79歳	80~89歳	90歳以上	合計
乳房	4~6	58	265	235	285	284	120	23	1,276
大腸	4~6	7~9	50	74	166	253	198	42	795
肺	1~3	4~6	17	40	108	246	111	11	539
子宮（頭部）	42	158	171	61	45	28	14	1~3	521
血液腫瘍	4~6	15	19	39	74	149	129	26	456
胃	1~3	1~3	19	35	70	171	131	23	453
子宮（体部）	1~3	7~9	43	84	80	49	25	1~3	295
膵臓		1~3	7~9	15	35	93	69	18	240
皮膚		1~3	7~9	17	21	66	70	48	232
卵巣	4~6	10	37	41	33	31	17	1~3	176
脳・中枢神経系	4~6	7~9	23	18	37	37	28	4~6	162
膀胱・その他尿路系				7~9	22	59	48	11	147
甲状腺	4~6	16	21	24	37	31	11	1~3	145
肝臓		1~3		4~6	17	58	38	14	132
口腔・咽頭		1~3	4~6	16	21	40	24	10	117
胆のう・胆管				7~9	14	36	32	7~9	97
腎	1~3		7~9	7~9	24	31	13	1~3	85
食道				7~9	25	22	11	4~6	69
骨・軟部組織	1~3	1~3	4~6	1~3	4~6	4~6	1~3		22
その他のがん		4~6	19	25	37	36	30	7~9	159
総計	80	301	717	759	1,155	1,726	1,120	260	6,118

注）その他のがんについては数値のみ表記

部位別 初回治療数（小児がん・希少がん別集計）

部位別 全体



部位	登録数
大腸	1,972
肺	1,682
胃	1,487
乳房	1,274
希少がん	1,045
前立腺	1,037
血液腫瘍	1,018
膀胱・その他尿路系	662
子宮（頸部）	521
膵臓	498
肝臓	464
食道	416
皮膚	398
腎	301
子宮（体部）	261
胆のう・胆管	229
甲状腺	211
口腔・咽頭	198
卵巣	162
脳・中枢神経系	155
小児がん	45
骨・軟部組織	1～3
その他のがん	202
総計	14,241

希少がん 内訳

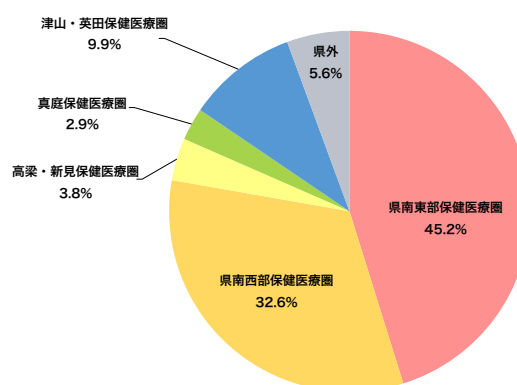
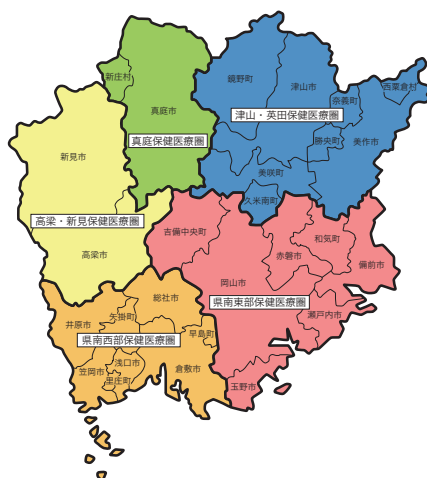
希少がん 種類	登録数
鼻腔、副鼻腔の上皮性腫瘍 (EPITHELIAL TUMOURS OF NASAL CAVITY AND SINUSES)	26
鼻咽頭の上皮性腫瘍 (EPITHELIAL TUMOURS OF NASOPHARYNX)	7～9
大唾液腺、唾液腺の上皮性腫瘍 (EPITHELIAL TUMOURS OF MAJOR SALIVARY GLANDS AND SALIVARY-GLAND TYPE TUMOURS)	30
口腔の上皮性腫瘍 (Squamous cell carcinoma with variants of oral cavity)	161
小腸の上皮性腫瘍 (EPITHELIAL TUMOURS OF SMALL INTESTINE)	43
肛門管の上皮性腫瘍 (EPITHELIAL TUMOURS OF ANAL CANAL)	11
気管の上皮性腫瘍 (EPITHELIAL TUMOUR OF TRACHEA)	1～3
胸腺の上皮性腫瘍 (EPITHELIAL TUMOURS OF THYMUS)	46
子宮の上皮間葉系の混合性腫瘍 (MIXED EPITHELIAL AND MESENCHYMAL TUMOURS OF UTERUS)	26
卵巣の非上皮性腫瘍 (NON EPITHELIAL TUMOURS OF OVARY)	10
外陰、陰の上皮性腫瘍 (EPITHELIAL TUMOURS OF VULVA AND VAGINA)	17
胎盤のトロボプラスト性腫瘍 (TROPHOBLASTIC TUMOUR OF PLACENTA)	0
精巣、精巣上体の腫瘍 (TUMOURS OF TESTIS AND PARATESTIS)	27
陰茎の上皮性腫瘍 (EPITHELIAL TUMOURS OF PENIS)	10
眼と付属器の上皮性腫瘍 (EPITHELIAL TUMOURS OF EYE AND ADNEXA)	1～3
中耳の上皮性腫瘍 (EPITHELIAL TUMOURS OF MIDDLE EAR)	0
悪性中皮腫 (MALIGNANT MESOTHELIOMA)	27
皮膚のメラノーマ (MALIGNANT SKIN MELANOMA)	34
粘膜のメラノーマ (MALIGNANT MELANOMA OF MUCOSA)	10
ぶどう膜のメラノーマ (MALIGNANT MELANOMA OF UVEA)	0
皮膚付属器腫瘍 (ADNEXAL CARCINOMA OF SKIN)	35
胎芽性腫瘍 (EMBRYONAL NEOPLASMS)	0
性腺外胚細胞腫瘍 (EXTRAGONADAL GERM CELL TUMOURS)	4～6
軟部肉腫 (SOFT TISSUE SARCOMA)	106
骨肉腫 (BONE SARCOMA)	12
GIST、悪性 (GASTROINTESTINAL STROMAL SARCOMA)	66
カポジ肉腫 (KAPOSI'S SARCOMA)	1～3
神経内分泌腫瘍 (NEUROENDOCRINE TUMOURS)	149
中枢神経のグリオーマ (GLIAL TUMOURS OF CENTRAL NERVOUS SYSTEM (CNS))	45
中枢神経、松果体の非グリオーマ (NON GLIAL TUMOURS OF CNS AND PINEAL GLAND)	4～6
髄膜腫 (MALIGNANT MENINGIOMAS)	63
末梢神経、脳神経、自律神経のグリオーマ (GLIAL TUMOURS OF CRANIAL AND PERIPHERAL NERVES, AUTONOMIC NERVOUS SYSTEM)	0
末梢神経、脳神経、自律神経、傍神経節の非グリオーマ (NON-GLIAL TUMOURS OF CRANIAL AND PERIPHERAL NERVES, AUTONOMIC NERVOUS SYSTEM AND PARAGANGLIA)	4～6
T及びNK細胞リンパ腫 (Non Hodgkin Mature T cell and NK-cell neoplasms)	54
骨髄異形成症候群 (MYELODYSPLASTIC/MYELOPROLIFERATIVE DISEASES)	11
組織球、樹状細胞性腫瘍 (HISTIOCYTIC AND DENDRITIC CELL NEOPLASMS)	1～3

※複数該当の場合は両方でカウント

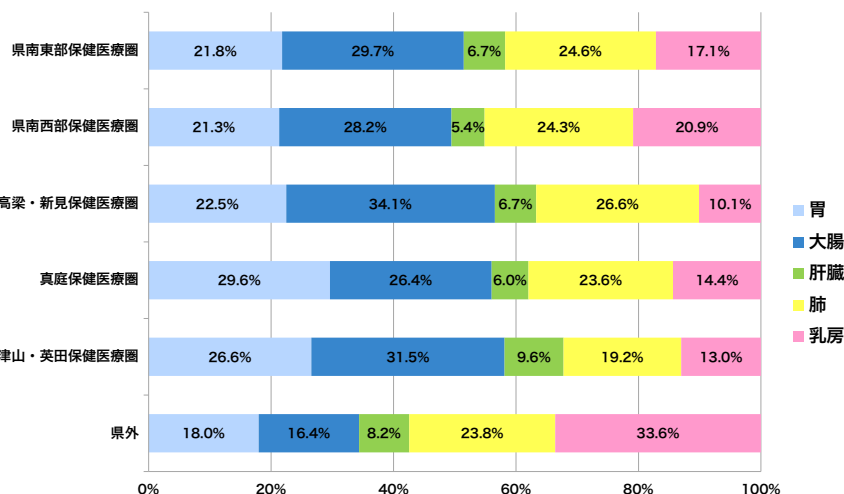
二次保健医療圏別の登録数

二次保健医療圏別 登録数と登録割合

圏域名	市町村名	13施設登録数	割合
県南東部保健医療圏	岡山市北区 岡山市中区 岡山市南区 岡山市東区 玉野市 備前市 瀬戸内市 赤磐市 和気郡和気町 加賀郡吉備中央町	6,434	45.2%
県南西部保健医療圏	倉敷市 笠岡市 井原市 総社市 浅口市 都窪郡早島町 浅口郡里庄町 小田郡矢掛町	4,641	32.6%
高梁・新見保健医療圏	高梁市 新見市	542	3.8%
真庭保健医療圏	真庭市 真庭郡新庄村	414	2.9%
津山・英田保健医療圏	津山市 美作市 苫田郡鏡野町 勝田郡勝央町 勝田郡奈義町 英田郡西粟倉村 久米郡久米南町 久米郡美咲町	1,410	9.9%
県外		800	5.6%
合計		14,241	100.0%



二次保健医療圏別 登録数と登録割合（5大がん 医療圏別）

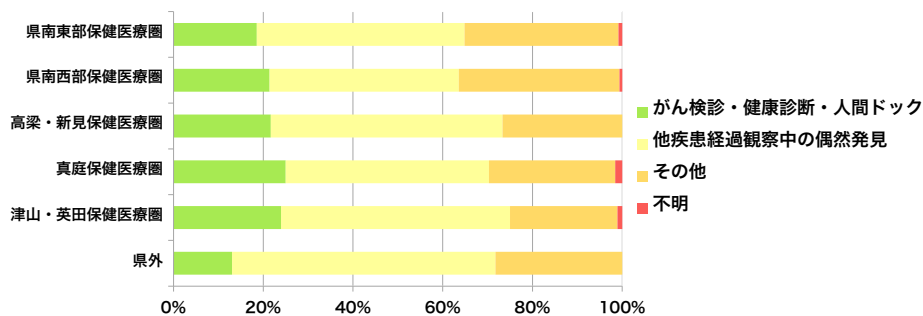


二次保健医療圏別 登録数と登録割合（5大がん 部位別）

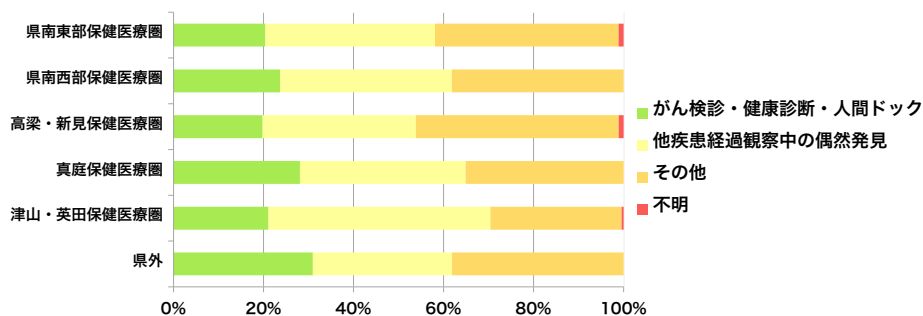
保健医療圏	医療圏別合計	胃	大腸	肝臓	肺	乳房
県南東部	3,289	717 (45.9%)	976 (48.1%)	222 (47.7%)	810 (48.2%)	564 (44.2%)
県南西部	2,280	486 (31.1%)	642 (31.6%)	123 (26.5%)	553 (32.9%)	476 (37.3%)
高梁・新見	267	60 (3.8%)	91 (4.5%)	18 (3.9%)	71 (4.2%)	27 (2.1%)
真庭	216	64 (4.1%)	57 (2.8%)	13 (2.8%)	51 (3.0%)	31 (2.4%)
津山・英田	707	188 (12.0%)	223 (11.0%)	68 (14.6%)	136 (8.1%)	92 (7.2%)
県外	256	46 (2.9%)	42 (2.1%)	21 (4.5%)	61 (3.6%)	86 (6.7%)

二次保健医療圏別 部位別 発見経緯

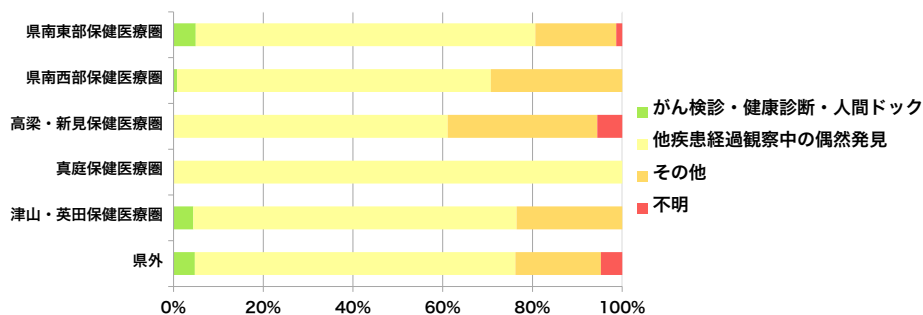
胃



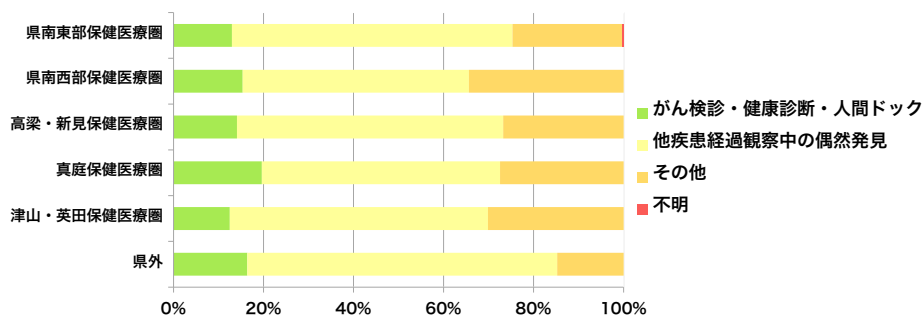
大腸



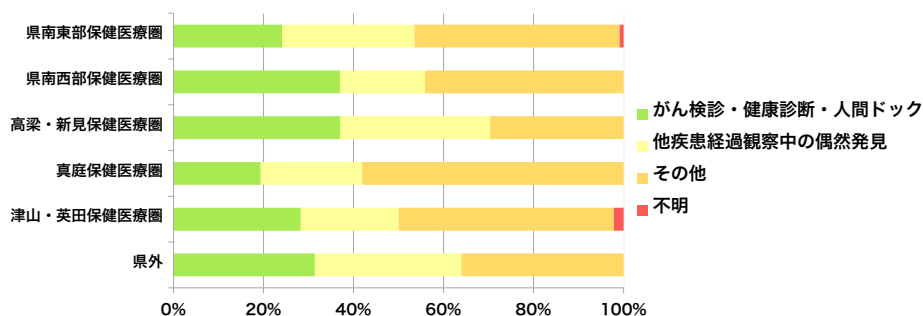
肝臓



肺

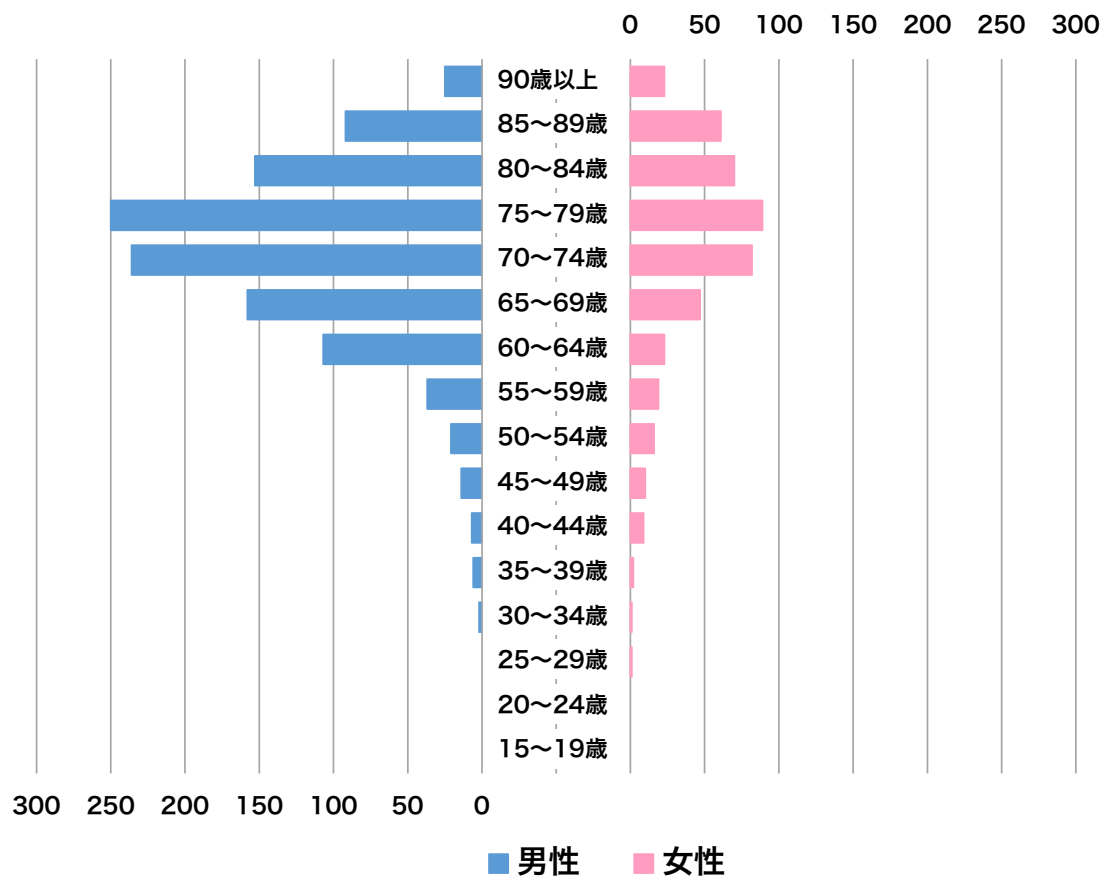


乳房

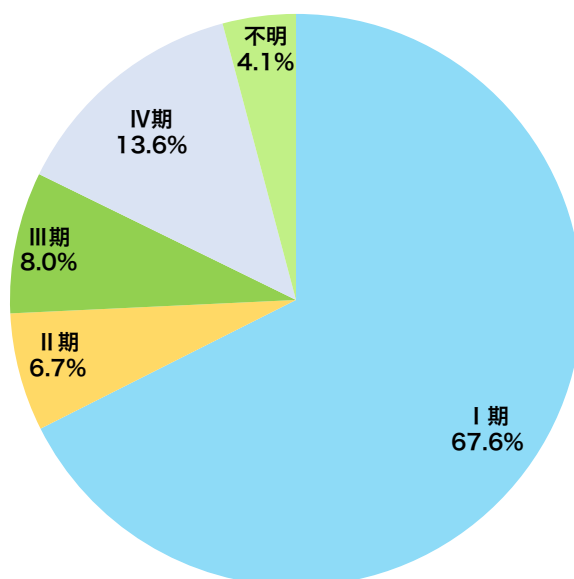


胃

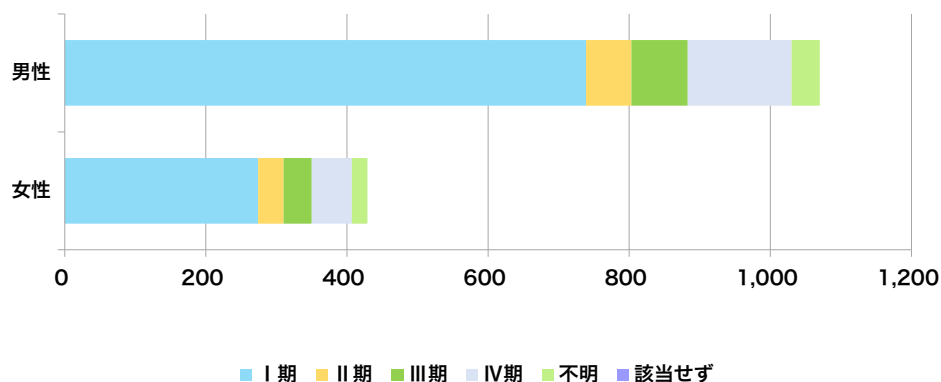
胃 年齢階級別



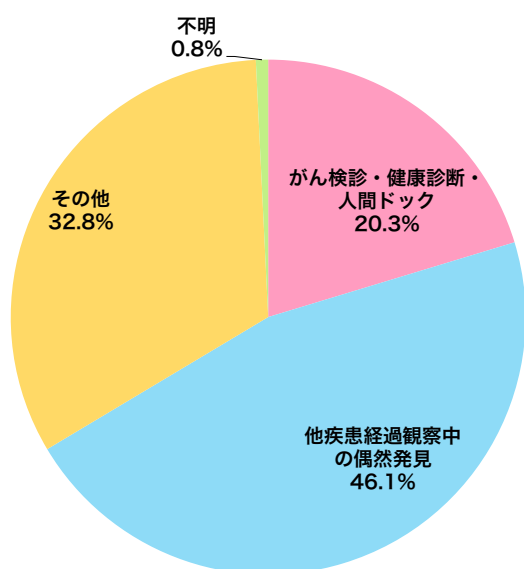
胃 ステージ 全体 病期分類対象のみ



胃 ステージ 性別 病期分類対象のみ



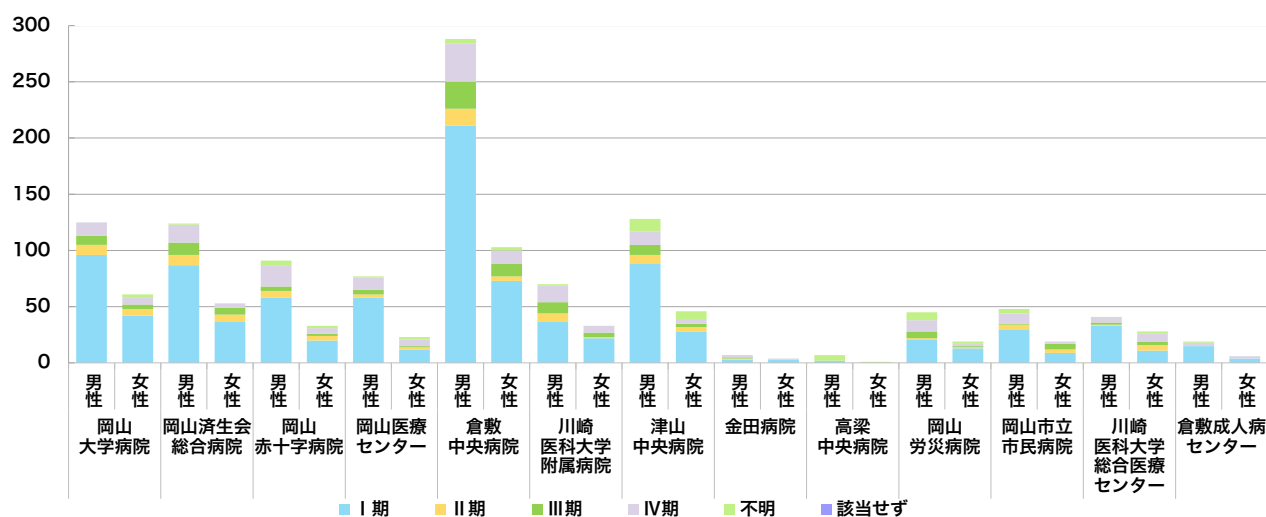
胃 発見経緯 全体



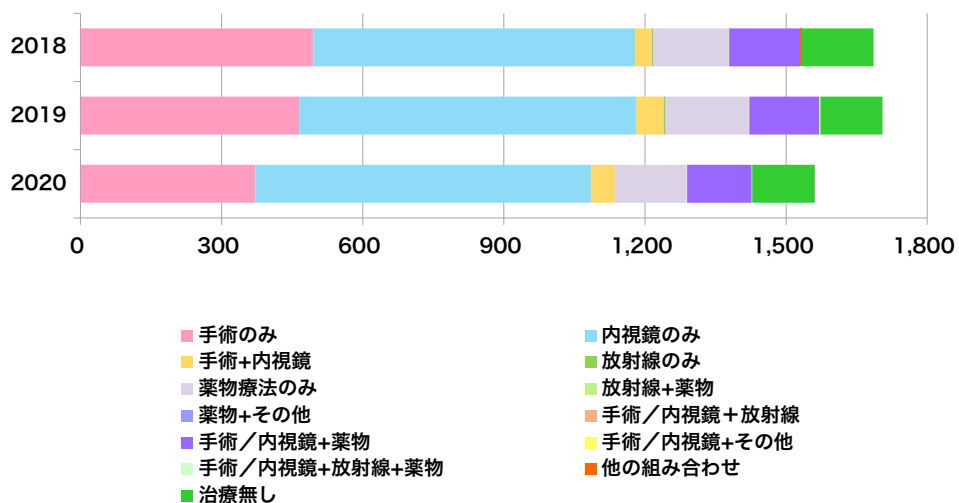
発見経緯	登録数
がん検診・健康診断・人間ドック	317
他疾患経過観察中の偶然発見	720
その他	512
不明	12
合計	1,561

※その他…自覚症状による受診を含む

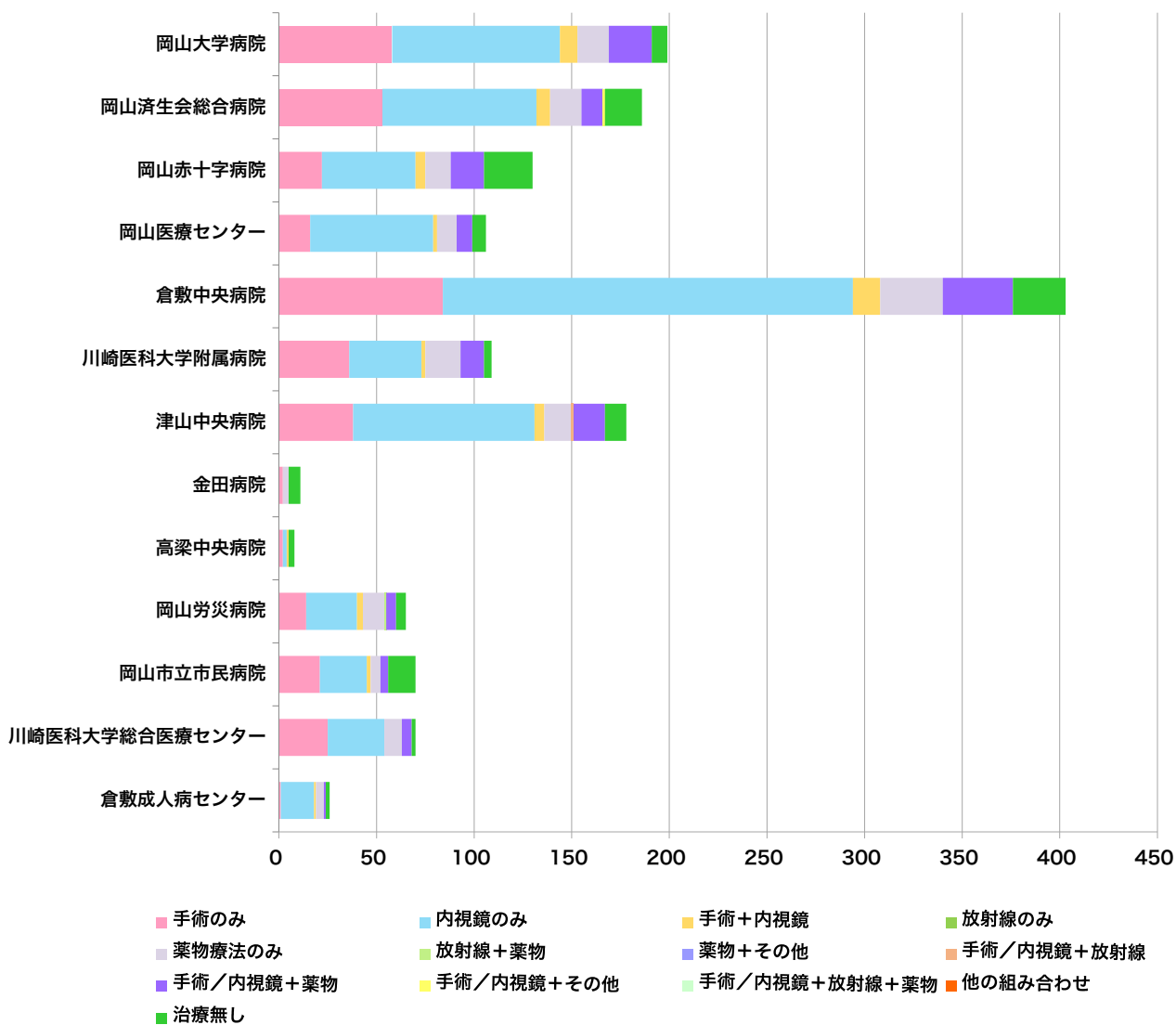
胃 ステージ 施設別 病期分類対象のみ



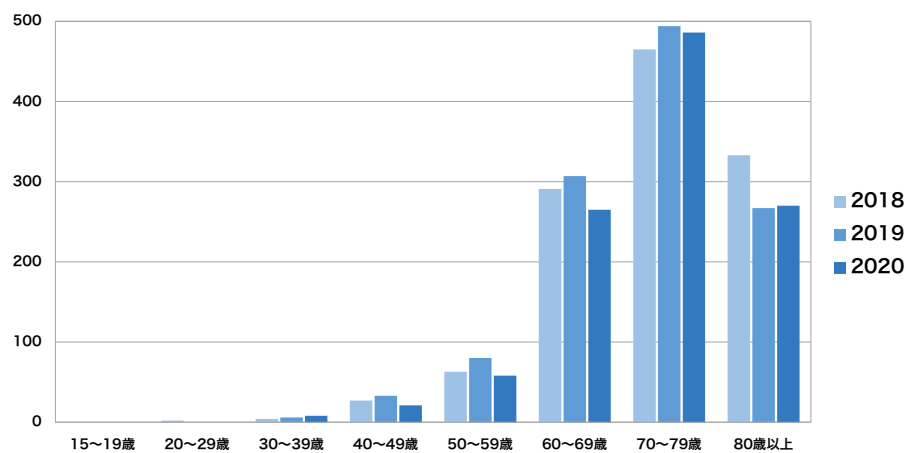
胃 初回治療法 年次推移



胃 初回治療法 施設別

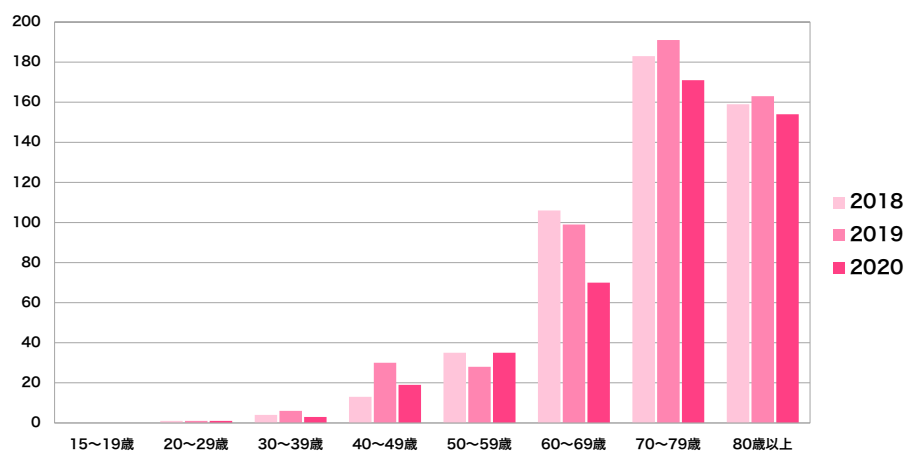


胃 年齢階級別 男性 年次推移



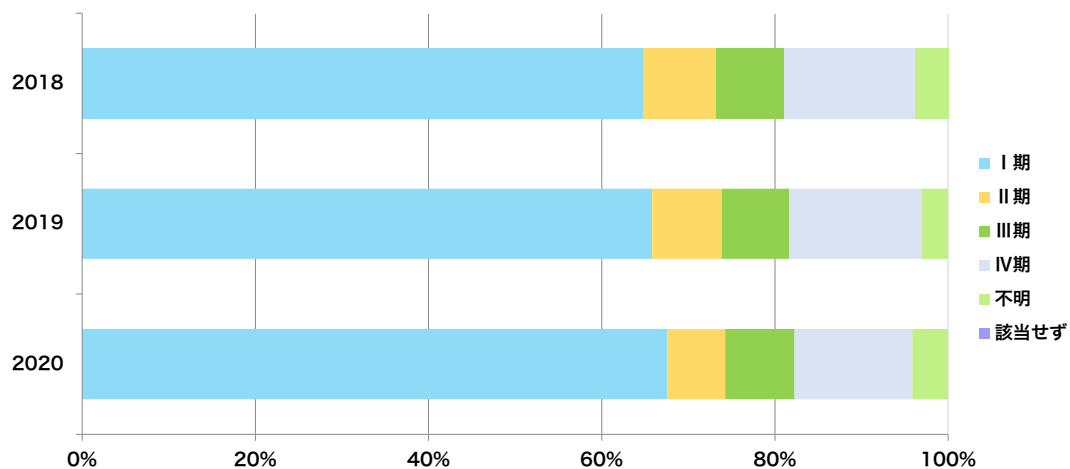
	2018	2019	2020
80歳以上	333	267	270
70~79歳	465	494	486
60~69歳	291	307	265
50~59歳	63	80	58
40~49歳	27	33	21
30~39歳	4~6	4~6	7~9
20~29歳	1~3		
15~19歳			
総計	1,185	1,187	1,108

胃 年齢階級別 女性 年次推移



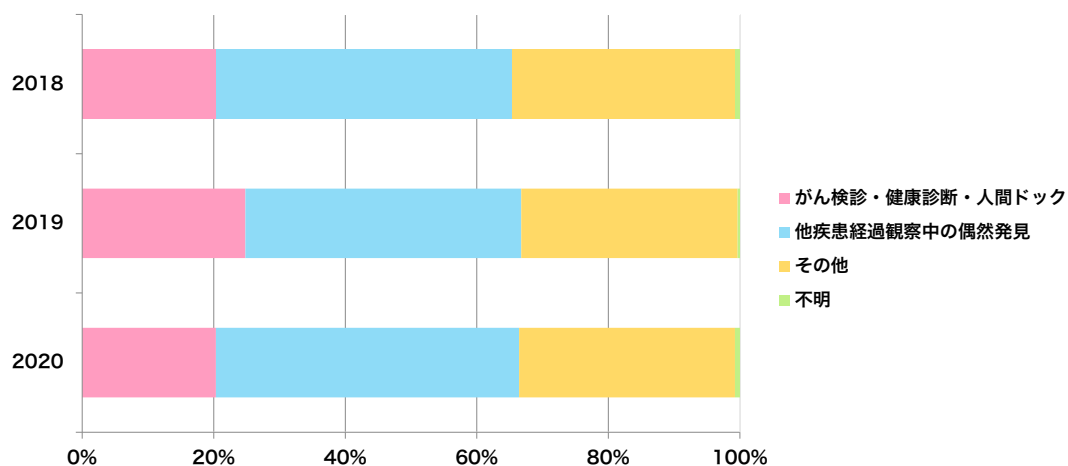
	2018	2019	2020
80歳以上	159	163	154
70~79歳	183	191	171
60~69歳	106	99	70
50~59歳	35	28	35
40~49歳	13	30	19
30~39歳	4~6	4~6	1~3
20~29歳	1~3	1~3	1~3
15~19歳			
総計	501	518	453

胃 ステージ別 年次推移 病期分類対象のみ



	2018	2019	2020
I期	1,048	1,076	1,013
II期	137	131	100
III期	127	128	120
IV期	243	250	204
不明	62	50	62
該当せず			
合計	1,617	1,635	1,499

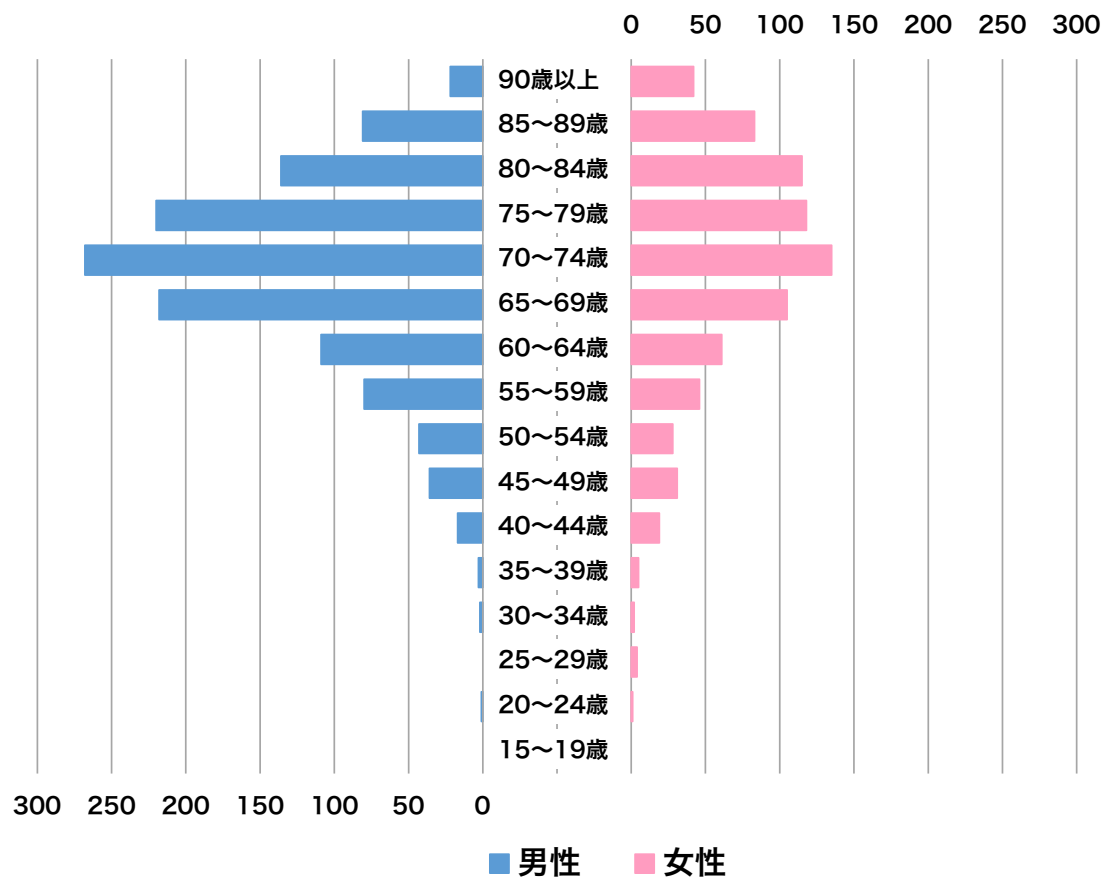
胃 発見経緯別 年次推移



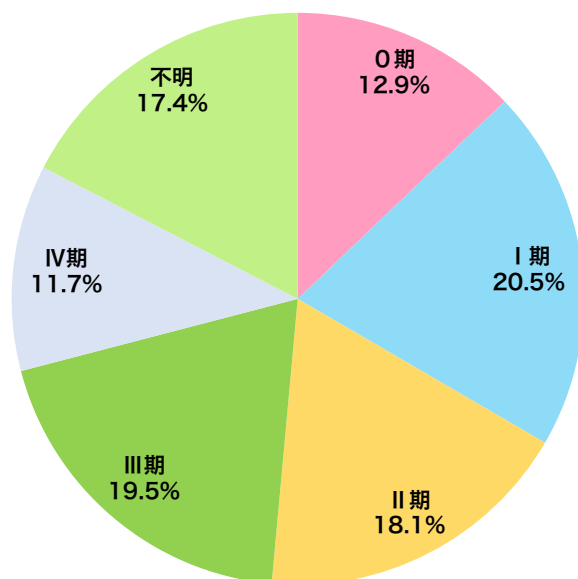
	2018	2019	2020
がん検診・健康診断・人間ドック	343	423	317
他疾患経過観察中の偶然発見	760	715	720
その他	571	561	512
不明	12	4~6	12
合計	1,686	1,705	1,561

大腸

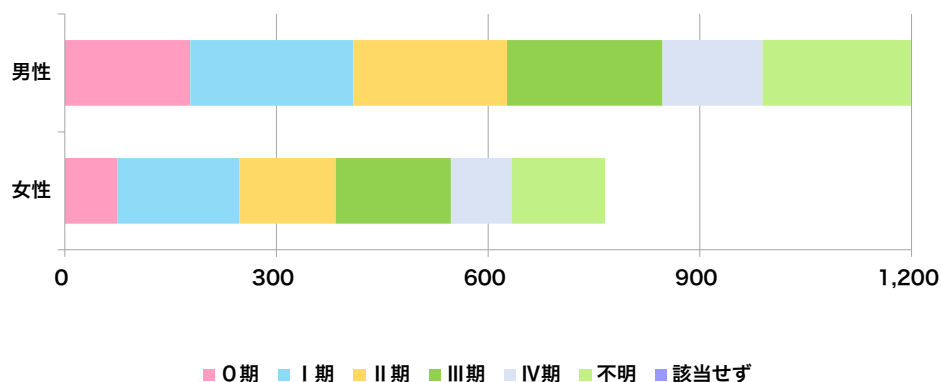
大腸 年齢階級別



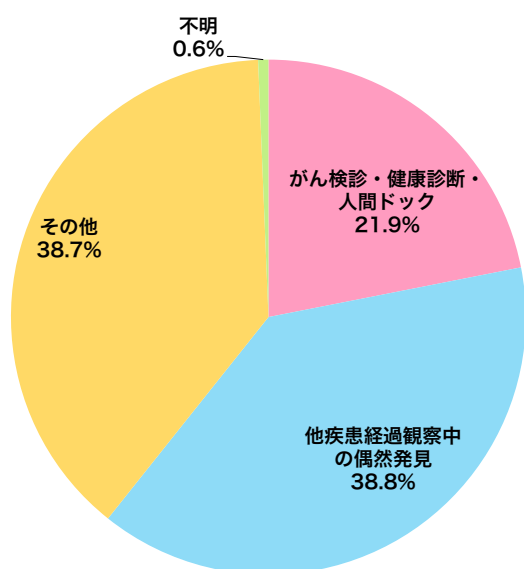
大腸 ステージ 全体 病期分類対象のみ



大腸 ステージ 性別 病期分類対象のみ



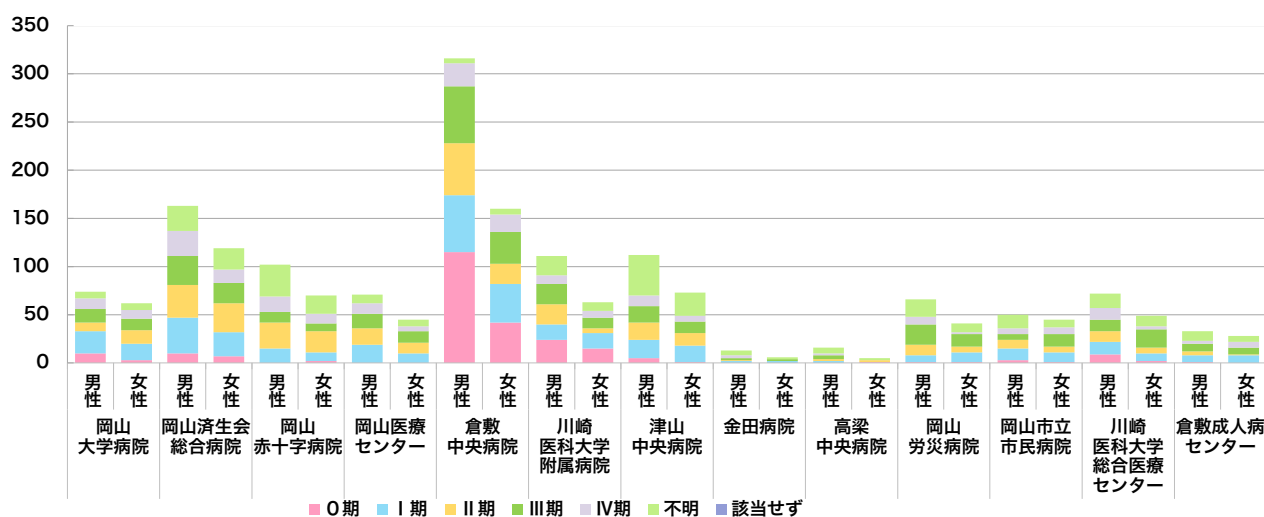
大腸 発見経緯 全体



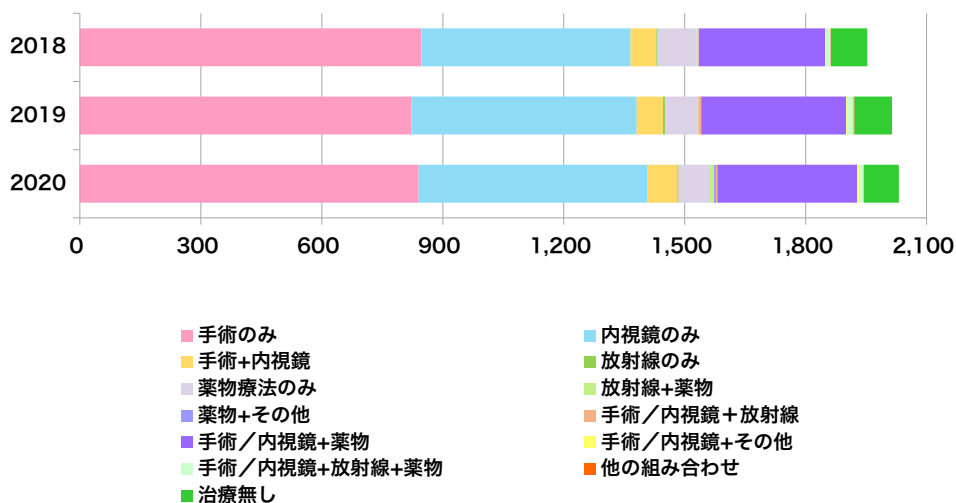
発見経緯	登録数
がん検診・健康診断・人間ドック	445
他疾患経過観察中の偶然発見	788
その他	785
不明	13
合計	2,031

※その他…自覚症状による受診を含む

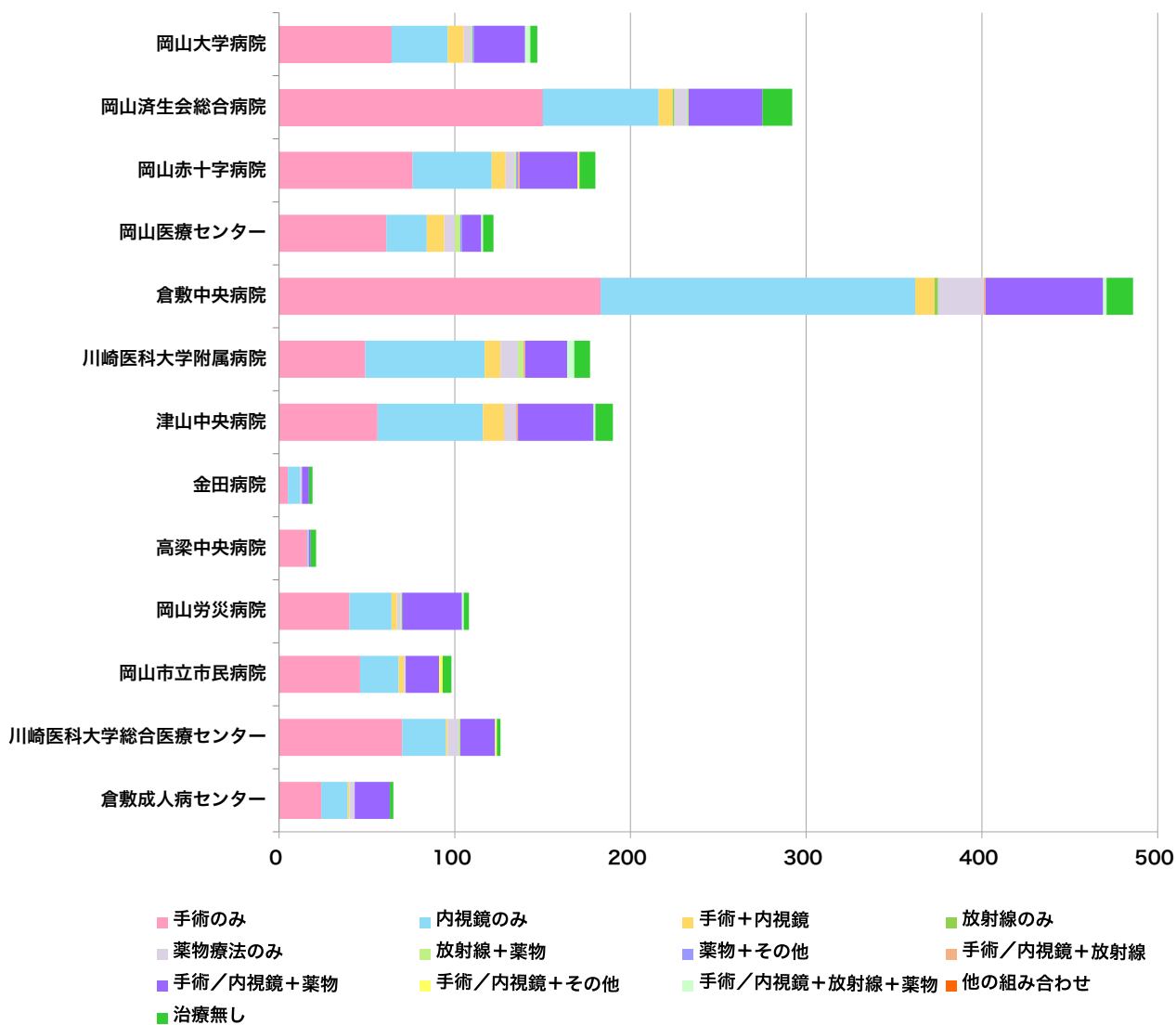
大腸 ステージ 施設別 病期分類対象のみ



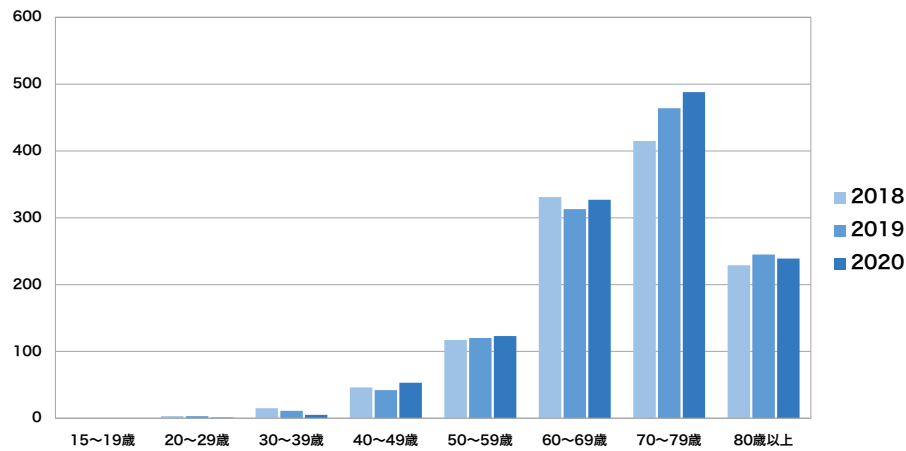
大腸 初回治療法 年次推移



大腸 初回治療法 施設別

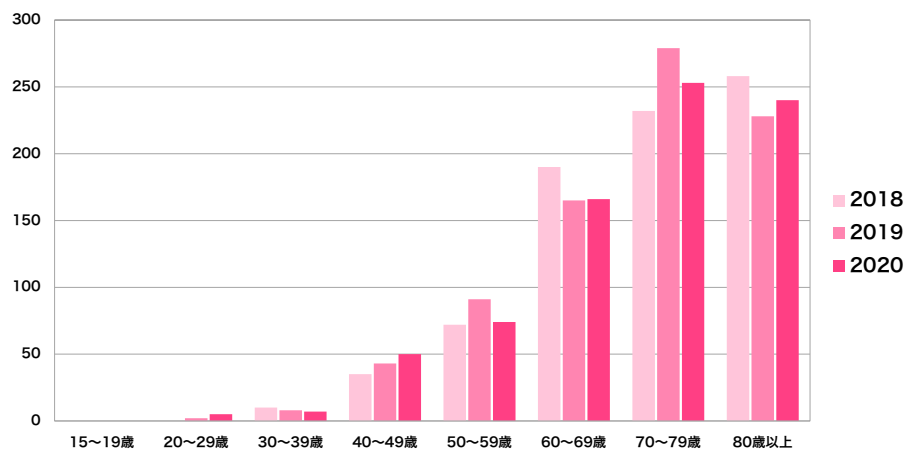


大腸 年齢階級別 男性 年次推移



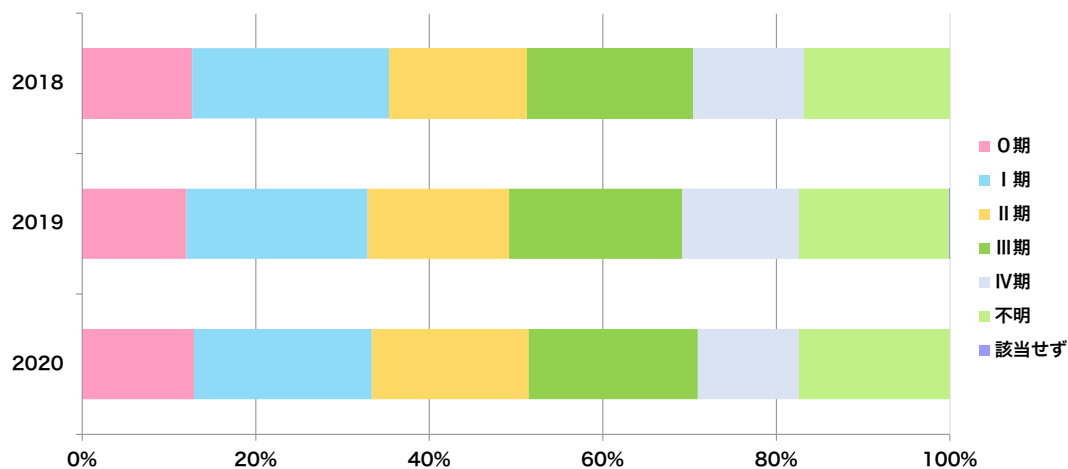
	2018	2019	2020
80歳以上	229	245	239
70~79歳	415	464	488
60~69歳	331	313	327
50~59歳	117	120	123
40~49歳	46	42	53
30~39歳	15	11	4~6
20~29歳	1~3	1~3	1~3
15~19歳			
総計	1,156	1,198	1,236

大腸 年齢階級別 女性 年次推移



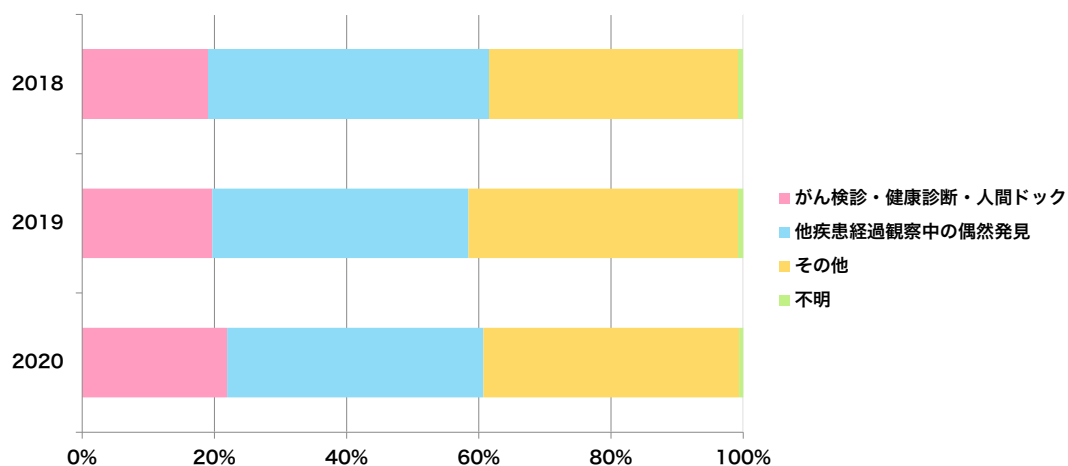
	2018	2019	2020
80歳以上	258	228	240
70~79歳	232	279	253
60~69歳	190	165	166
50~59歳	72	91	74
40~49歳	35	43	50
30~39歳	10	7~9	7~9
20~29歳		1~3	4~6
15~19歳			
総計	797	816	795

大腸 ステージ別 年次推移 病期分類対象のみ



	2018	2019	2020
0期	240	234	253
I期	431	407	403
II期	300	318	355
III期	365	389	383
IV期	243	262	229
不明	317	338	342
該当せず		1~3	
合計	1,896	1,949	1,965

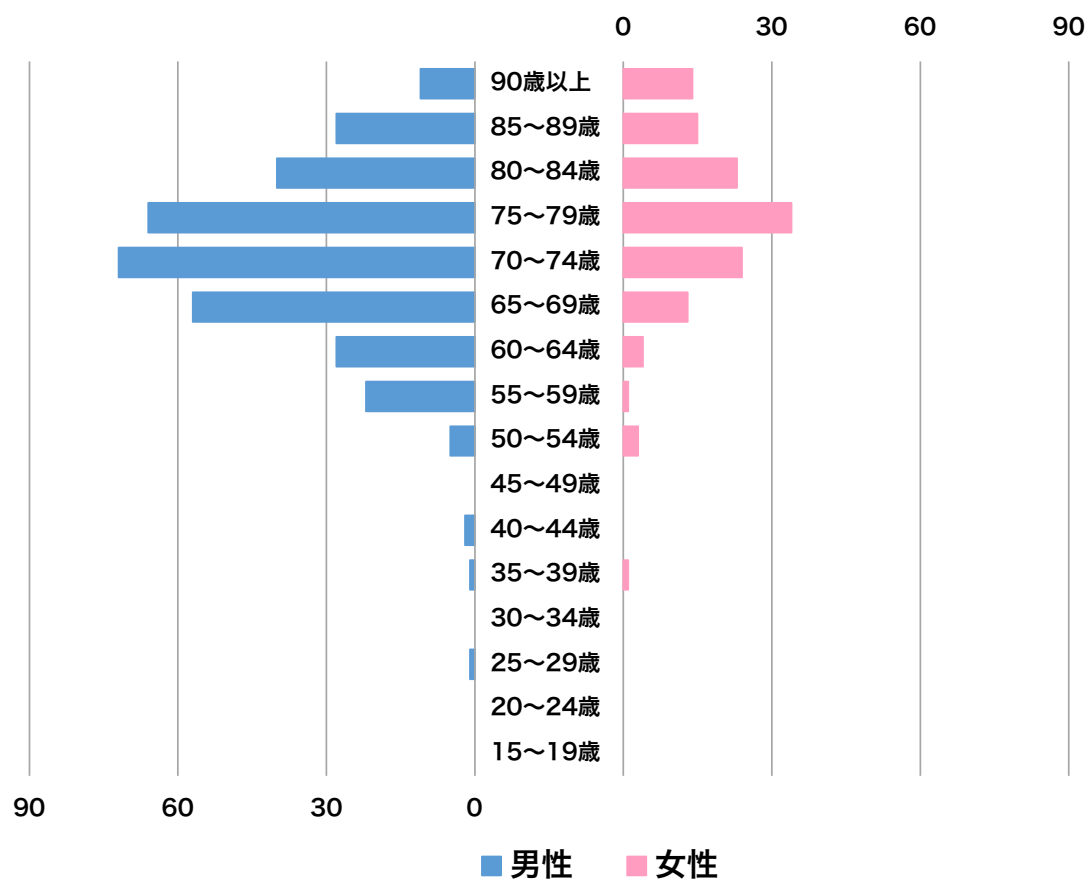
大腸 発見経緯別 年次推移



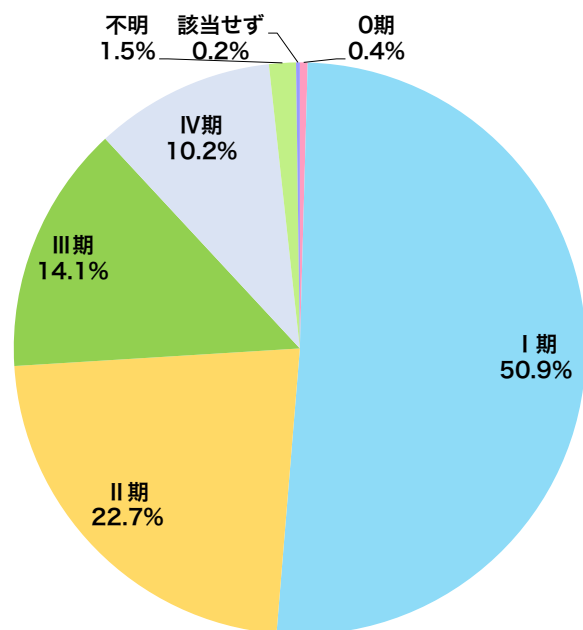
	2018	2019	2020
がん検診・健康診断・人間ドック	373	396	445
他疾患経過観察中の偶然発見	828	781	788
その他	738	821	785
不明	14	16	13
合計	1,953	2,014	2,031

肝臟

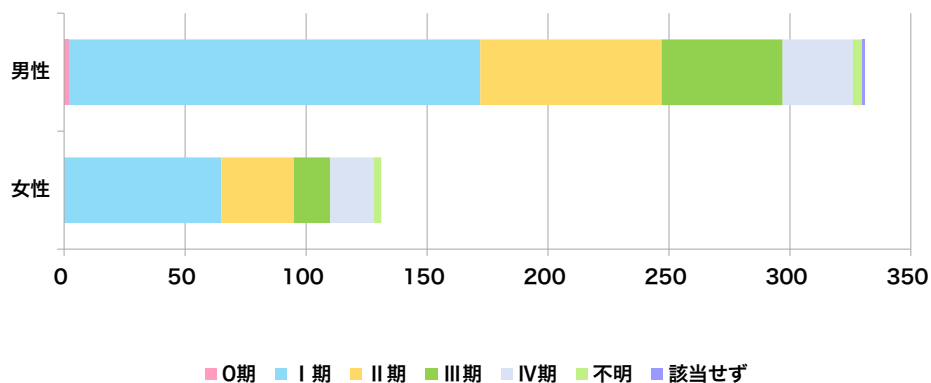
肝臓 年齢階級別



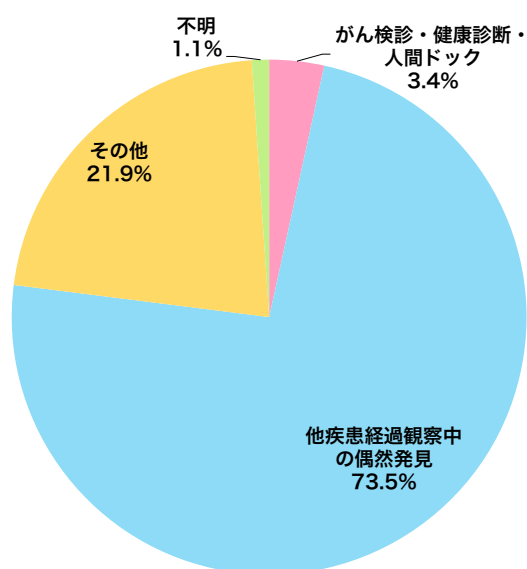
肝臓 ステージ 全体 病期分類対象のみ



肝臓 ステージ 性別 病期分類対象のみ



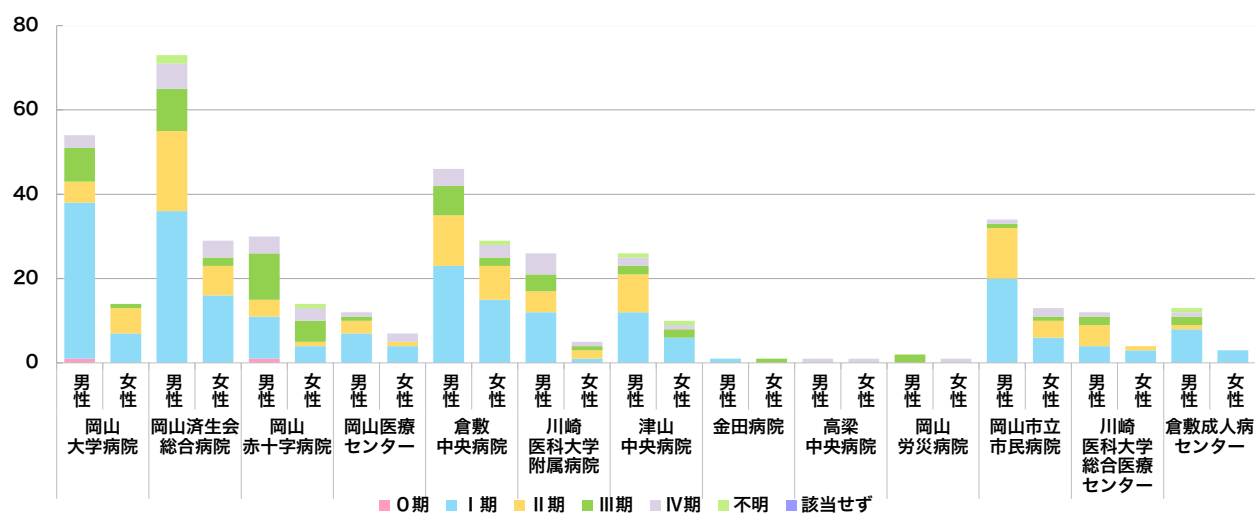
肝臓 発見経緯 全体



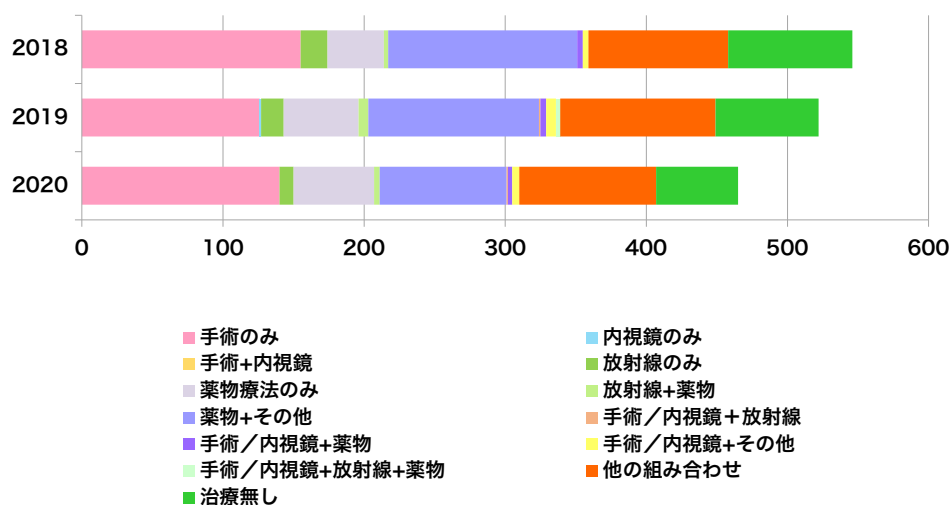
発見経緯	登録数
がん検診・健康診断・人間ドック	16
他疾患経過観察中の偶然発見	342
その他	102
不明	4~6
合計	465

※その他…自覚症状による受診を含む

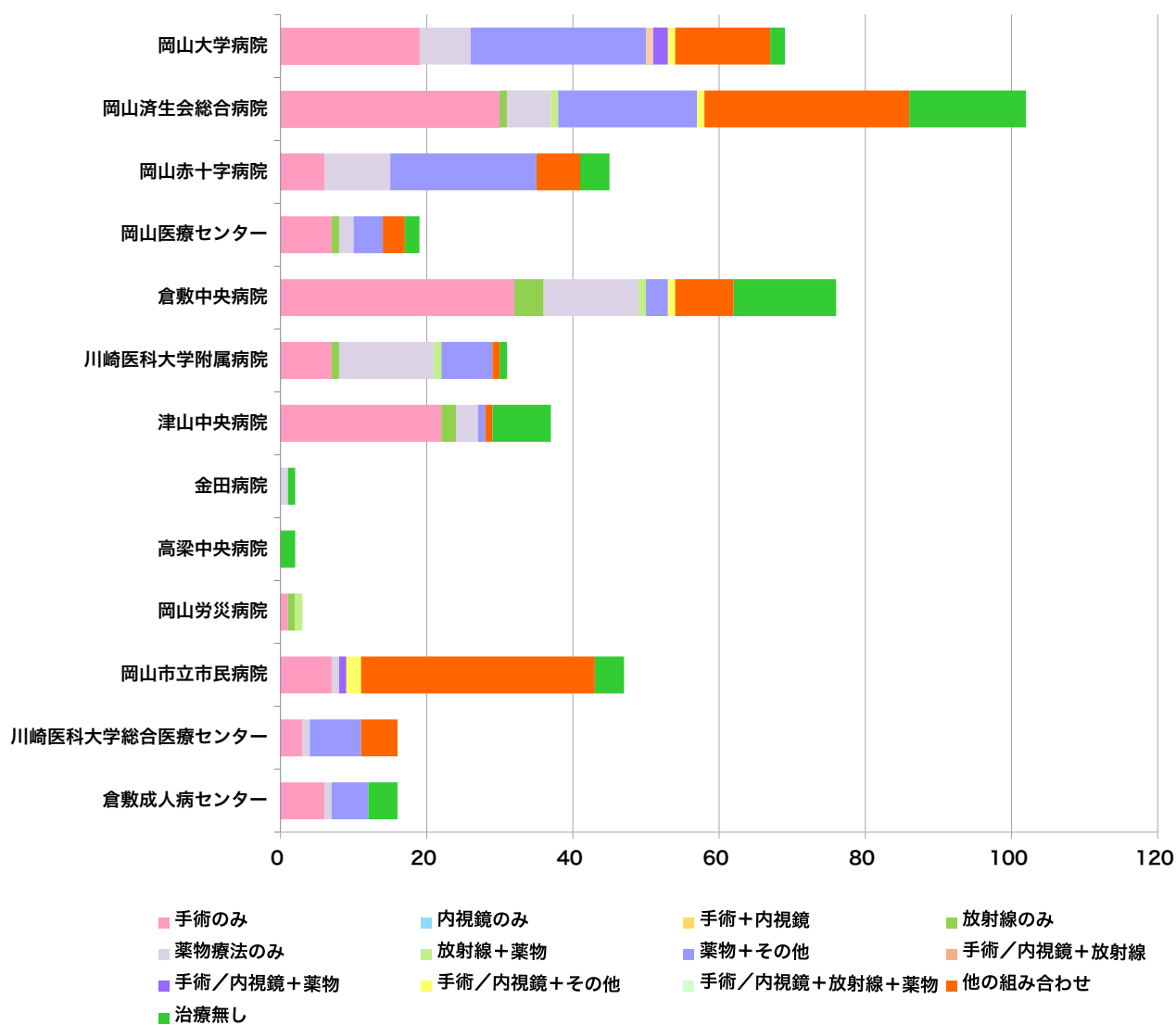
肝臓 ステージ 施設別 病期分類対象のみ



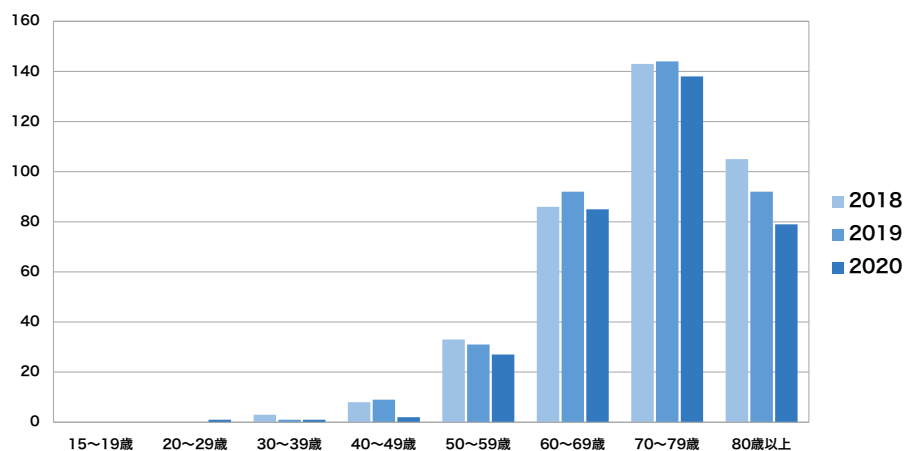
肝臓 初回治療法 年次推移



肝臓 初回治療法 施設別

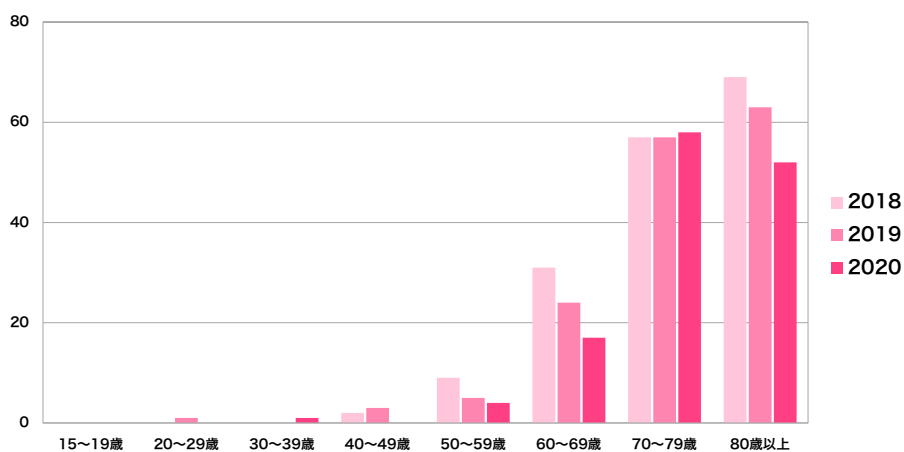


肝臓 年齢階級別 男性 年次推移



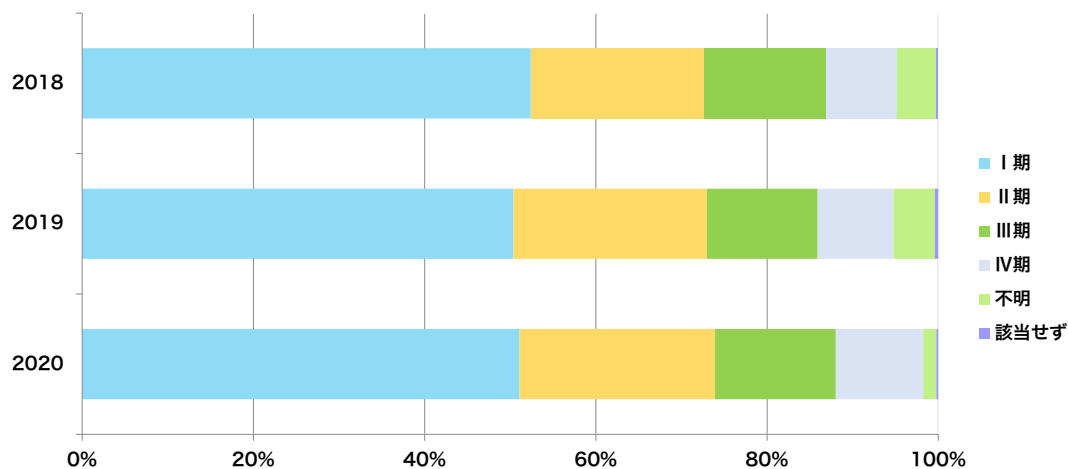
	2018	2019	2020
80歳以上	105	92	79
70~79歳	143	144	138
60~69歳	86	92	85
50~59歳	33	31	27
40~49歳	7~9	7~9	1~3
30~39歳	1~3	1~3	1~3
20~29歳			1~3
15~19歳			
総計	378	369	333

肝臓 年齢階級別 女性 年次推移



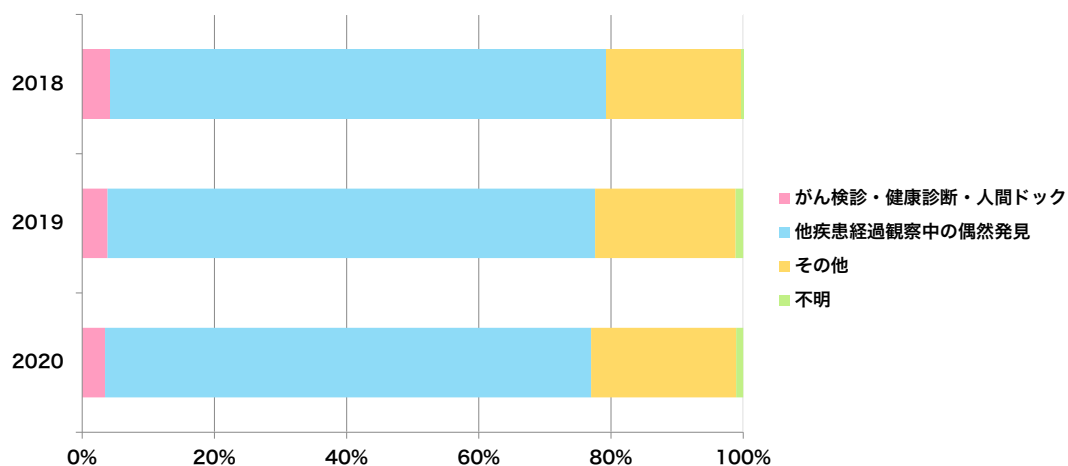
	2018	2019	2020
80歳以上	69	63	52
70~79歳	57	57	58
60~69歳	31	24	17
50~59歳	7~9	4~6	4~6
40~49歳	1~3	1~3	
30~39歳			1~3
20~29歳		1~3	
15~19歳			
総計	168	153	132

肝臓 ステージ別 年次推移 病期分類対象のみ



	2018	2019	2020
I期	284	261	235
II期	110	117	105
III期	77	67	65
IV期	45	46	47
不明	25	25	7~9
該当せず	1~3	1~3	1~3
合計	542	518	460

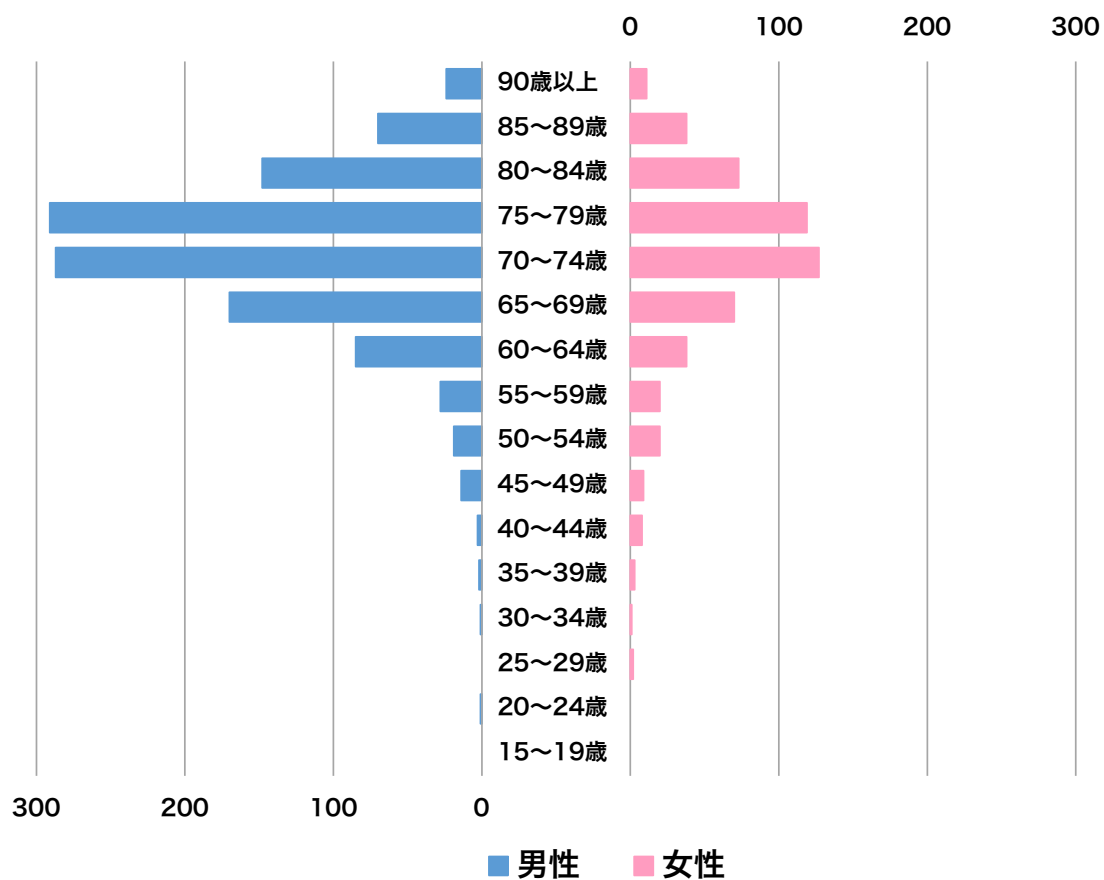
肝臓 発見経緯別 年次推移



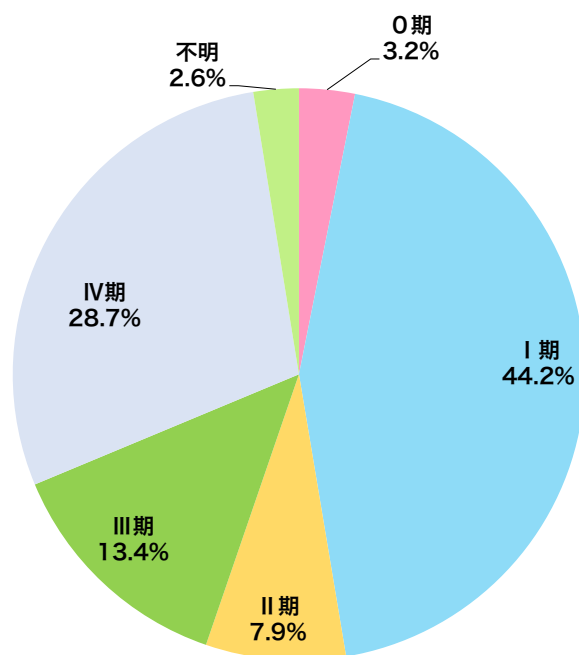
	2018	2019	2020
がん検診・健康診断・人間ドック	23	20	16
他疾患経過観察中の偶然発見	410	385	342
その他	111	111	102
不明	1~3	4~6	4~6
合計	546	522	465

肺

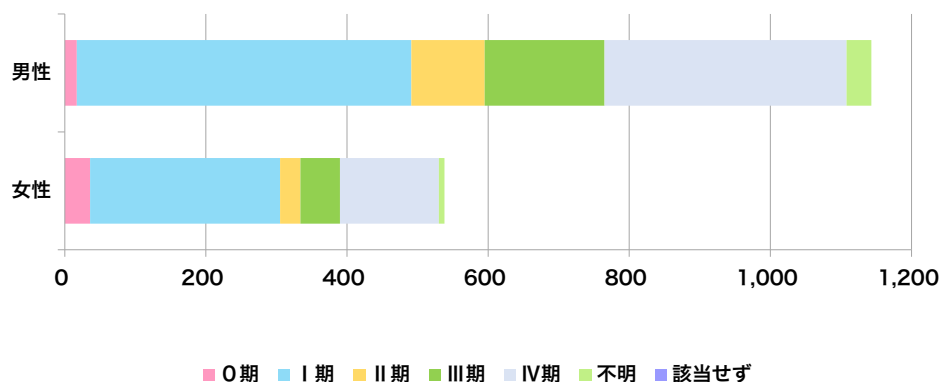
肺 年齢階級別



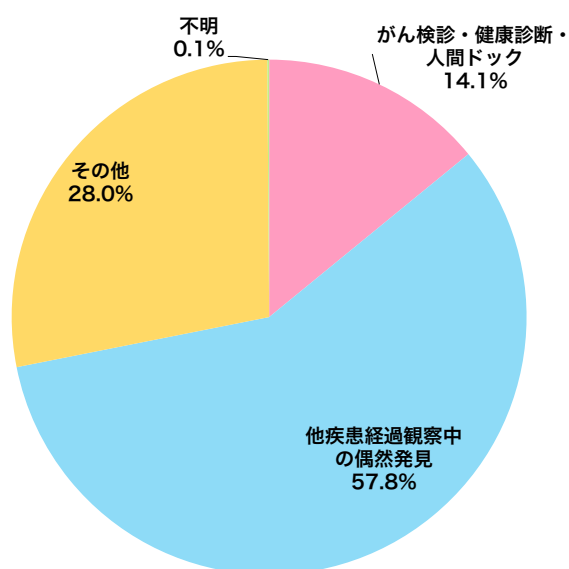
肺 ステージ 全体 病期分類対象のみ



肺 ステージ 性別 病期分類対象のみ



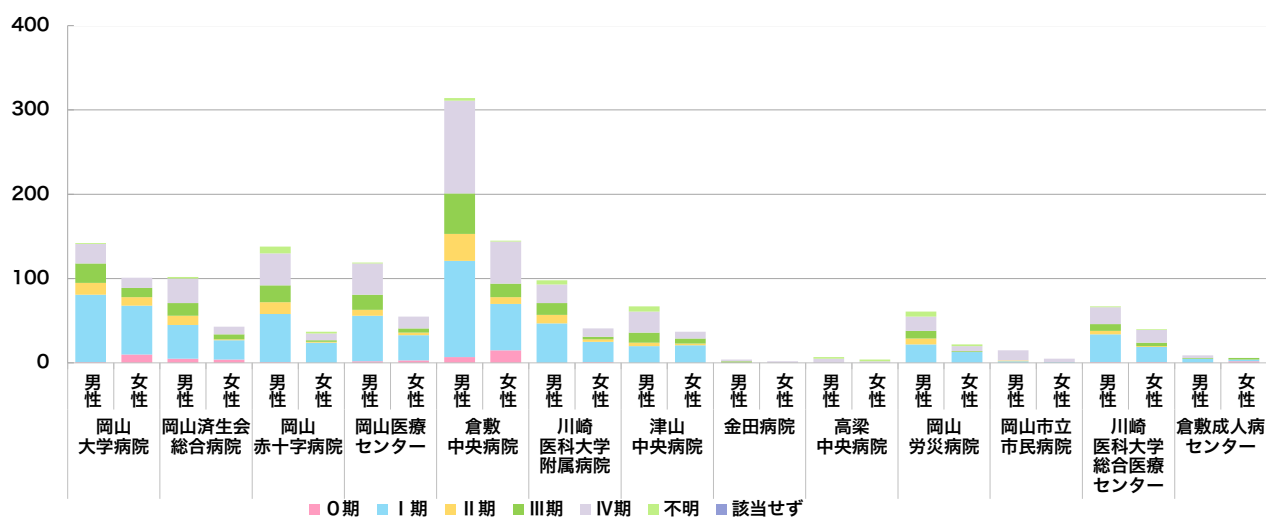
肺 発見経緯 全体



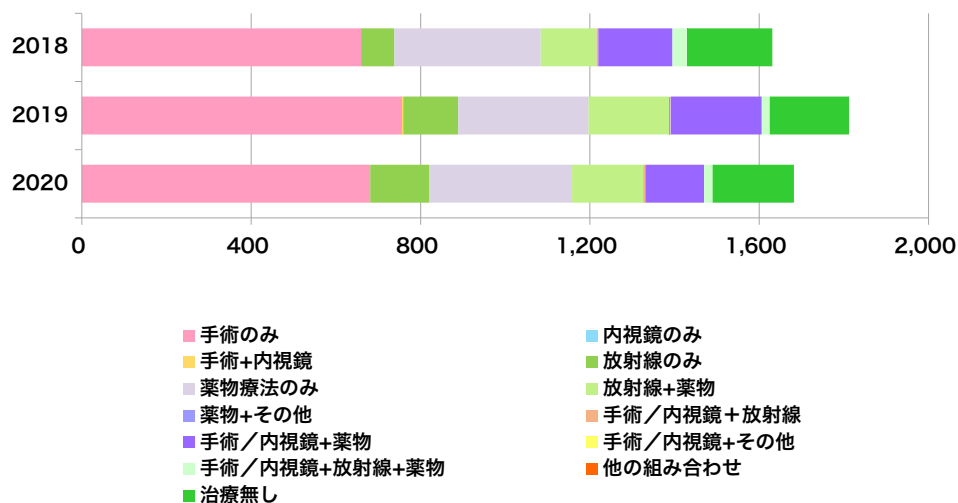
発見経緯	登録数
がん検診・健康診断・人間ドック	237
他疾患経過観察中の偶然発見	972
その他	471
不明	1~3
合計	1,682

※その他…自覚症状による受診を含む

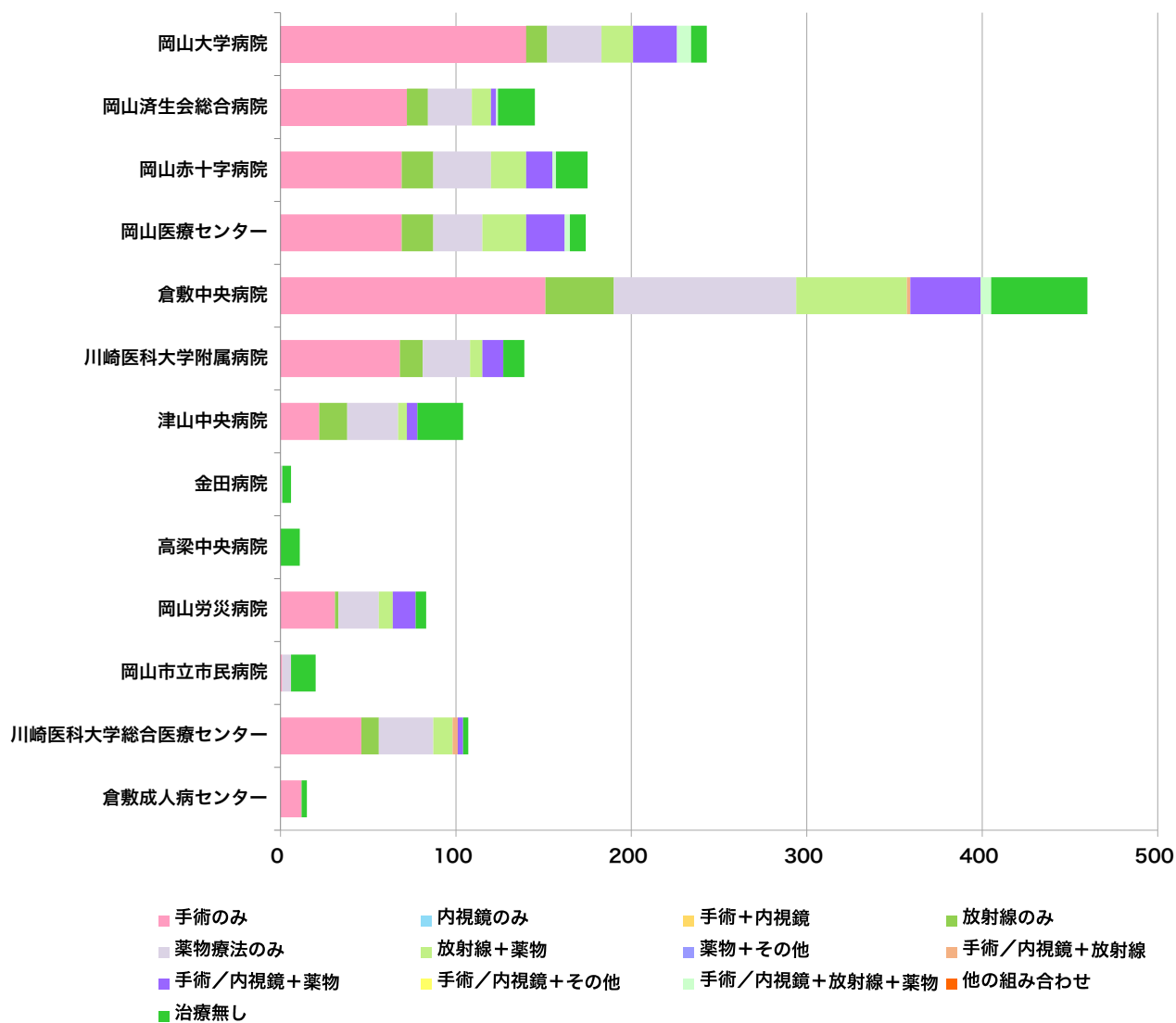
肺 ステージ 施設別 病期分類対象のみ



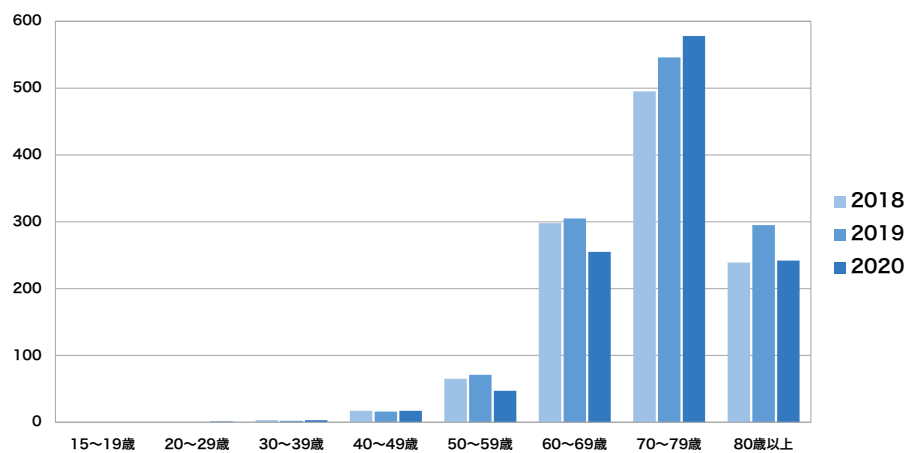
肺 初回治療法 年次推移



肺 初回治療法 施設別

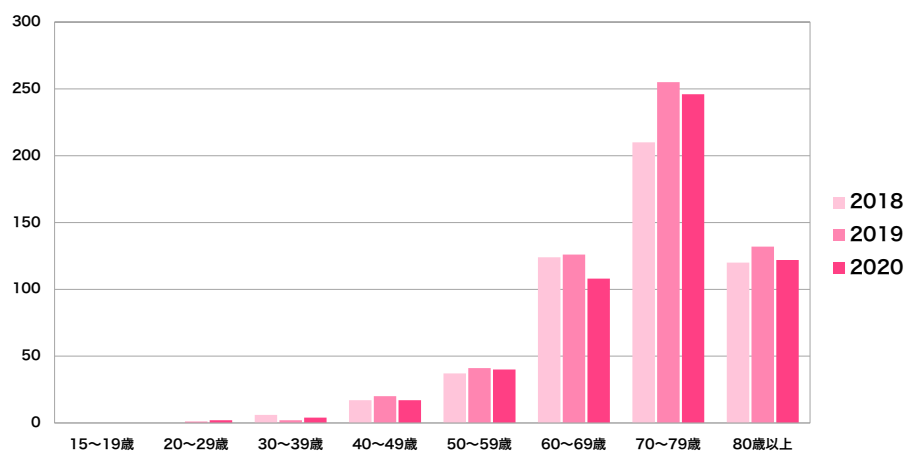


肺 年齢階級別 男性 年次推移



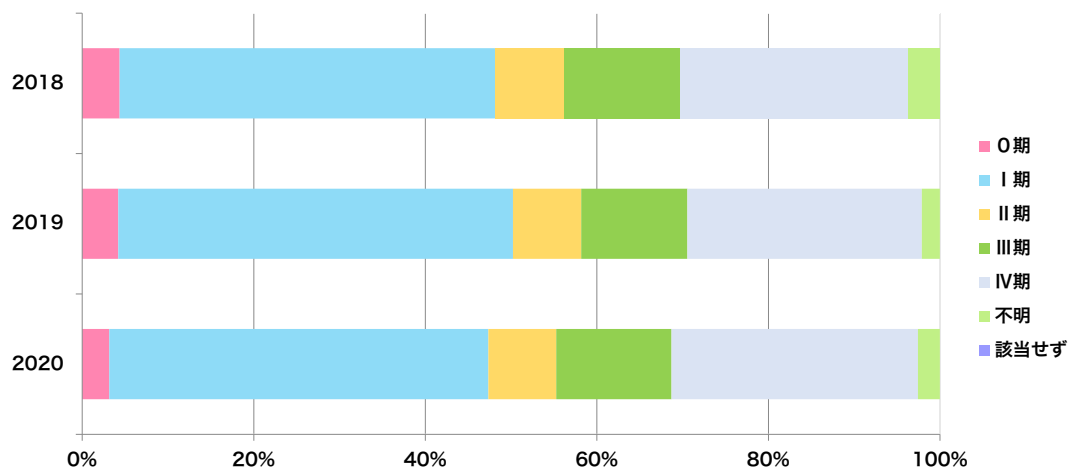
	2018	2019	2020
80歳以上	239	295	242
70~79歳	495	546	578
60~69歳	298	305	255
50~59歳	65	71	47
40~49歳	17	16	17
30~39歳	1~3	1~3	1~3
20~29歳			1~3
15~19歳			
総計	1,117	1,235	1,143

肺 年齢階級別 女性 年次推移



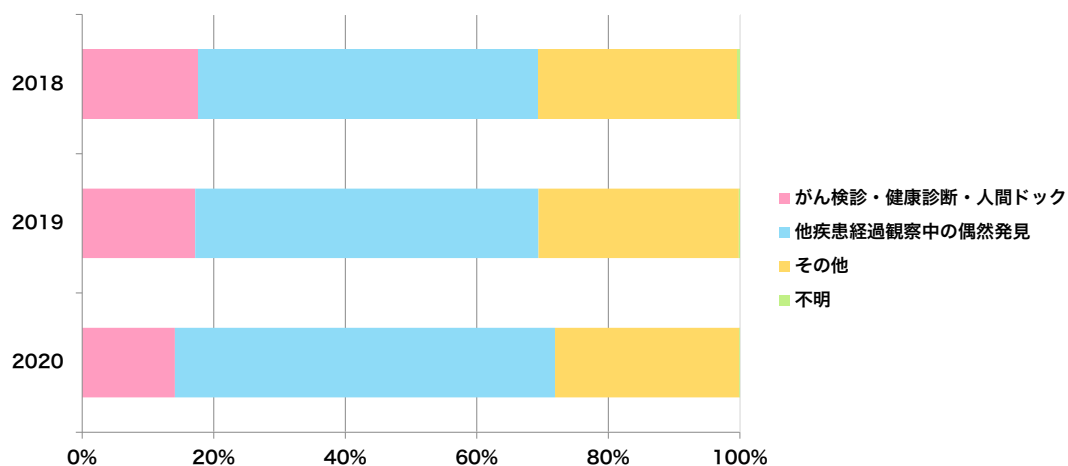
	2018	2019	2020
80歳以上	120	132	122
70~79歳	210	255	246
60~69歳	124	126	108
50~59歳	37	41	40
40~49歳	17	20	17
30~39歳	4~6	1~3	4~6
20~29歳		1~3	1~3
15~19歳			
総計	514	577	539

肺 ステージ別 年次推移 病期分類対象のみ



	2018	2019	2020
0期	71	76	53
I期	714	833	743
II期	132	144	133
III期	220	224	226
IV期	435	495	483
不明	59	38	43
該当せず			
合計	1,631	1,810	1,681

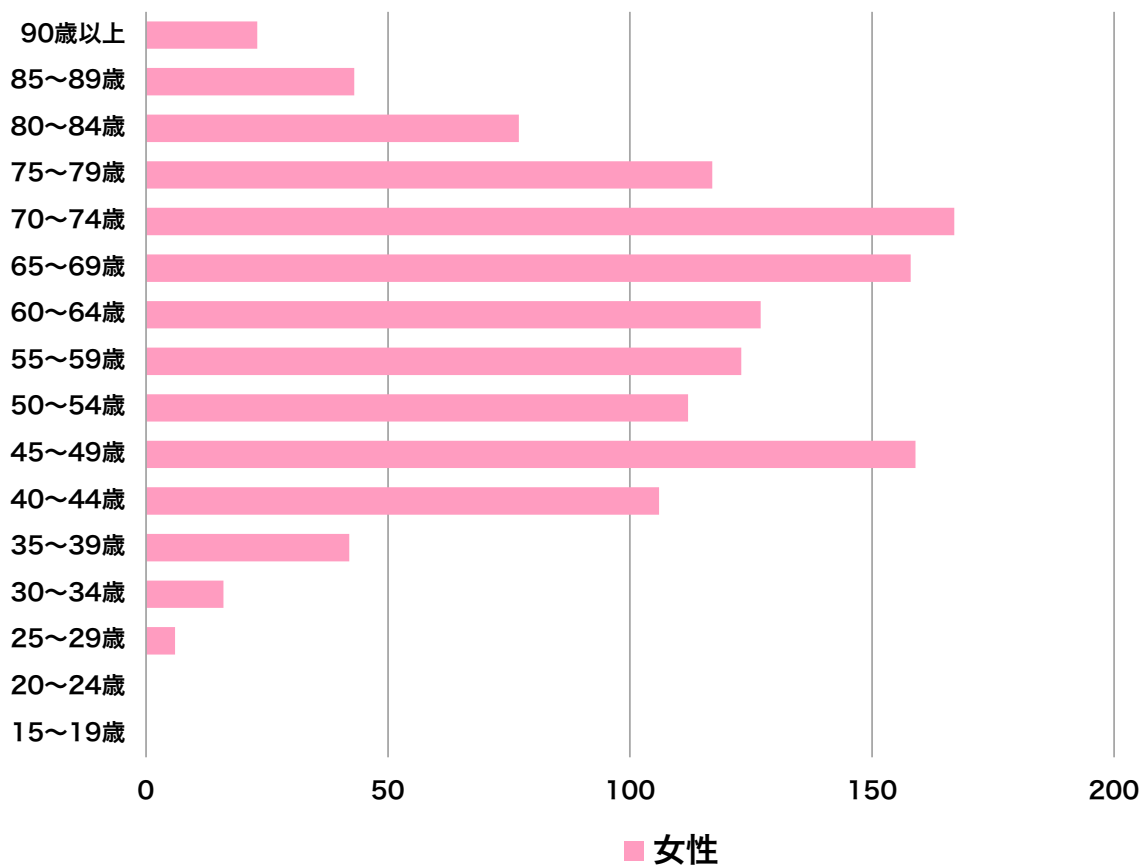
肺 発見経緯別 年次推移



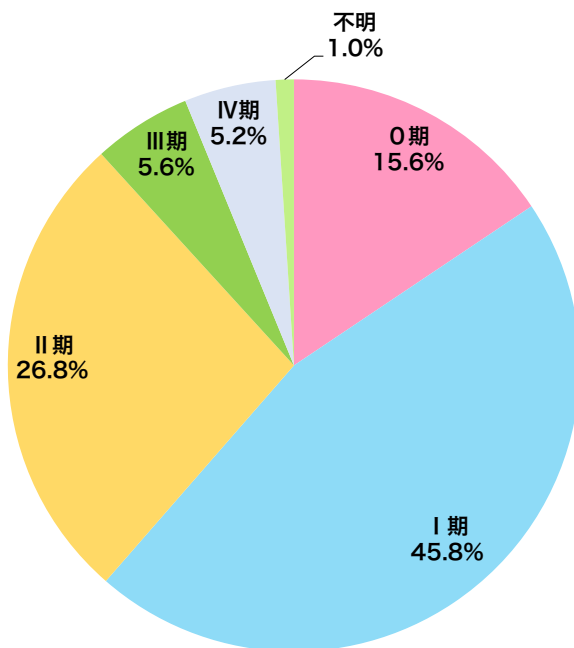
	2018	2019	2020
がん検診・健康診断・人間ドック	288	311	237
他疾患経過観察中の偶然発見	842	946	972
その他	494	552	471
不明	7~9	1~3	1~3
合計	1,631	1,812	1,682

乳房

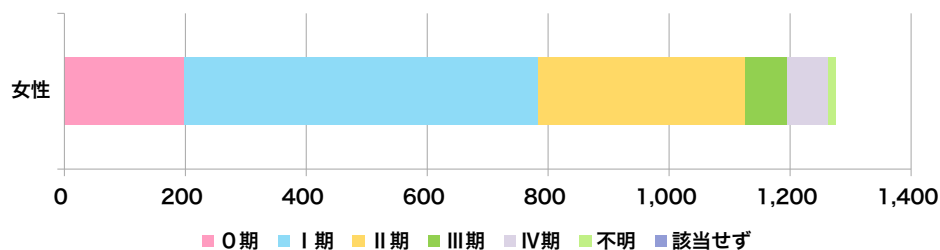
乳房 年齢階級別



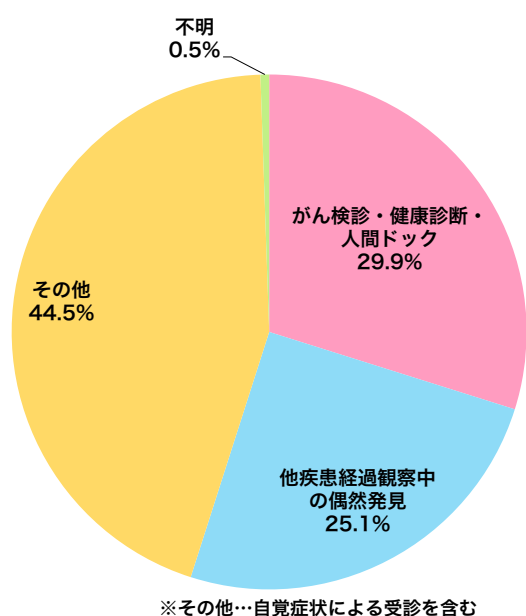
乳房 ステージ 全体 病期分類対象のみ



乳房 ステージ 性別 病期分類対象のみ

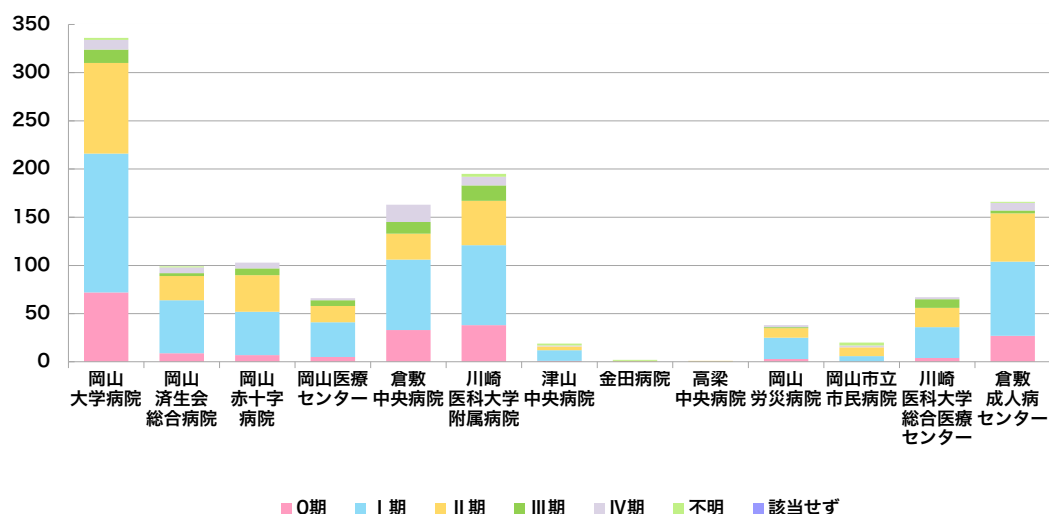


乳房 発見経緯 全体

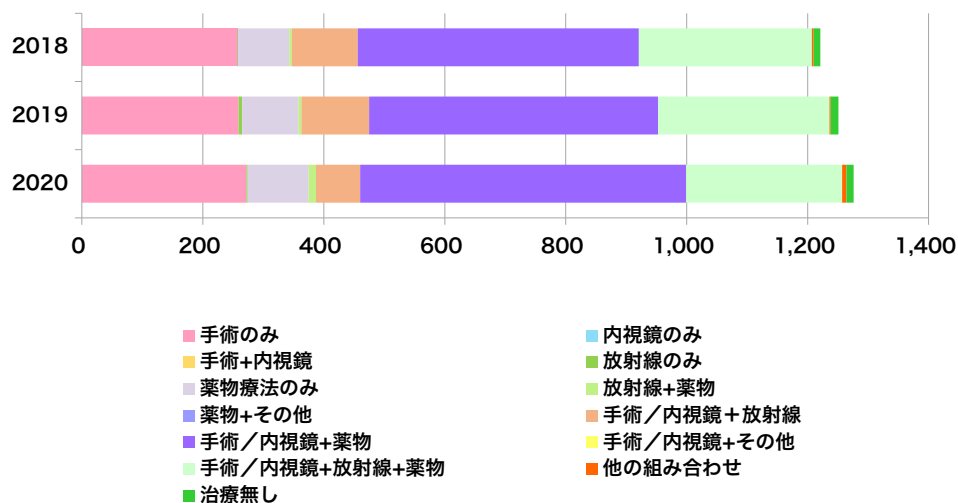


発見経緯	登録数
がん検診・健康診断・人間ドック	381
他疾患経過観察中の偶然発見	320
その他	568
不明	7~9
合計	1,276

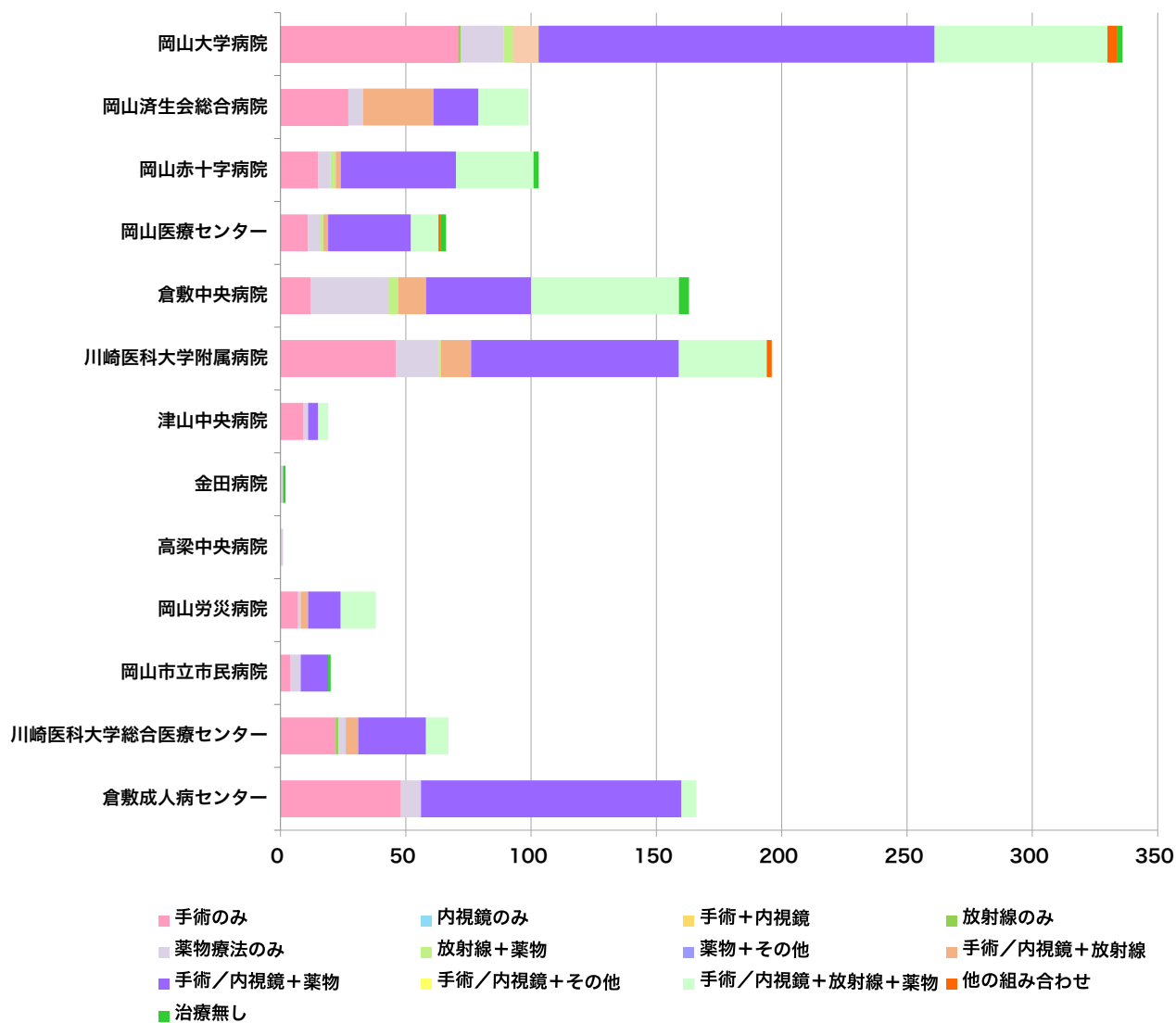
乳房 ステージ 施設別 病期分類対象のみ



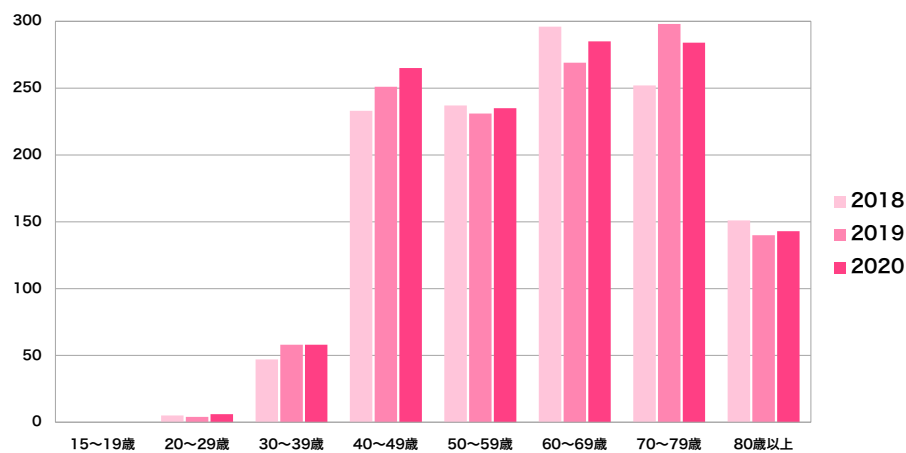
乳房 初回治療法 年次推移



乳房 初回治療法 施設別

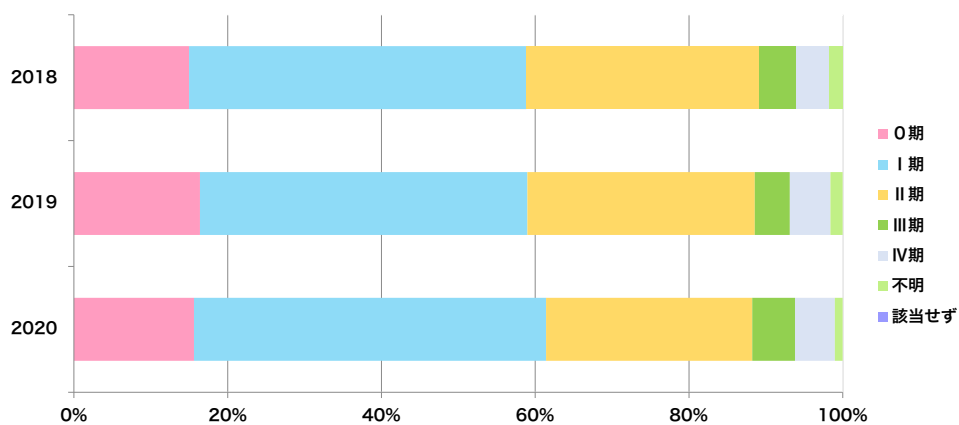


乳房 年齢階級別 年次推移



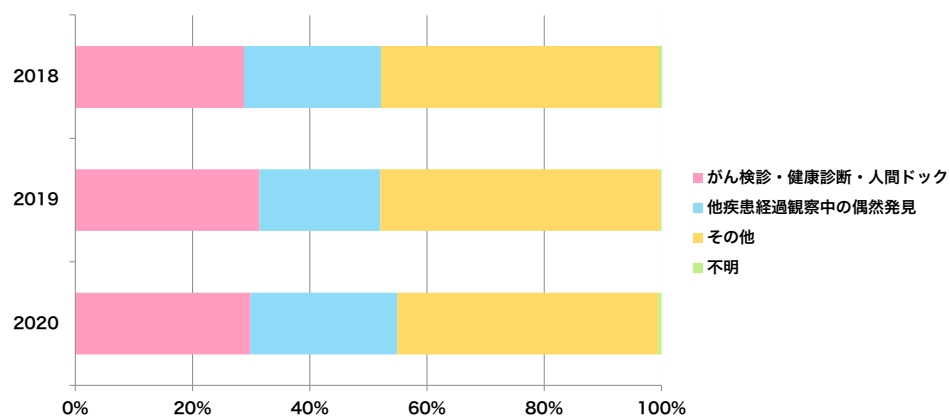
	2018	2019	2020
80歳以上	151	140	143
70~79歳	252	298	284
60~69歳	296	269	285
50~59歳	237	231	235
40~49歳	233	251	265
30~39歳	47	58	58
20~29歳	4~6	4~6	4~6
15~19歳			
総計	1,221	1,251	1,276

乳房 ステージ別 年次推移 病期分類対象のみ



	2018	2019	2020
0期	182	205	199
I期	533	533	584
II期	368	370	342
III期	58	57	71
IV期	53	66	66
不明	21	20	13
該当せず			
合計	1,215	1,251	1,275

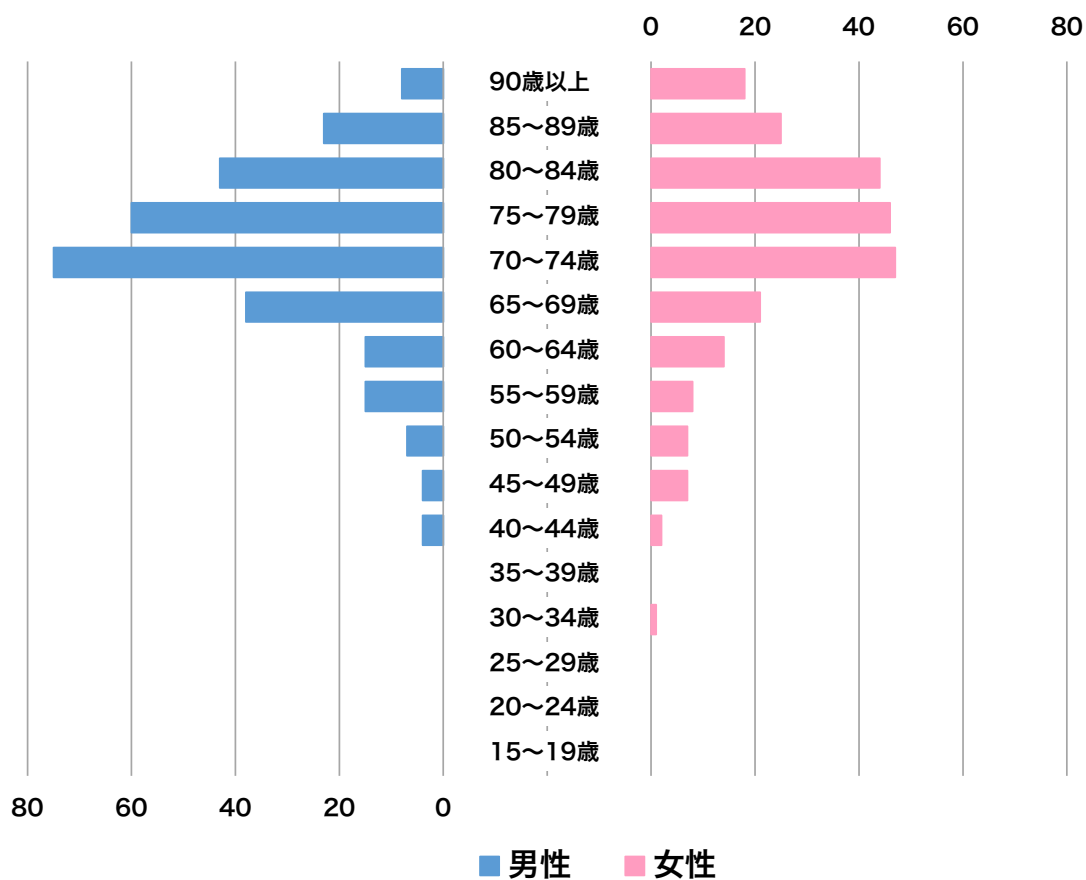
乳房 発見経緯別 年次推移



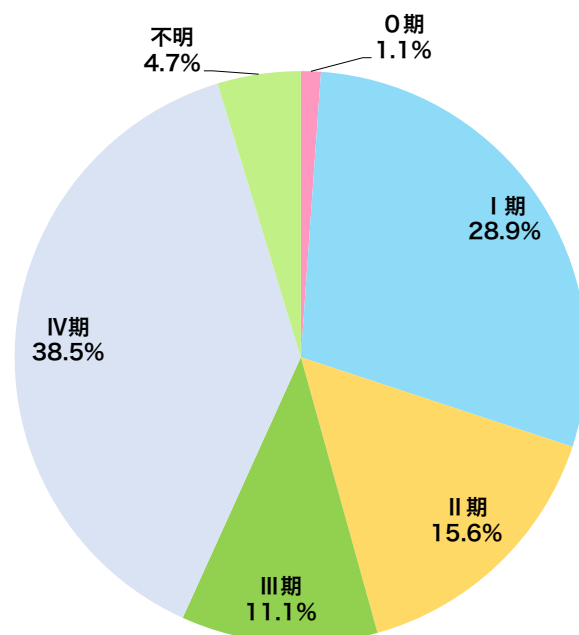
	2018	2019	2020
がん検診・健康診断・人間ドック	352	393	381
他疾患経過観察中の偶然発見	284	258	320
その他	579	597	568
不明	4~6	1~3	7~9
合計	1,221	1,251	1,276

瘁臧

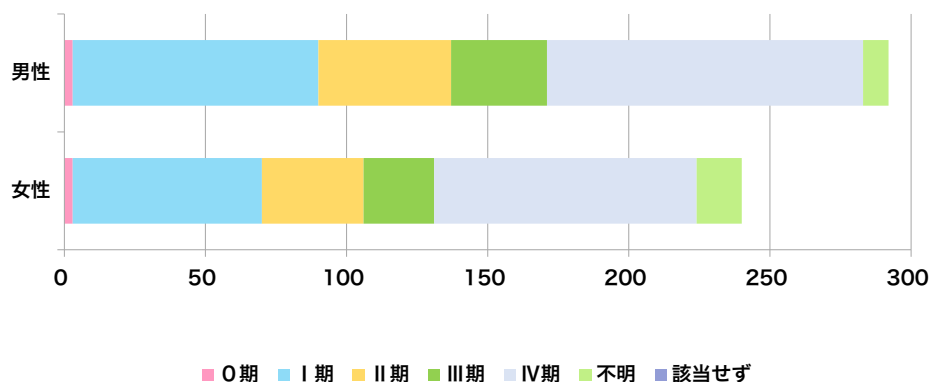
膵臓 年齢階級別



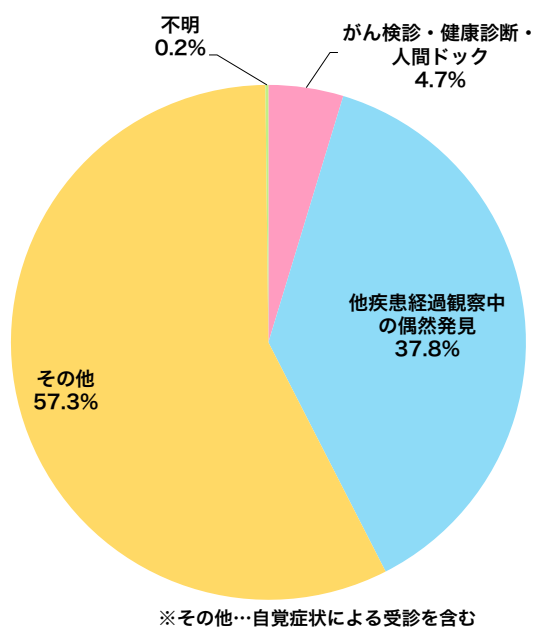
膵臓 ステージ 全体 病期分類対象のみ



膵臓 ステージ 性別 病期分類対象のみ

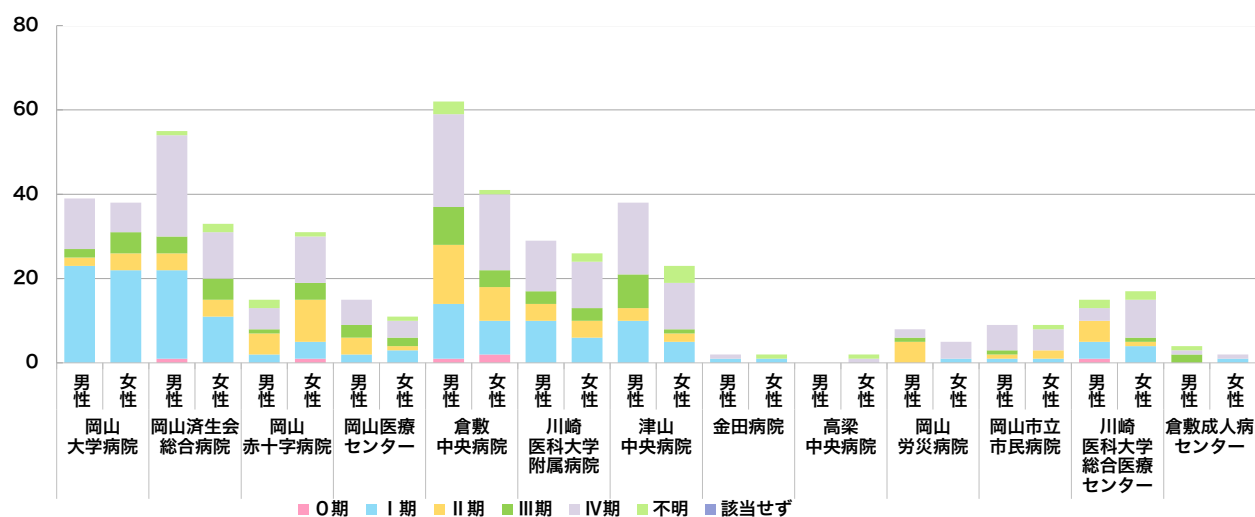


膵臓 発見経緯 全体

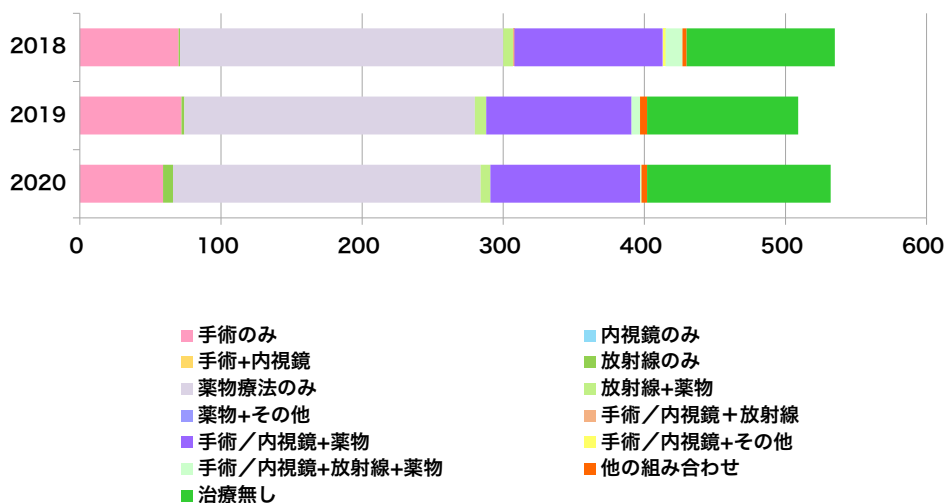


発見経緯	登録数
がん検診・健康診断・人間ドック	25
他疾患経過観察中の偶然発見	201
その他	305
不明	1~3
合計	532

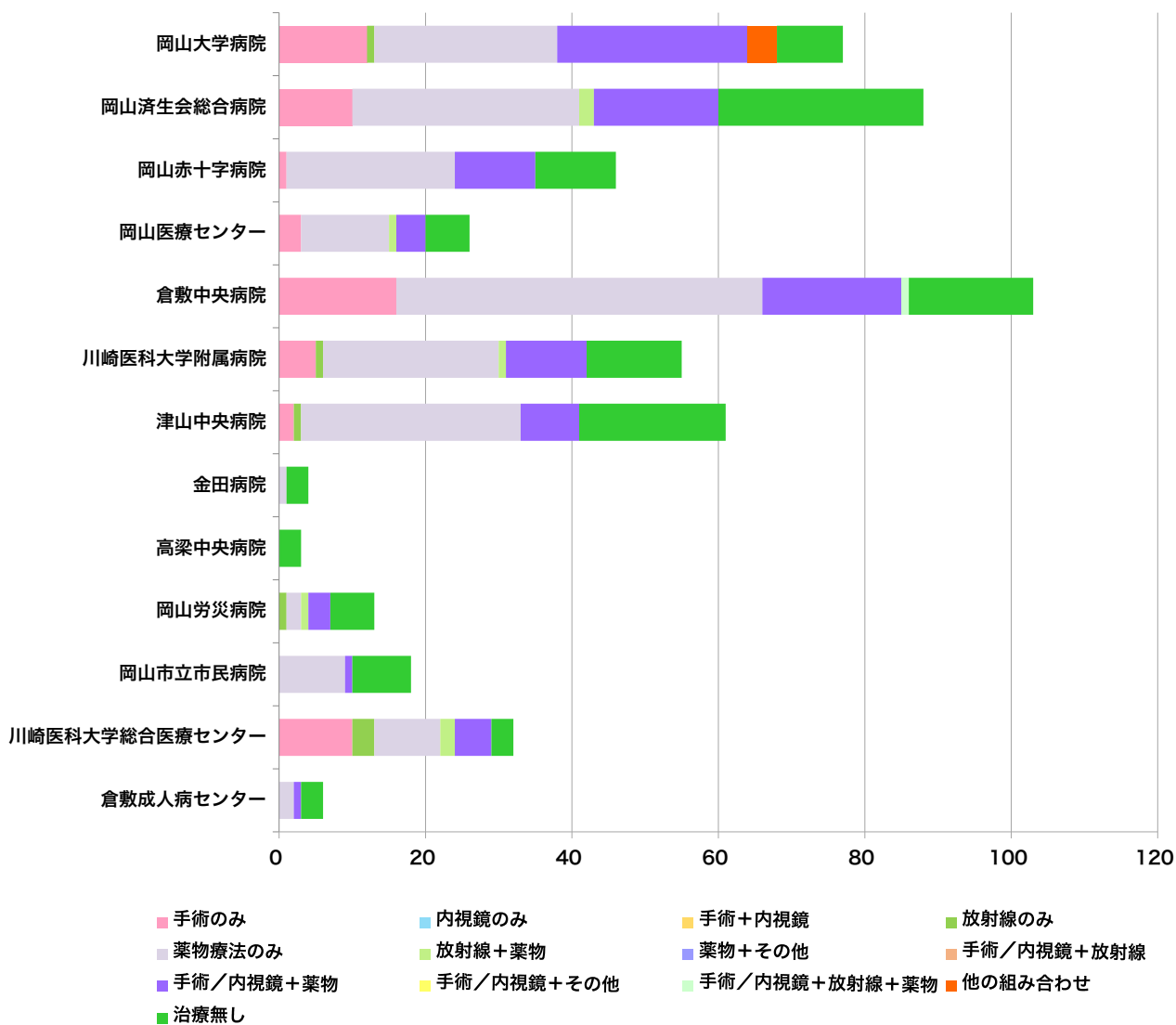
膵臓 ステージ 施設別 病期分類対象のみ



膵臓 初回治療法 年次推移

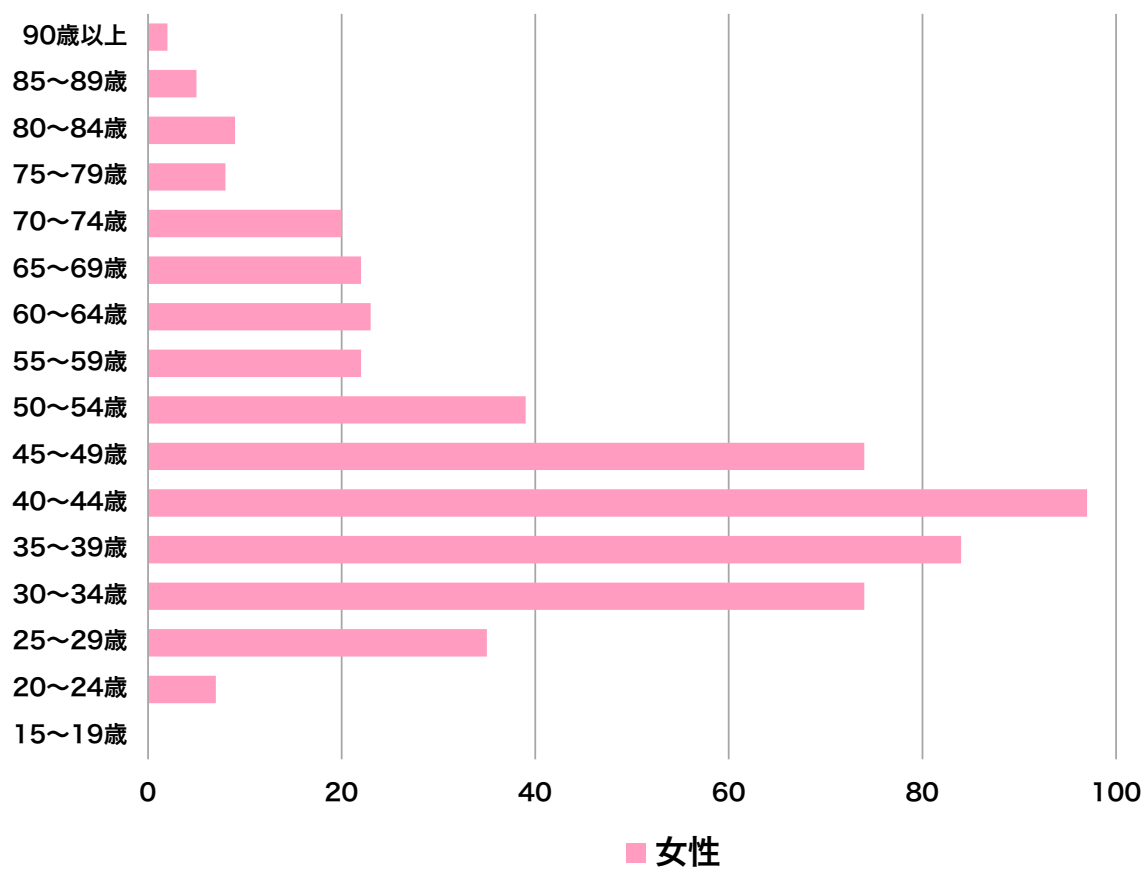


膵臓 初回治療法 施設別

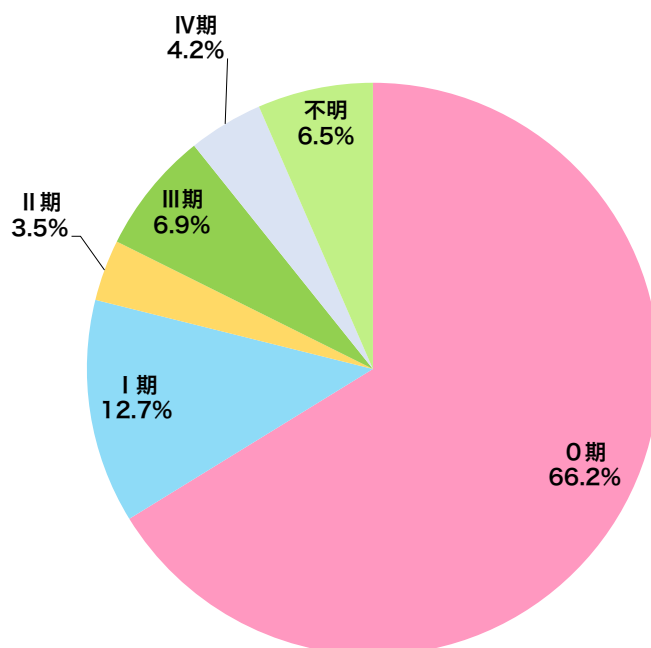


子宮（頸部）

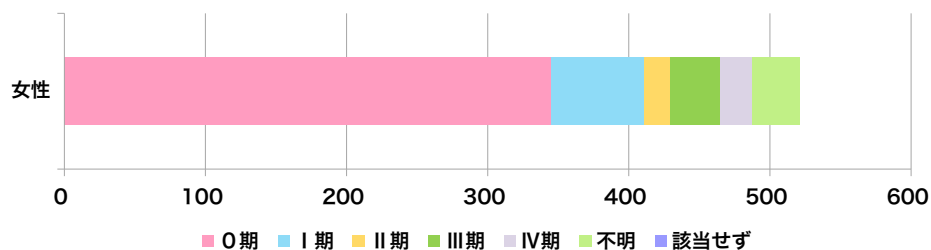
子宮（頸部） 年齢階級別



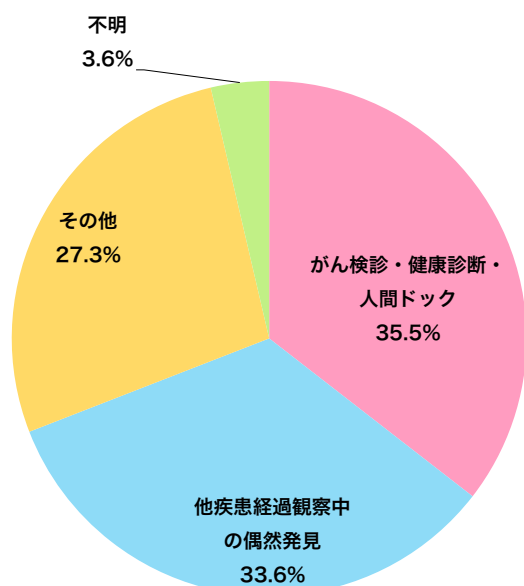
子宮（頸部） ステージ 全体 病期分類対象のみ



子宮（頸部） ステージ 性別 病期分類対象のみ



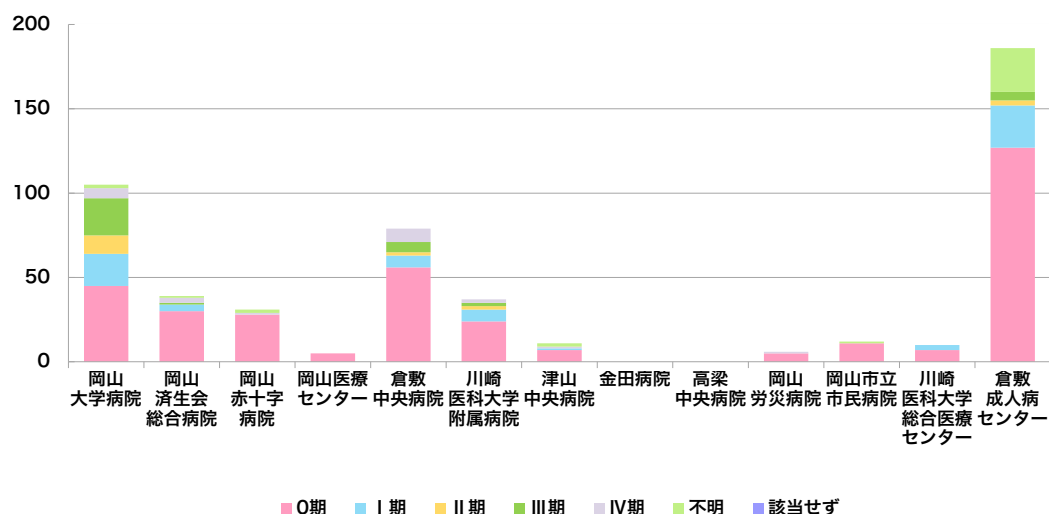
子宮（頸部） 発見経緯 全体



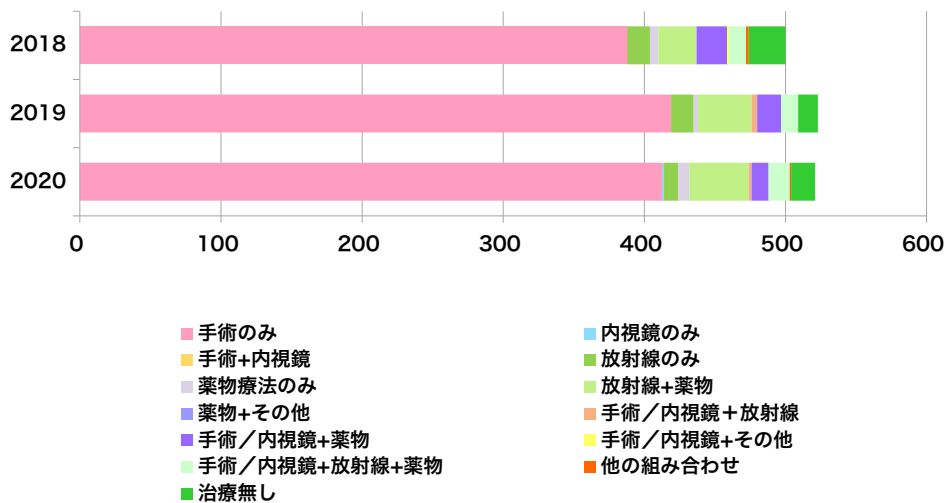
※その他…自覚症状による受診を含む

発見経緯	登録数
がん検診・健康診断・人間ドック	185
他疾患経過観察中の偶然発見	175
その他	142
不明	19
合計	521

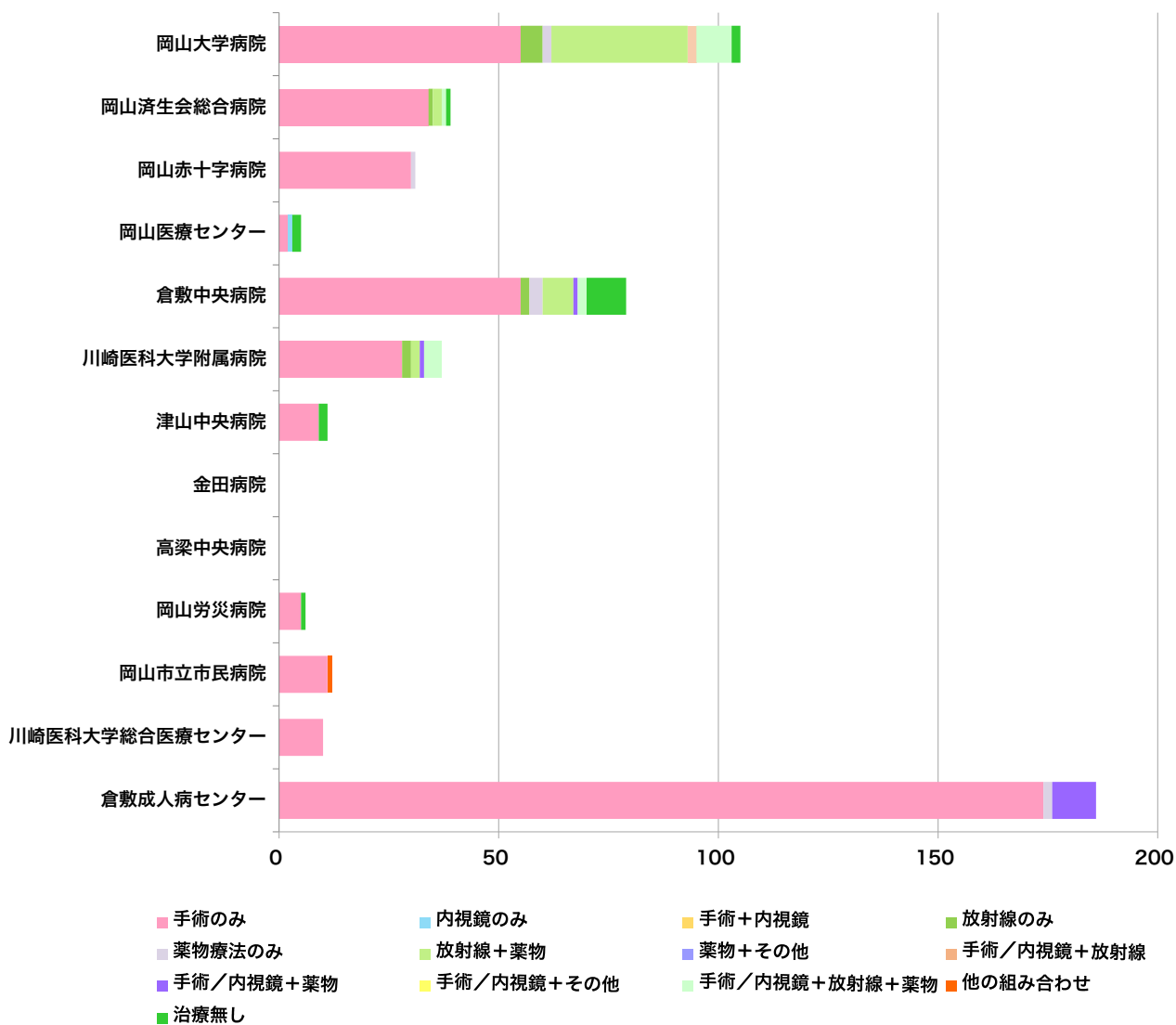
子宮（頸部） ステージ 施設別 病期分類対象のみ



子宮（頸部） 初回治療法 年次推移

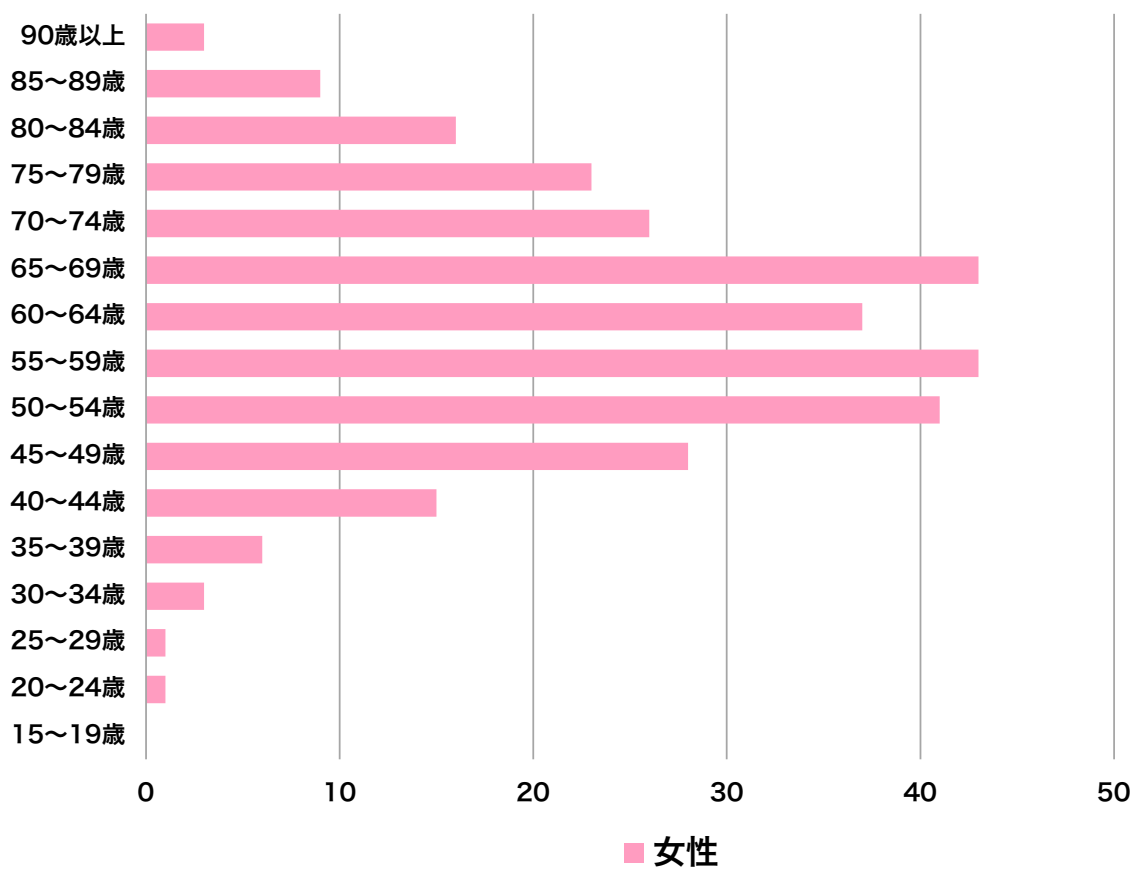


子宮（頸部） 初回治療法 施設別

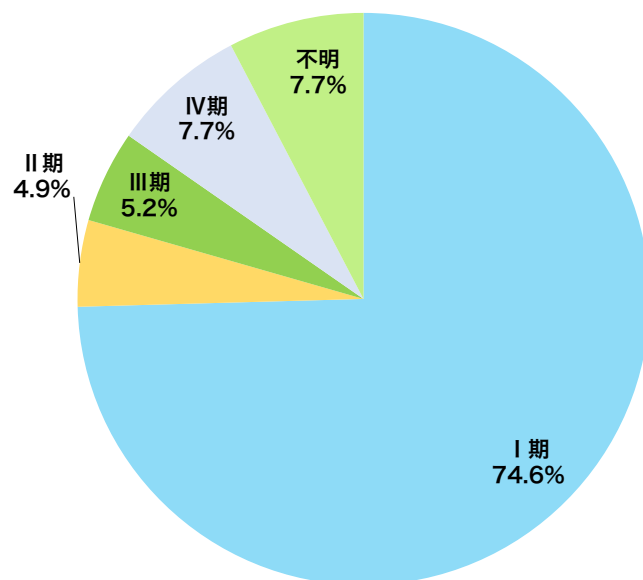


子宮（体部）

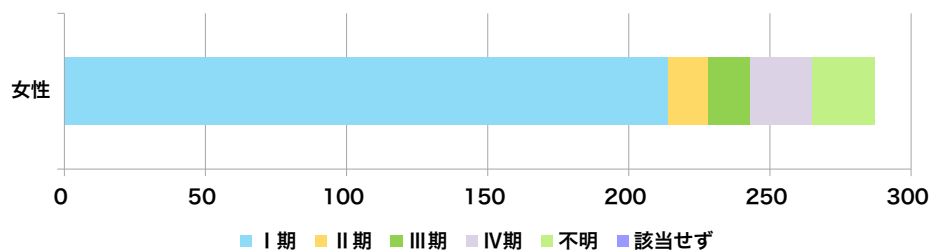
子宮（体部） 年齢階級別



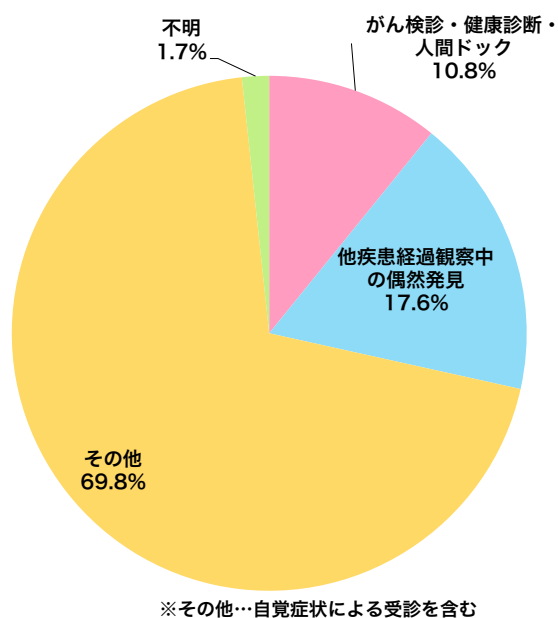
子宮（体部） ステージ 全体 病期分類対象のみ



子宮（体部） ステージ 性別 病期分類対象のみ

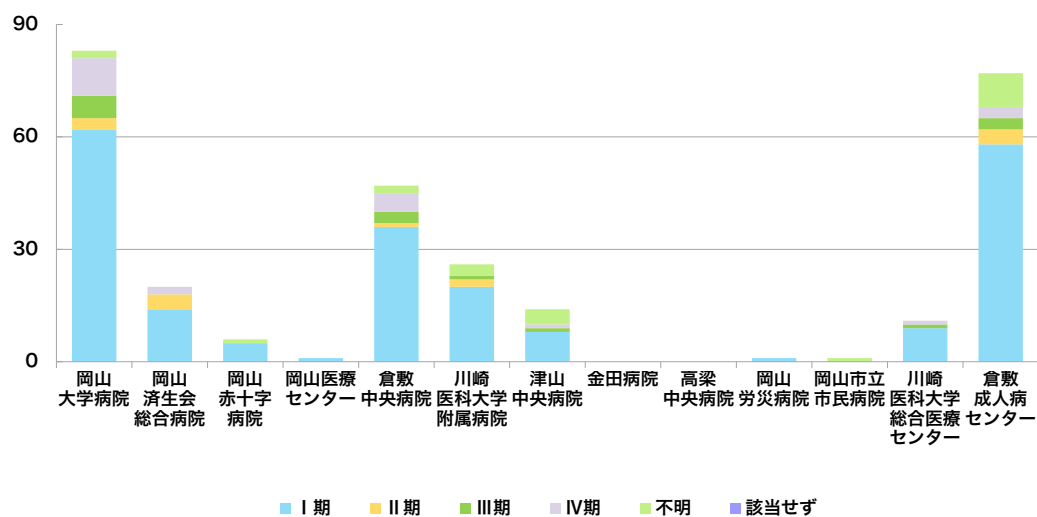


子宮（体部） 発見経緯 全体

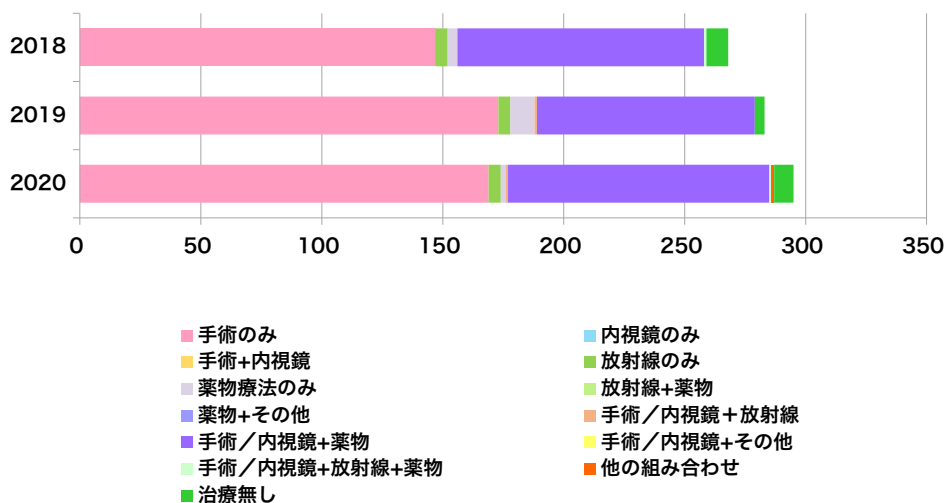


発見経緯	登録数
がん検診・健康診断・人間ドック	32
他疾患経過観察中の偶然発見	52
その他	206
不明	4～6
合計	295

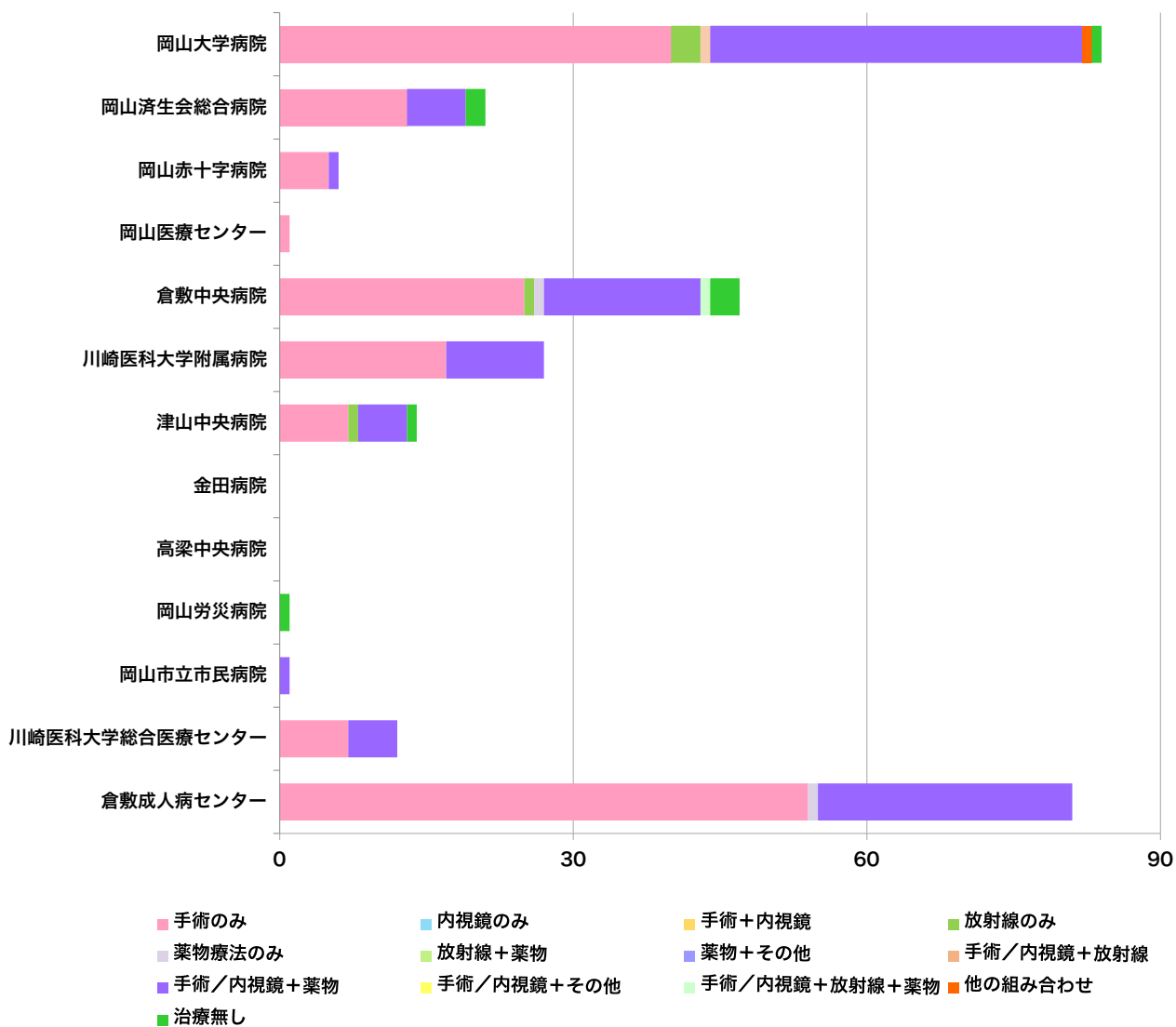
子宮（体部） ステージ 施設別 病期分類対象のみ



子宮（体部） 初回治療法 年次推移

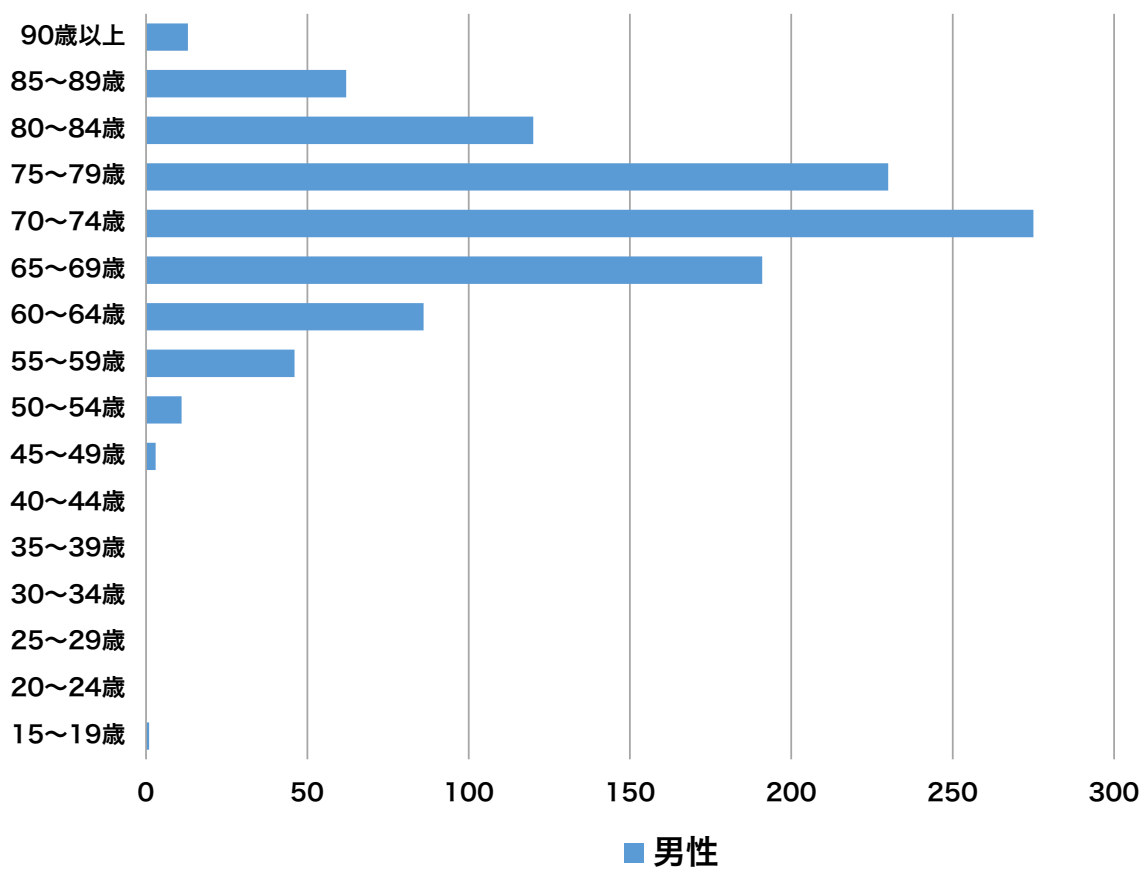


子宮（体部） 初回治療法 施設別

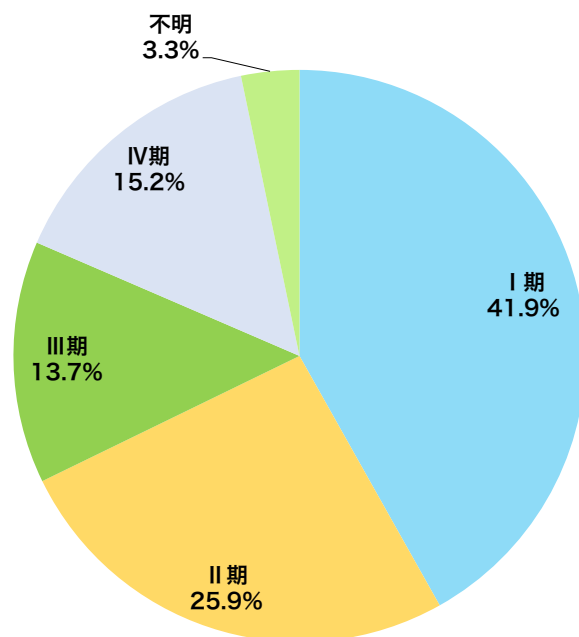


前立腺

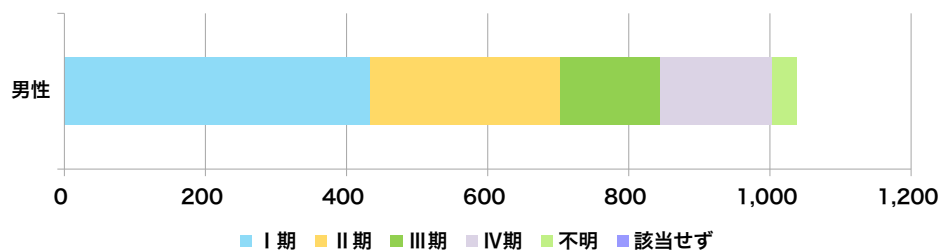
前立腺 年齢階級別



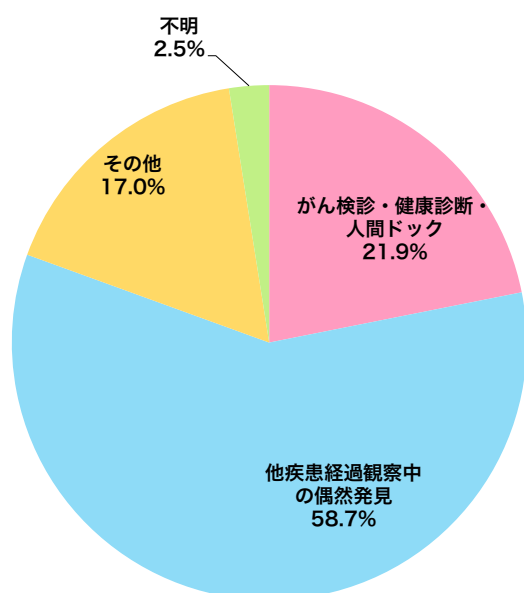
前立腺 ステージ 全体 病期分類対象のみ



前立腺 ステージ 性別 病期分類対象のみ



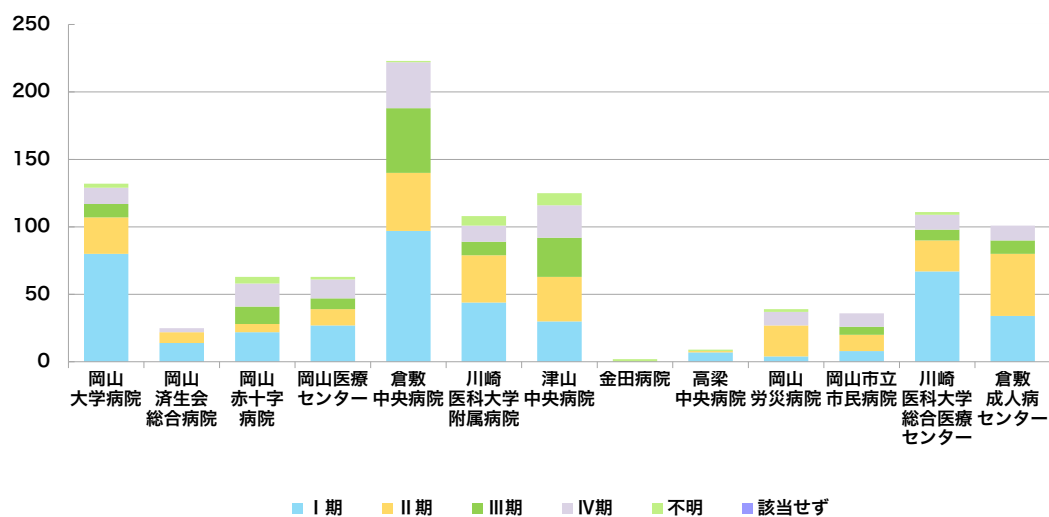
前立腺 発見経緯 全体



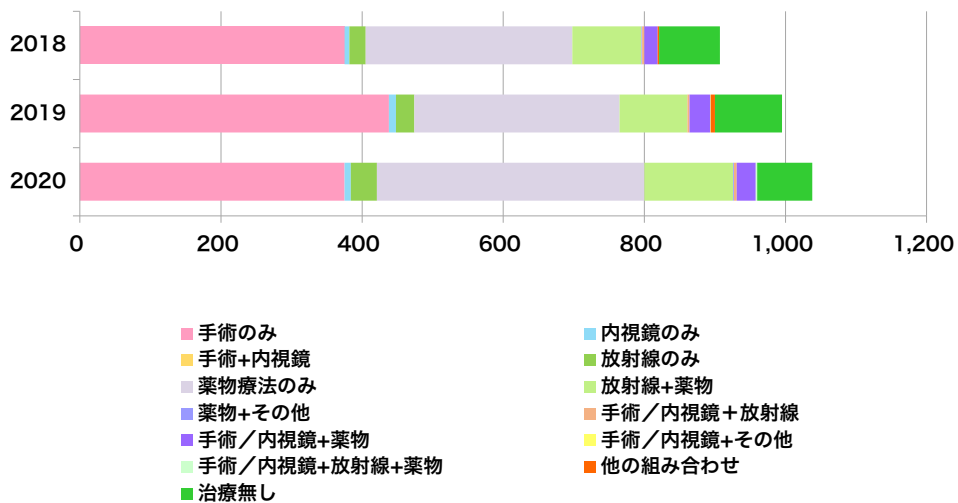
※その他…自覚症状による受診を含む

発見経緯	登録数
がん検診・健康診断・人間ドック	227
他疾患経過観察中の偶然発見	609
その他	176
不明	26
合計	1,038

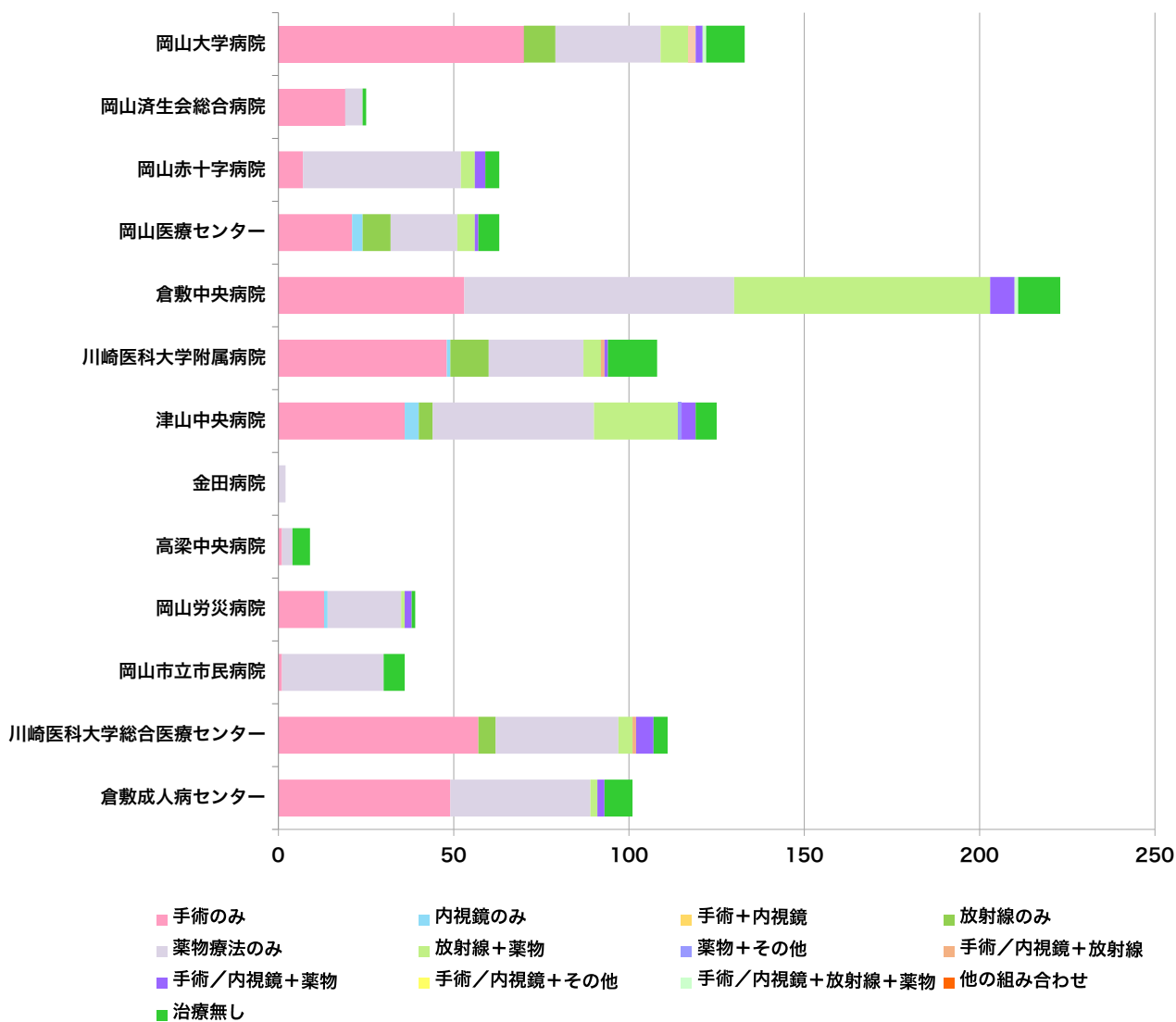
前立腺 ステージ 施設別 病期分類対象のみ



前立腺 初回治療法 年次推移

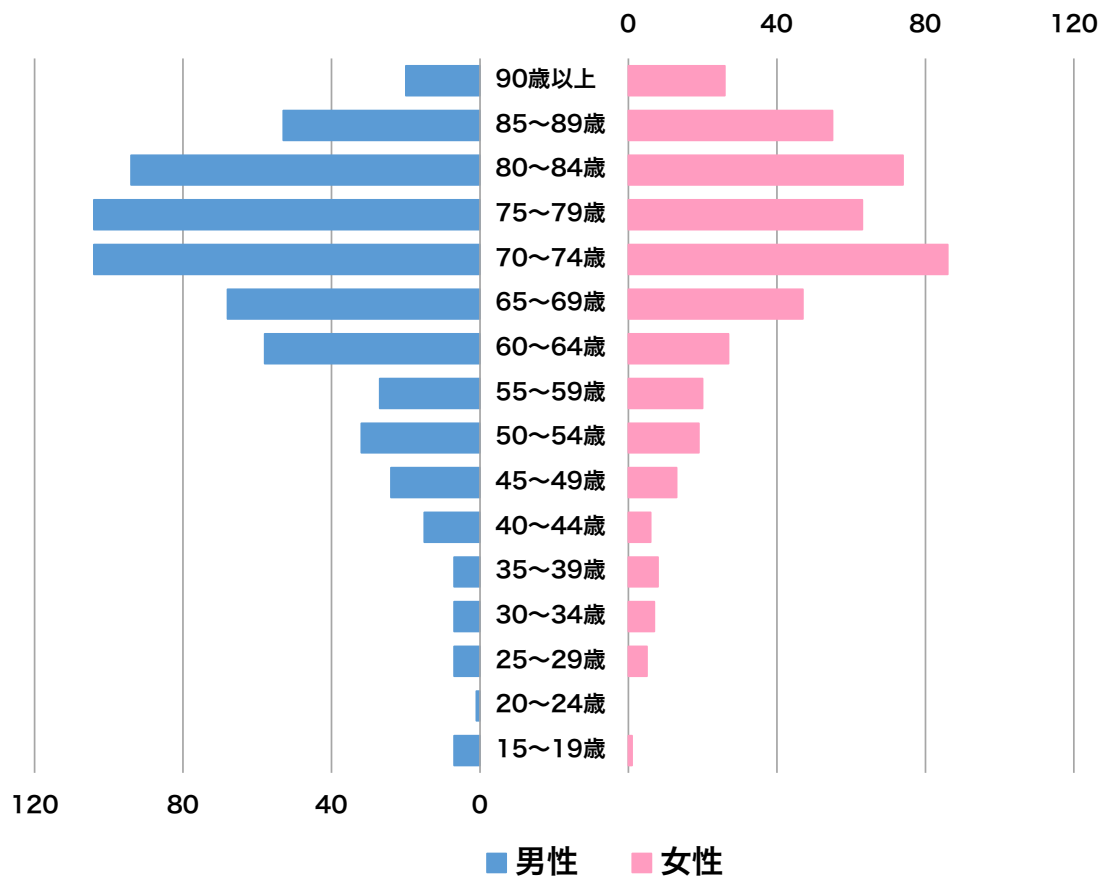


前立腺 初回治療法 施設別



血液腫瘍

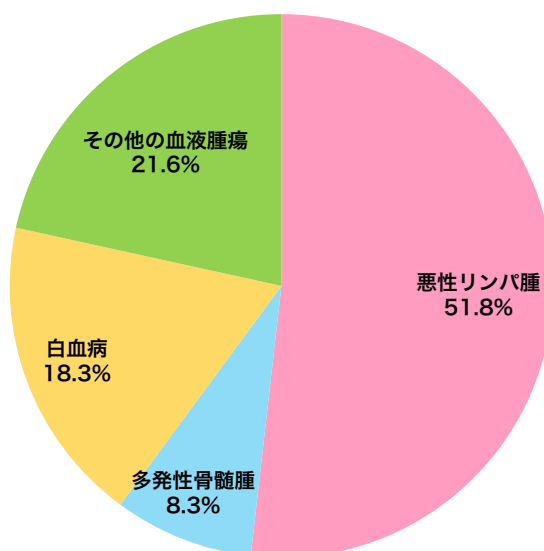
血液腫瘍 年齡階級別



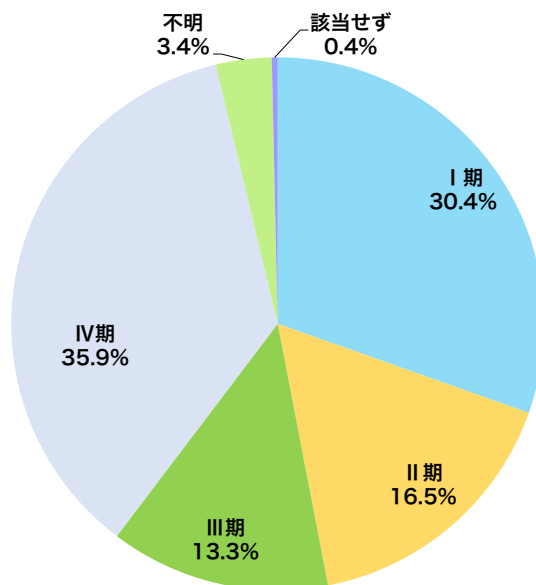
血液腫瘍 組織別登録数 年次推移

			2018	2019	2020
悪性リンパ腫	成熟B細胞リンパ腫	びまん性大細胞性B細胞型リンパ腫	249	280	294
		濾胞性リンパ腫	116	92	80
		辺縁層B細胞性リンパ腫	82	58	66
		成熟B細胞リンパ腫	28	48	16
	成熟T細胞及びNK細胞リンパ腫		49	51	47
	ホジキンリンパ腫		26	25	27
	悪性リンパ腫他		18	19	32
多発性骨髄腫			94	96	90
成人T細胞白血病／リンパ腫			11	7～9	7～9
白血病	慢性骨髄性白血病		39	52	41
	急性骨髄性白血病		74	74	95
	慢性リンパ性白血病		7～9	12	11
	急性リンパ性白血病		26	16	26
	白血病他		10	20	17
その他の血液腫瘍	骨髄異形成症候群		146	160	145
	慢性骨髄増殖性疾患		58	74	86
	その他		24	17	1～3
合計			1,059	1,103	1,085

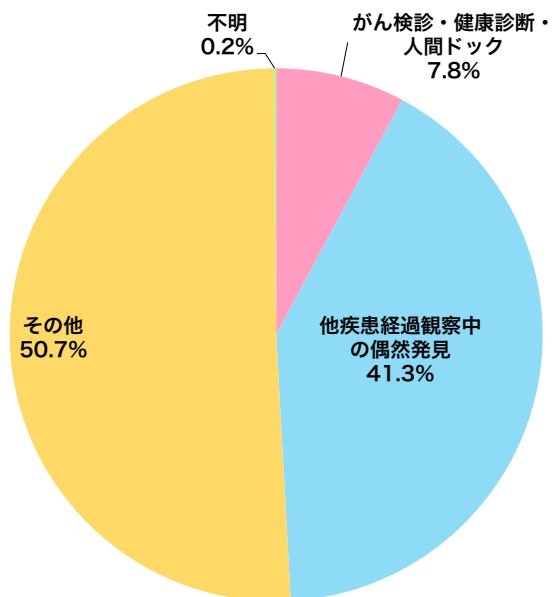
血液腫瘍 組織別登録数 割合（2020年症例）



血液腫瘍（悪性リンパ腫） ステージ 全体



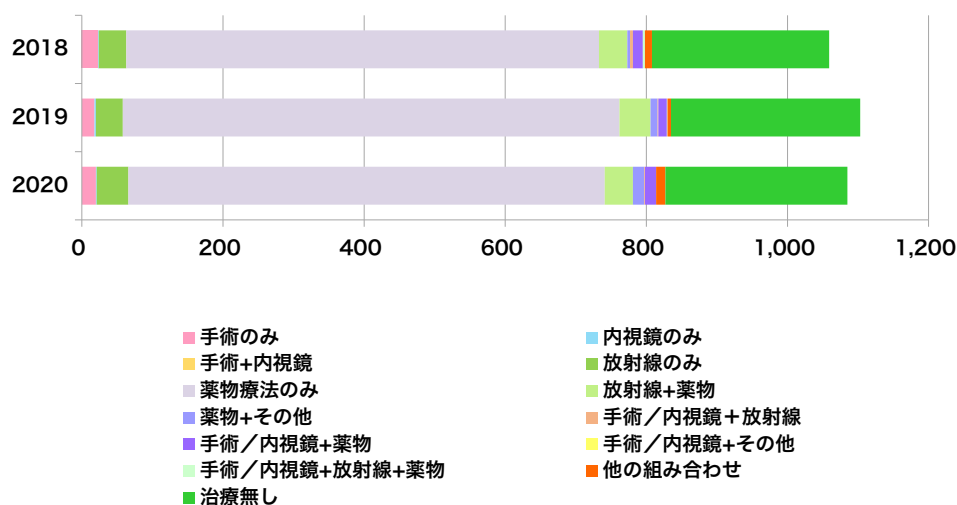
血液腫瘍 発見経緯 全体



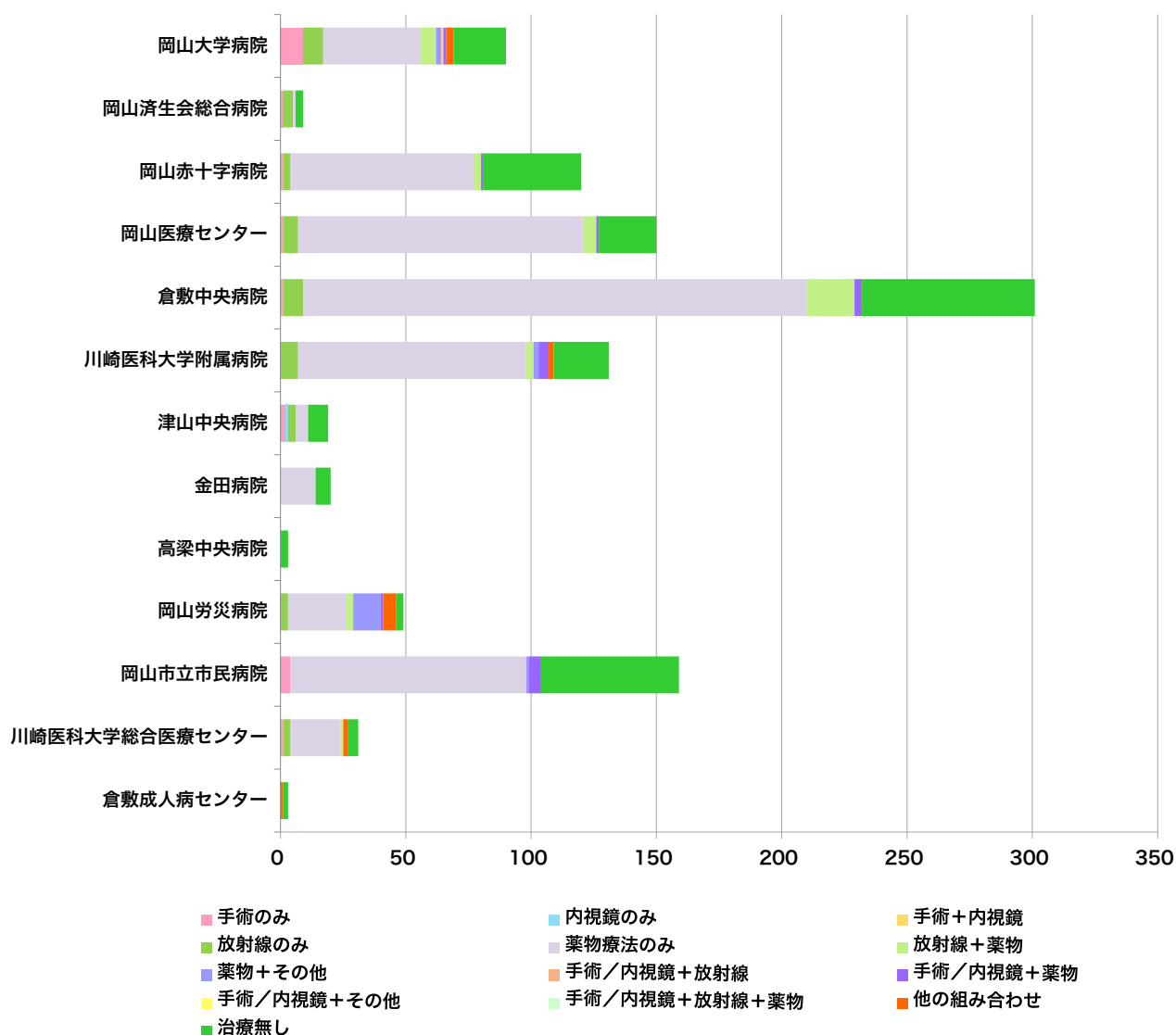
発見経緯	登録数
がん検診・健康診断・人間ドック	85
他疾患経過観察中の偶然発見	448
その他	550
不明	1～3
合計	1,085

※その他…自覚症状による受診を含む

血液腫瘍 初回治療法 年次推移

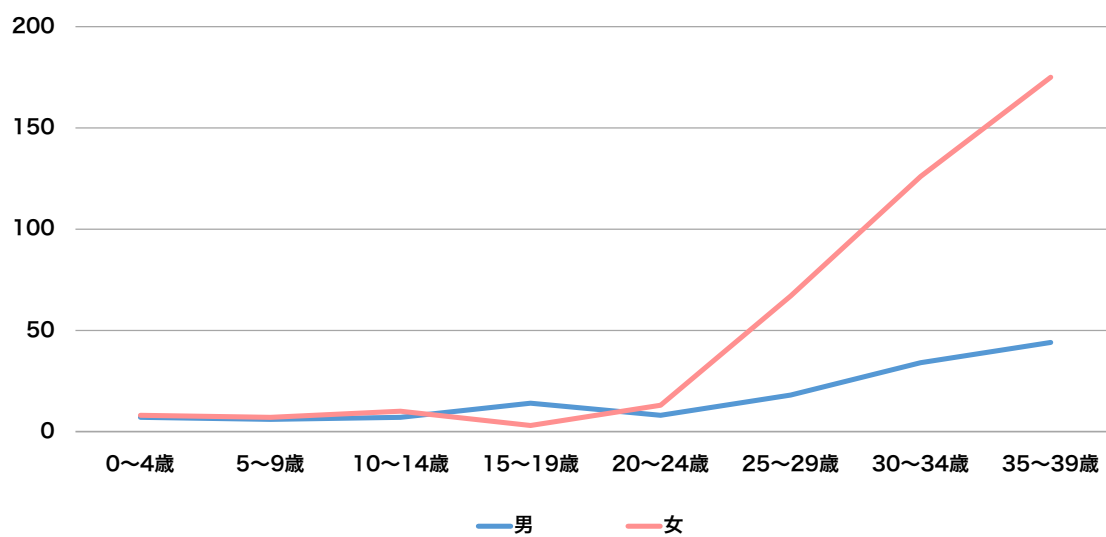


血液腫瘍 初回治療法 施設別

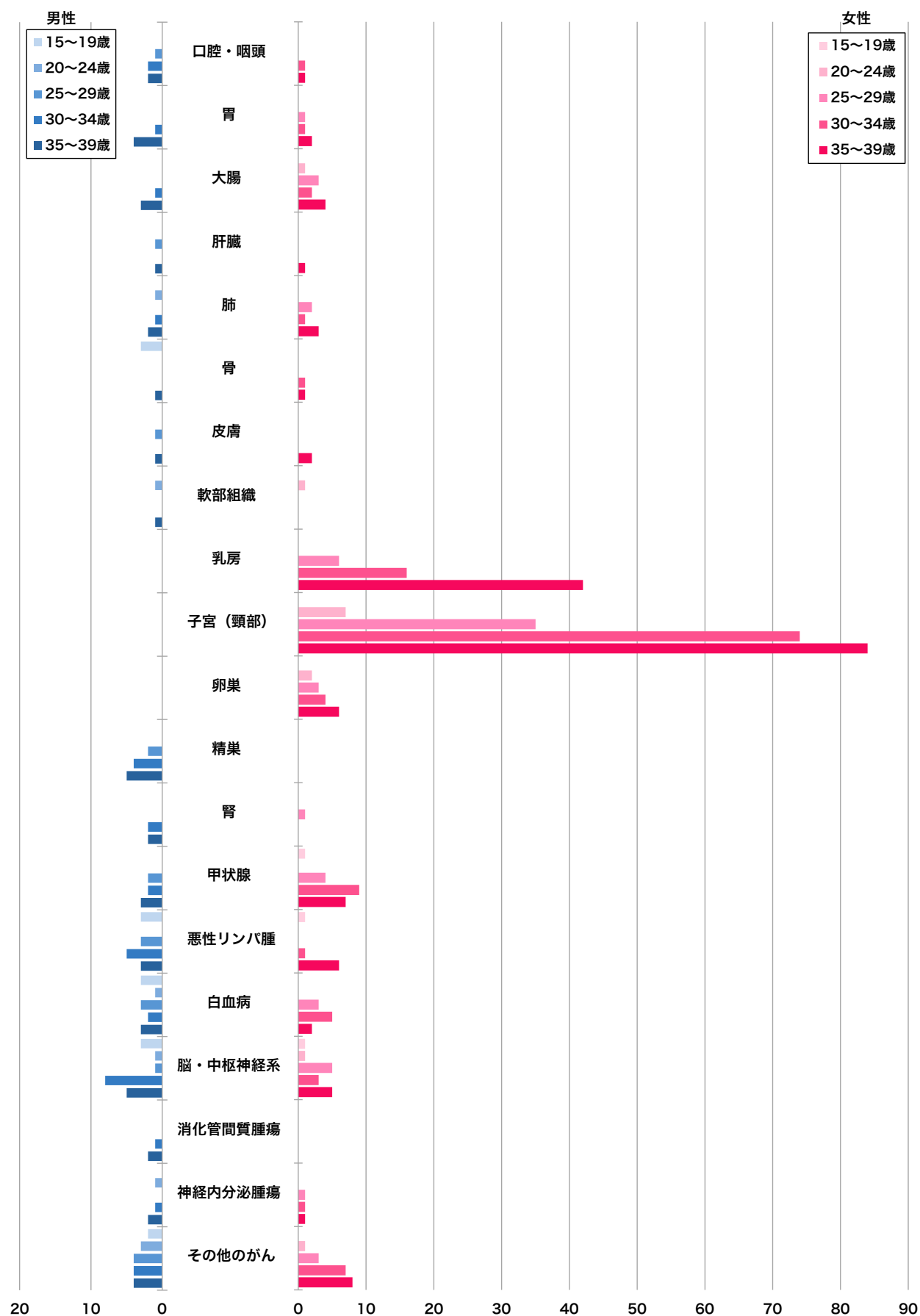


小児・AYA 世代

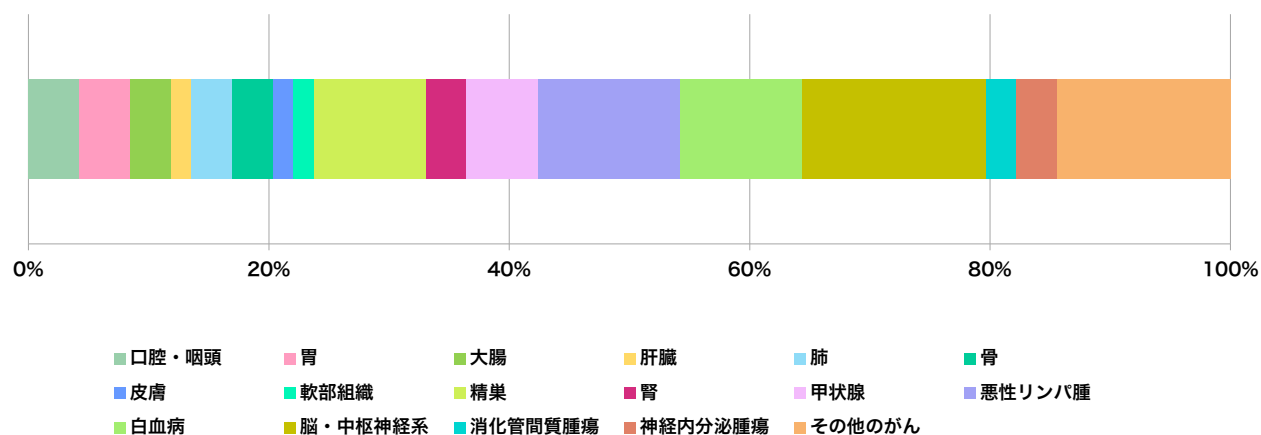
小児・AYA 世代 年齢階級別



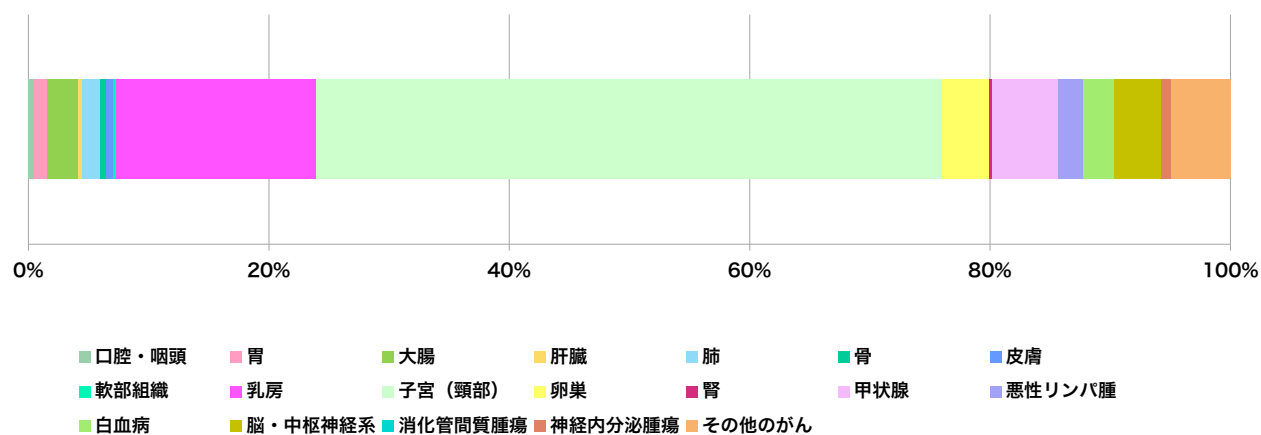
AYA 世代 性別 部位別 年齢階級別集計



AYA 世代 男性 部位別割合

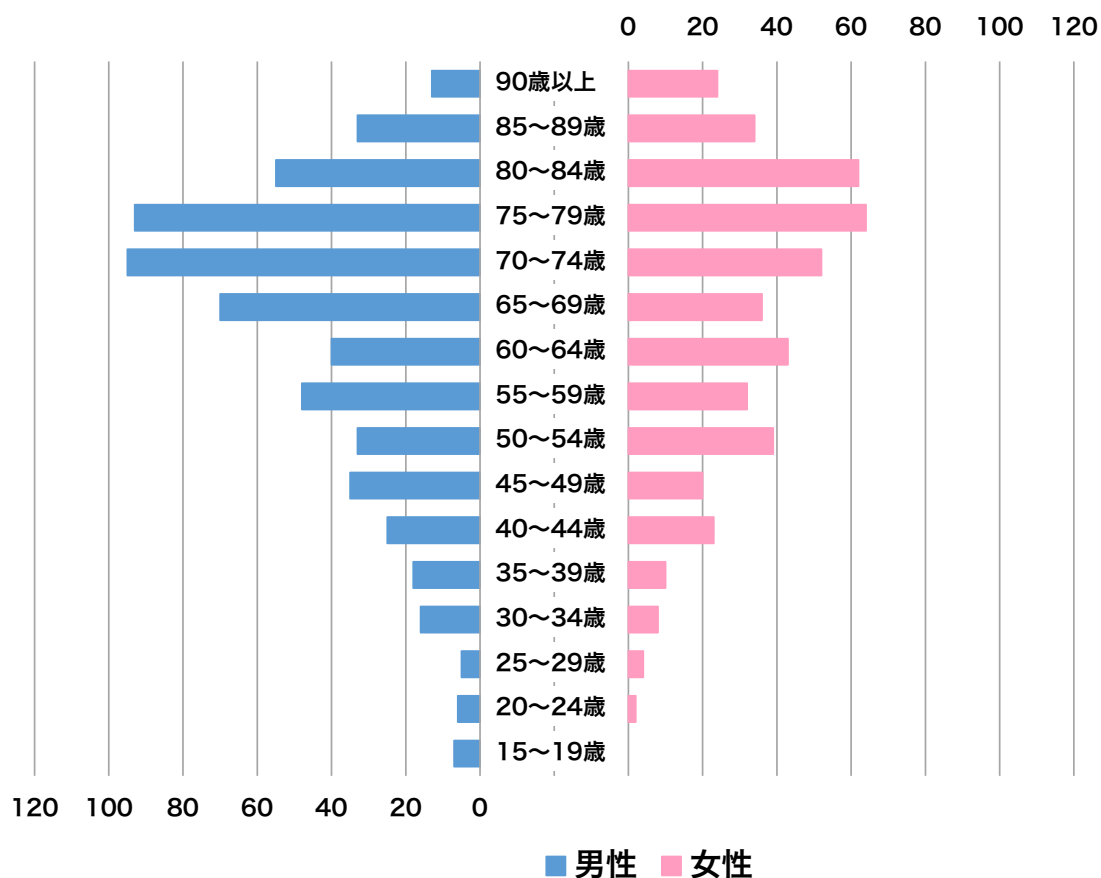


AYA 世代 女性 部位別割合

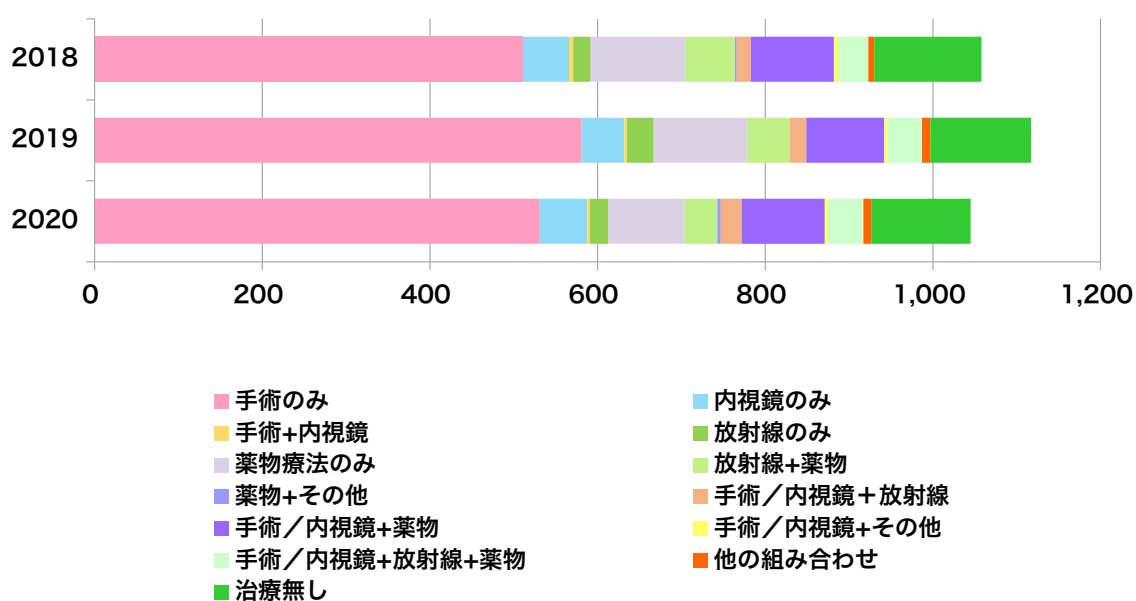


希少がん

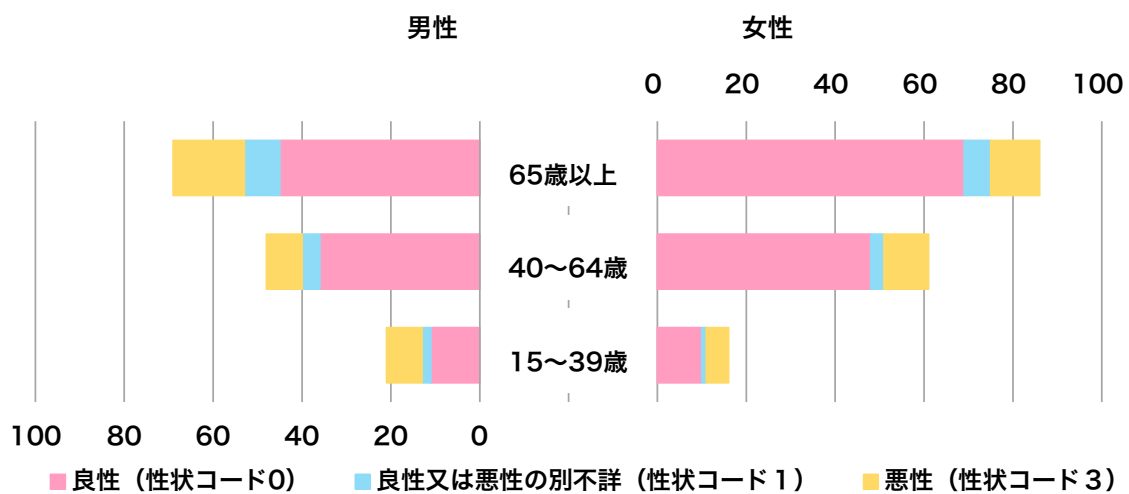
希少がん 年齢階級別



希少がん 初回治療法 年次推移



希少がん 脳・中枢神経 年齢 性別 良悪



発 行 岡山県がん診療連携協議会事務局（岡山大学病院）

発行日 2023 年 3 月

本報告書に関する問合せ先

岡山県がん診療連携協議会事務局 岡山大学病院医事課

〒700-8558 岡山市北区鹿田町 2-5-1

電話 086-235-7072

印 刷 友野印刷株式会社